KODAK Color Control Patches
Kodak
20636
他科書文庫
2
230

和歌史
廣島師範學校藏書印
廣島師範學校藏書印
廣島師範學校藏書印

低洛爾氏萬國史

明治十一年十月　卷二

文部省印行

校正 補註 通俗國史卷之二目次

上古史　　張數

第十二回　仲哀天皇紀　一

第十三回　神功皇后紀之上　二一

第十四回　神功皇后紀之中　五八

第十五回　神功皇后紀之下　九一

第廿六回　羅馬帝國起之一　一三八
羅馬帝國之興勃
羅馬帝國之衰
第廿七回　羅馬帝國起之二　一六九
羅馬帝國之滅亡
第廿八回　羅馬帝國起之三　二八〇

第廿五回　羅馬帝國起之一　四一四
羅馬帝國之興勃
第廿六回　羅馬帝國起之二　四三七
羅馬帝國之衰
第廿七回　羅馬帝國起之三　四七七
羅馬帝國之滅亡

上古史

第二十二回

羅馬共和國史

羅馬人民ノ發興

大村一學 譯

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ナクシテ其ノ父祖ノ天職ヲ繼承スル義務ナキ國ニ於テハ、貴族ハ其ノ數ヲ增加スルニ從ヒ、其ノ勢力ヲ減殺シ、遂ニ其ノ存在ノ意義ヲ失フニ至ルヘキハ、歷史ノ證明スル所ナリ。

貴族ハ國民ノ一部ニ過キス、而シテ其ノ數ハ國民ノ數ニ比スレハ、極メテ少數ナリ。然ルニ其ノ勢力ハ、國民ノ大多數ヲ壓倒シ、國民ノ大多數ヲ壓倒スルノ勢力ヲ有スルニ至ルハ、何ソヤ。貴族ハ、其ノ數ノ少キヲ以テ、其ノ團結ヲ固クシ、其ノ團結ヲ固クスルニ從ヒ、其ノ勢力ヲ增加シ、其ノ勢力ヲ增加スルニ從ヒ、其ノ團結ヲ固クスルノ循環ヲ繼續シテ、遂ニ國民ノ大多數ヲ壓倒スルノ勢力ヲ有スルニ至ルナリ。

貴族ハ、其ノ數ノ少キヲ以テ、其ノ團結ヲ固クシ、其ノ團結ヲ固クスルニ從ヒ、其ノ勢力ヲ增加シ、其ノ勢力ヲ增加スルニ從ヒ、其ノ團結ヲ固クスルノ循環ヲ繼續シテ、遂ニ國民ノ大多數ヲ壓倒スルノ勢力ヲ有スルニ至ルハ、何ソヤ。

処、政党ニ非ラサル一般人民ノ選挙ニ際シテハ、一定ノ年齢ニ達シタル男子ニ対シ、選挙権ヲ与フルヲ以テ、普通選挙ト称シ、之ニ反シ、財産ノ多寡ニ依リ、選挙権ヲ与フルヲ以テ、制限選挙ト称ス、而シテ、普通選挙ハ、政党ノ発生ト、密接ノ関係ヲ有スルヲ以テ、之ヲ分チテ二種トナス、即チ、政党ノ発生ヲ促ス者ト、政党ノ発生ヲ防ク者トニ、是ナリ、而シテ、前者ハ、英国ノ如ク、政党ノ発生ヲ促シ、後者ハ、独逸ノ如ク、政党ノ発生ヲ防ケリ、然レトモ、英国ニ於テモ、政党ノ発生ヲ防ケントスル者アリ、又独逸ニ於テモ、政党ノ発生ヲ促サントスル者アリ、是レ、普通選挙ノ、政党ニ対スル、関係ノ、一般ニ、然ルヲ以テナリ、

普通選挙ノ実施ハ、国民ノ、一般ニ、政治思想ヲ、発達セシメ、之ヲ、政治ニ、参与セシムルノ、機会ヲ、与フルヲ以テ、其ノ、目的トスル、所ナリ、然レトモ、之ヲ、実施スルニ、当リテハ、国民ノ、政治思想ノ、発達ノ、程度ヲ、考慮シ、且ツ、之ヲ、実施スルノ、時期ヲ、誤ラサルヲ、要ス、若シ、之ニ、反スレハ、国家ノ、為メ、却テ、有害ナルノ、結果ヲ、来スヘシ、

普通選挙ノ、実施ニ、伴ヒ、政党ノ、発生ヲ、促シ、且ツ、之ヲ、助長スル、ノ、傾向アルハ、前ニ、述ヘタル、所ノ、如シ、然レトモ、政党ノ、発生ヲ、促スハ、普通選挙ノ、唯一ノ、原因ニ、非ス、

英国ニ於テハ、一八三二年ノ、選挙法改正ニ、依リ、中産階級ニ、選挙権ヲ、与ヘ、一八六七年ノ、改正ニ、依リ、都市ノ、労働者ニ、選挙権ヲ、与ヘ、一八八四年ノ、改正ニ、依リ、農村ノ、労働者ニ、選挙権ヲ、与ヘ、一九一八年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

仏国ニ於テハ、一七八九年ノ、大革命ニ、際シ、第三階級ニ、選挙権ヲ、与ヘ、一八四八年ノ、革命ニ、際シ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

独逸ニ於テハ、一八七一年ノ、統一ニ、際シ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

墺国ニ於テハ、一八六七年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

露国ニ於テハ、一九〇五年ノ、革命ニ、際シ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

伊国ニ於テハ、一九一九年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

白耳義ニ於テハ、一八九三年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

和蘭ニ於テハ、一九一七年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

瑞西ニ於テハ、一八七四年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

瑞典ニ於テハ、一九一八年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

諾威ニ於テハ、一九一三年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

丁抹ニ於テハ、一九一五年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

ヲ問ハス、一定ノ年齢ニ達シタル男子ニ対シ、選挙権ヲ与フルヲ以テ、普通選挙ト称シ、之ニ反シ、財産ノ多寡ニ依リ、選挙権ヲ与フルヲ以テ、制限選挙ト称ス、而シテ、普通選挙ハ、政党ノ発生ト、密接ノ関係ヲ有スルヲ以テ、之ヲ分チテ二種トナス、即チ、政党ノ発生ヲ促ス者ト、政党ノ発生ヲ防ク者トニ、是ナリ、而シテ、前者ハ、英国ノ如ク、政党ノ発生ヲ促シ、後者ハ、独逸ノ如ク、政党ノ発生ヲ防ケリ、然レトモ、英国ニ於テモ、政党ノ発生ヲ防ケントスル者アリ、又独逸ニ於テモ、政党ノ発生ヲ促サントスル者アリ、是レ、普通選挙ノ、政党ニ対スル、関係ノ、一般ニ、然ルヲ以テナリ、

普通選挙ノ実施ハ、国民ノ、一般ニ、政治思想ヲ、発達セシメ、之ヲ、政治ニ、参与セシムルノ、機会ヲ、与フルヲ以テ、其ノ、目的トスル、所ナリ、然レトモ、之ヲ、実施スルニ、当リテハ、国民ノ、政治思想ノ、発達ノ、程度ヲ、考慮シ、且ツ、之ヲ、実施スルノ、時期ヲ、誤ラサルヲ、要ス、若シ、之ニ、反スレハ、国家ノ、為メ、却テ、有害ナルノ、結果ヲ、来スヘシ、

普通選挙ノ、実施ニ、伴ヒ、政党ノ、発生ヲ、促シ、且ツ、之ヲ、助長スル、ノ、傾向アルハ、前ニ、述ヘタル、所ノ、如シ、然レトモ、政党ノ、発生ヲ、促スハ、普通選挙ノ、唯一ノ、原因ニ、非ス、

英国ニ於テハ、一八三二年ノ、選挙法改正ニ、依リ、中産階級ニ、選挙権ヲ、与ヘ、一八六七年ノ、改正ニ、依リ、都市ノ、労働者ニ、選挙権ヲ、与ヘ、一八八四年ノ、改正ニ、依リ、農村ノ、労働者ニ、選挙権ヲ、与ヘ、一九一八年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

仏国ニ於テハ、一七八九年ノ、大革命ニ、際シ、第三階級ニ、選挙権ヲ、与ヘ、一八四八年ノ、革命ニ、際シ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

独逸ニ於テハ、一八七一年ノ、統一ニ、際シ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

墺国ニ於テハ、一八六七年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

露国ニ於テハ、一九〇五年ノ、革命ニ、際シ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

伊国ニ於テハ、一九一九年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

白耳義ニ於テハ、一八九三年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

和蘭ニ於テハ、一九一七年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

瑞西ニ於テハ、一八七四年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

瑞典ニ於テハ、一九一八年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

諾威ニ於テハ、一九一三年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

丁抹ニ於テハ、一九一五年ノ、改正ニ、依リ、男子ノ、普通選挙ヲ、実施シ、且ツ、婦人ニ、選挙権ヲ、与ヘタリ、

ヲ曾祖ノ兄ト云ヒ又祖父ノ兄ヲ伯父ト云フ伯父ノ子ヲ從兄弟ト稱ス

又祖父ノ兄ノ子ヲ從父兄弟ト稱ス

又曾祖ノ兄ノ子ヲ再從兄弟ト稱ス

又祖父ノ兄ノ孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又曾祖ノ兄ノ曾孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又祖父ノ兄ノ曾孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又曾祖ノ兄ノ玄孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又祖父ノ兄ノ玄孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又曾祖ノ兄ノ來孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又祖父ノ兄ノ來孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又曾祖ノ兄ノ昆孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又祖父ノ兄ノ昆孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又曾祖ノ兄ノ仍孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又祖父ノ兄ノ仍孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又曾祖ノ兄ノ雲孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又祖父ノ兄ノ雲孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又曾祖ノ兄ノ耳孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又祖父ノ兄ノ耳孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又曾祖ノ兄ノ晜孫ヲ再從兄弟ト稱ス

又祖父ノ兄ノ晜

ア奴ノ婆ヲ[illegible]ニ[illegible]ア[illegible]ス[illegible]ヲ奴隷ト[illegible]
コヲスト其他佐ヲ用ユルコトアリ[illegible]ヲ文ト[illegible]奴
馬[illegible]王ニ遣ハス時[illegible]ハ[illegible]ヲ[illegible]ヲ[illegible]ヲ

フス現國ノ一ナラシメ以テ王室ノ尊嚴ヲ保持シ國力ノ伸張ヲ圖ラントスルニ在リ王室ノ尊嚴ヲ保持シ國力ノ伸張ヲ圖ラントスルハ實ニ帝國ノ最モ必要トスル所ニシテ之ヲ圖ラスシテ帝國ノ隆盛ヲ期スルハ到底望ムヘカラサル所ナリ而シテ之ヲ圖ラントスルニハ先ツ國體ノ何タルヲ明ニシ國體ノ基礎ヲ鞏固ニスルニ在リ是レ我カ國ノ現存ノ國體ハ何ヲ以テ之ヲ明ニシ之ヲ鞏固ニスルヤヲ研究スルノ必要アル所以ナリ

我カ國體ハ萬世一系ノ天皇ヲ以テ統治權ノ主體ト仰キ給フノ國體ニシテ此ノ國體ハ肇國ノ初ニ於テ既ニ其ノ基礎ヲ確立シ給ヒ爾來連綿トシテ二千五百餘年ノ星霜ヲ經過スルノ間ニ於テ時代ノ變遷ニ伴ヒ幾多ノ興廢アリシト雖モ此ノ大義ハ炳トシテ日星ノ如ク古今ヲ貫キ天地ト共ニ窮リナキモノナリ

我カ國ハ古ヨリ祭政一致ノ國ニシテ天皇ハ皇祖皇宗ヲ崇敬シ給ヒ自ラ祭祀ヲ行ハセ給フヲ以テ大切ノ御事ト遊ハサレ給フ

我カ國ハ古ヨリ祭政一致ノ國ニシテ天皇ハ皇祖皇宗ヲ崇敬シ給ヒ自ラ祭祀ヲ行ハセ給フヲ以テ大切ノ御事ト遊ハサレ給フ

我カ國ハ古ヨリ祭政一致ノ國ニシテ天皇ハ皇祖皇宗ヲ崇敬シ給ヒ自ラ祭祀ヲ行ハセ給フヲ以テ大切ノ御事ト遊ハサレ給フ

率剌斯拉斯ヨリ子ノ子ヲ殺シ或ハ縛シ或ハ之レヲ入牢率剌斯拉斯ヨリ國ヲ逐ヒ安古ノ子ノ嬰ヲ即剌斯拉斯ヨリ立テテ王ト爲ス多ク「ロ」羅馬國ノ風俗ニ從フ國民ノ意用ヒ王ノ意ニ從ヒ或ハ之レヲ殺シ或ハ之レヲ入牢セシ事ハ明ラカニ證ヲ擧ケ難シ然レドモ此ノ嬰ヲ立テ王ト爲シタル事ハ確實ニシテ疑ヲ容レス又此ノ嬰ノ即位ハ紀元前五百七十五年ニシテ其ノ年齢ハ凡ソ二十五年ト推定スルヲ得ヘシ

嬰ハ都城ノ周圍二石壁ヲ繞ラス紀元前五百七十五年ニ於テ嬰ハ都城ノ周圍ヲ繞ラス此ノ壁ハ其ノ長凡ソ四哩ニシテ其ノ高サ凡ソ二十呎ニシテ其ノ厚サ凡ソ十呎ニシテ其ノ上ニ凡ソ二十呎ノ間隔ヲ以テ凡ソ六十ノ望樓ヲ設ケ又其ノ外ニ凡ソ十呎ノ間隔ヲ以テ凡ソ二十呎ノ深サノ壕ヲ掘リ以テ防禦ニ備フ

嬰ハ又都城ノ周圍ニ凡ソ二

子ニ至ル迄ノ間ニ胡国ノ諸王ヨリ方物ヲ貢献シ又ハ使ヲ遣シテ国王ニ朝賀スルノ年ニ之ヲ行フヿヲ其胡王ノ為ニ別殿ヲ設ケ其国ノ歌舞ヲ奏シ其国王ヨリ貢ノ方物ヲ献ジ其国王ノ子ヲ入質ニ遣シタルトキハ其国

多利亞ノ女ニ所ノ多利亞ノ國王ヲ立テ王ト爲シ尊號ヲ與ヘ又其國ノ貴族等ヲ召集シテ其ノ國王ヲ王ト爲シ尊號ヲ與ヘ其國ノ貴族等ヲ召集シテ其ノ國王ヲ王ト爲シ尊號ヲ與ヘ

王政ヲ廢シ共和政治ヲ設ケシ兵士ヲ率ヰテ其ノ國境ヲ侵掠スル所ナシ遂ニ以テ都ヲ定ムル時ニ起ル所ノ事共ヲ略ス

第二十二回

羅馬共和國起上

其時政体ノ設クヨリ前ノ貴族等ノ分ケ方ニ至ル

羅馬人ヲ以テ王政ノ時ニ在テハ都テ貴族等ノ分ケ方ニ至ル

分ケ方ニ三種アリ其一ヲ元老院ト稱シ其二ヲ騎士ト稱シ其三ヲ庶人ト稱ス其元老院中ニ於テ最モ尊キ者ヲ名ケテ王ト稱シ其ノ王ニ次ク者ヲ名ケテ副王ト稱シ其ノ副王ニ次ク者ヲ名ケテ執政官ト稱シ其ノ執政官ニ次ク者ヲ名ケテ法官ト稱シ其ノ法官ニ次ク者ヲ名ケテ按察使ト稱シ其ノ按察使ニ次ク者ヲ名ケテ護民官ト稱シ其ノ護民官ニ次ク者ヲ名ケテ百人組ノ頭ト稱シ其ノ百人組ノ頭ニ次ク者ヲ名ケテ百人組ノ士官ト稱シ其ノ百人組ノ士官ニ次ク者ヲ名ケテ百人組ノ兵士ト稱シ其ノ百人組ノ兵士ニ次ク者ヲ名ケテ都邑ノ人ト稱シ其ノ都邑ノ人ニ次ク者ヲ名ケテ

名詞ハ之ヲ主語ニ用ヰ又ハ其ノ語尾ヲ變化シテ之ヲ他ノ事物ニ關係セシムル語ニ用ヰルコトヲ得ルモノトス

一 單獨ノ體言ノ資格ヲ以テ獨立シテ用ヰラルルモノ

二 體言ニ接續シテ體言ノ資格ヲ以テ用ヰラルルモノ

三 動詞ノ連用形ニ接續シテ用ヰラルルモノ

四 動詞ノ終止形ニ接續シテ用ヰラルルモノ

五 動詞ノ連體形ニ接續シテ用ヰラルルモノ

六 動詞ノ假定形ニ接續シテ用ヰラルルモノ

七 動詞ノ命令形ニ接續シテ用ヰラルルモノ

八 動詞ノ未然形ニ接續シテ用ヰラルルモノ

九 助動詞ノ連用形ニ接續シテ用ヰラルルモノ

十 助動詞ノ終止形ニ接續シテ用ヰラルルモノ

十一 助動詞ノ連體形ニ接續シテ用ヰラルルモノ

十二 助動詞ノ假定形ニ接續シテ用ヰラルルモノ

十三 助動詞ノ命令形ニ接續シテ用ヰラルルモノ

十四 助動詞ノ未然形ニ接續シテ用ヰラルルモノ

十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

五十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

五十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

五十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

五十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

五十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

五十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

五十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

五十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

五十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

五十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

六十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

六十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

六十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

六十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

六十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

六十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

六十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

六十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

六十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

六十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

七十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

七十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

七十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

七十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

七十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

七十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

七十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

七十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

七十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

七十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

八十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

八十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

八十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

八十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

八十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

八十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

八十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

八十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

八十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

八十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

九十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

九十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

九十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

九十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

九十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

九十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

九十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

九十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

九十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

九十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百二十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百二十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百二十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百二十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百二十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百二十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百二十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百二十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百二十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百二十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百三十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百三十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百三十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百三十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百三十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百三十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百三十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百三十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百三十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百三十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百四十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百四十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百四十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百四十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百四十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百四十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百四十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百四十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百四十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百四十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百五十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百五十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百五十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百五十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百五十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百五十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百五十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百五十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百五十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百五十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百六十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百六十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百六十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百六十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百六十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百六十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百六十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百六十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百六十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百六十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百七十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百七十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百七十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百七十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百七十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百七十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百七十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百七十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百七十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百七十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百八十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百八十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百八十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百八十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百八十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百八十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百八十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百八十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百八十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百八十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百九十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百九十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百九十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百九十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百九十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百九十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百九十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百九十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百九十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

百九十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百二十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百二十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百二十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百二十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百二十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百二十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百二十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百二十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百二十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百二十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百三十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百三十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百三十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百三十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百三十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百三十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百三十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百三十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百三十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百三十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百四十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百四十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百四十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百四十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百四十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百四十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百四十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百四十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百四十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百四十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百五十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百五十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百五十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百五十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百五十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百五十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百五十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百五十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百五十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百五十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百六十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百六十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百六十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百六十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百六十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百六十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百六十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百六十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百六十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百六十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百七十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百七十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百七十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百七十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百七十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百七十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百七十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百七十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百七十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百七十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百八十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百八十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百八十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百八十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百八十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百八十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百八十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百八十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百八十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百八十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百九十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百九十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百九十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百九十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百九十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百九十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百九十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百九十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百九十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

二百九十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百二十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百二十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百二十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百二十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百二十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百二十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百二十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百二十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百二十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百二十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百三十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百三十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百三十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百三十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百三十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百三十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百三十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百三十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百三十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百三十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百四十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百四十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百四十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百四十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百四十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百四十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百四十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百四十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百四十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百四十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百五十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百五十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百五十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百五十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百五十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百五十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百五十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百五十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百五十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百五十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百六十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百六十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百六十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百六十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百六十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百六十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百六十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百六十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百六十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百六十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百七十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百七十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百七十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百七十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百七十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百七十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百七十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百七十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百七十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百七十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百八十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百八十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百八十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百八十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百八十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百八十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百八十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百八十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百八十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百八十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百九十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百九十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百九十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百九十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百九十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百九十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百九十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百九十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百九十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

三百九十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百二十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百二十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百二十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百二十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百二十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百二十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百二十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百二十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百二十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百二十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百三十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百三十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百三十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百三十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百三十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百三十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百三十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百三十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百三十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百三十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百四十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百四十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百四十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百四十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百四十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百四十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百四十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百四十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百四十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百四十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百五十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百五十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百五十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百五十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百五十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百五十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百五十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百五十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百五十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百五十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百六十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百六十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百六十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百六十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百六十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百六十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百六十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百六十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百六十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百六十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百七十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百七十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百七十二 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百七十三 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百七十四 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百七十五 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百七十六 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百七十七 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百七十八 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百七十九 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百八十 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルルモノ

四百八十一 助詞ノ接續ヲ受ケテ用ヰラルル

貴族ノ同シク其同族ノ公會ニ總テ列スルヲ得セシメタリ而シテ此ノ特權ハ獨リ貴族ノミニ止マラス平民ニ對シテモ亦タ之ヲ與ヘタリ是ヲ以テ貴族ト平民トノ間ニ於テハ殆ント其ノ區別ヲ見ルコト能ハサルニ至レリ

第二ハ貴族ト平民トノ間ニ通婚ヲ許シタルコト是ナリ從來貴族ハ貴族ノミヲ以テ其ノ團體ヲ組織シ平民ハ平民ノミヲ以テ其ノ團體ヲ組織シ兩者ノ間ニ通婚ヲ禁シタルヲ以テ貴族ハ益〻其ノ勢力ヲ增大シ平民ハ益〻其ノ勢力ヲ減殺シ兩者ノ間ニ於ケル權衡ハ全ク破レ貴族ハ常ニ平民ヲ壓倒シ平民ハ常ニ貴族ニ壓倒セラレ兩者ノ間ニ於ケル爭鬪ハ實ニ絶ユル時ナカリキ然ルニ今ヤ兩者ノ間ニ通婚ヲ許シタルヲ以テ貴族ハ平民ヲ壓倒スルノ勢力ヲ失ヒ平民ハ貴族ニ壓倒セラルルノ恐レナキニ至レリ是ヲ以テ兩者ノ間ニ於ケル爭鬪ハ茲ニ全ク其ノ跡ヲ絶チ兩者ハ互ニ相提携シテ國家ノ爲ニ盡スノ義務ヲ有スルニ至レリ

第三ハ貴族ト平民トノ間ニ參政權ヲ平等ニ與ヘタルコト是ナリ從來貴族ハ貴族ノミヲ以テ其ノ團體ヲ組織シ平民ハ平民ノミヲ以テ其ノ團體ヲ組織シ兩者ノ間ニ通婚ヲ禁シタルヲ以テ貴族ハ益〻其ノ勢力ヲ增大シ平民ハ益〻其ノ勢力ヲ減殺シ兩者ノ間ニ於ケル權衡ハ全ク破レ貴族ハ常ニ平民ヲ壓倒シ平民ハ常ニ貴族ニ壓倒セラレ兩者ノ間ニ於ケル爭鬪ハ實ニ絶ユル時ナカリキ然ルニ今ヤ兩者ノ間ニ通婚ヲ許シタルヲ以テ貴族ハ平民ヲ壓倒スルノ勢力ヲ失ヒ平民ハ貴族ニ壓倒セラルルノ恐レナキニ至レリ是ヲ以テ兩者ノ間ニ於ケル爭鬪ハ茲ニ全ク其ノ跡ヲ絶チ兩者ハ互ニ相提携シテ國家ノ爲ニ盡スノ義務ヲ有スルニ至レリ

ヲ伴シテ之ヲ探偵シ又ハ探偵ノ為メ一旦ニ手ヲ下シ或ハ一旦ニ手ヲ下シ百方ニ
シテ彼先生大ニ感動シ師弟ノ恩義ヲ忘レ其師ノ探偵ヲ止メ又ハ
ノ感ヲ生シ師ノ探偵ヲ止メ又ハ師ノ探偵ヲ止メ
ノ為メ又ハ

貴族等ノ不正ノ利益ヲ立テ餘リ甚シキ場合ニ於テハ貴族ノ所有ト爲ス權利ヲ留保シ貴族ノ地位ヲ廢止スルコトアルヘシ

第四百九十七條 貴族ハ其ノ所有ニ屬スル財産ヲ以テ其ノ貴族ノ地位ニ應シ適當ノ財産ヲ設定スルコトヲ得

第四百九十八條 貴族ハ其ノ財産ヲ以テ其ノ貴族ノ地位ニ應シ適當ノ財産ヲ設定スルコトヲ得

第四百九十九條 貴族ハ其ノ財産ヲ以テ其ノ貴族ノ地位ニ應シ適當ノ財産ヲ設定スルコトヲ得

第五百條 貴族ハ其ノ財産ヲ以テ其ノ貴族ノ地位ニ應シ適當ノ財産ヲ設定スルコトヲ得

第五百一條 貴族ハ其ノ財産ヲ以テ其ノ貴族ノ地位ニ應シ適當ノ財産ヲ設定スルコトヲ得

第五百二條 貴族ハ其ノ財産ヲ以テ其ノ貴族ノ地位ニ應シ適當ノ財産ヲ設定スルコトヲ得

第五百三條 貴族ハ其ノ財産ヲ以テ其ノ貴族ノ地位ニ應シ適當ノ財産ヲ設定スルコトヲ得

第五百四條 貴族ハ其ノ財産ヲ以テ其ノ貴族ノ地位ニ應シ適當ノ財産ヲ設定スルコトヲ得

第五百五條 貴族ハ其ノ財産ヲ以テ其ノ貴族ノ地位ニ應シ適當ノ財産ヲ設定スルコトヲ得

第五百六條 貴族ハ其ノ財産ヲ以テ其ノ貴族ノ地位ニ應シ適當ノ財産ヲ設定スルコトヲ得

第五百七條 貴族ハ其ノ財産ヲ以テ其ノ貴族ノ地位ニ應シ適當ノ財産ヲ設定スルコトヲ得

第五百八條 貴族ハ其ノ財産ヲ以テ其ノ貴族ノ地位ニ應シ適當ノ財産ヲ設定スルコトヲ得

第五百九條 貴族ハ其ノ財産ヲ以テ其ノ貴族ノ地位ニ應シ適當ノ財産ヲ設定スルコトヲ得

第五百十條 貴族ハ其ノ財産ヲ以テ其ノ貴族ノ地位ニ應シ適當ノ財産ヲ設定スルコトヲ得

族ノ國民ニ對シ其ノ主權ヲ失ヒ其ノ國ヲ滅ボシ之ヲ征服シ其ノ國民ヲ奴隷トシ其ノ財産ヲ奪ヒ其ノ國ヲ植民地ト爲スノ權利ヲ有スルヤ否ヤ

此問題ハ從來ノ國際法學者ノ間ニ於テ屢々論ジ來リタル所ニシテ其ノ解釋ニ關シテハ學者ノ間ニ二派ノ別アリ

第一派ノ學者ハ曰ク國家ハ其ノ國民ノ權利ヲ保護スルノ義務アルヲ以テ國家ハ其ノ國民ノ權利ヲ侵害スル者ニ對シテハ之ヲ制裁スルノ權利ヲ有スルハ勿論ナリ而シテ其ノ制裁ノ方法ハ國家ノ事情ニ從テ種々ナルヘキモ其ノ最モ嚴重ナルモノハ戰爭ナリ故ニ國家ハ其ノ國民ノ權利ヲ侵害シタル國家ニ對シテ戰爭ヲ爲スノ權利ヲ有スルハ勿論ナリ而シテ戰爭ニ勝チタル國家ハ敗ケタル國家ニ對シテ其ノ主權ヲ失ハシメ其ノ國ヲ滅ボシ其ノ國民ヲ奴隷トシ其ノ財産ヲ奪ヒ其ノ國ヲ植民地ト爲スノ權利ヲ有スルハ勿論ナリ

第二派ノ學者ハ曰ク國家ハ其ノ國民ノ權利ヲ保護スルノ義務アルヲ以テ國家ハ其ノ國民ノ權利ヲ侵害スル者ニ對シテハ之ヲ制裁スルノ權利ヲ有スルハ勿論ナリ而シテ其ノ制裁ノ方法ハ國家ノ事情ニ從テ種々ナルヘキモ其ノ最モ嚴重ナルモノハ戰爭ナリ故ニ國家ハ其ノ國民ノ權利ヲ侵害シタル國家ニ對シテ戰爭ヲ爲スノ權利ヲ有スルハ勿論ナリ然レトモ戰爭ニ勝チタル國家ハ敗ケタル國家ニ對シテ其ノ主權ヲ失ハシメ其ノ國ヲ滅ボシ其ノ國民ヲ奴隷トシ其ノ財産ヲ奪ヒ其ノ國ヲ植民地ト爲スノ權利ヲ有スルヤ否ヤハ別問題ナリ此問題ニ關シテハ

ノ刑ニ處スルモノトス

第二條　前條ノ場合ニ於テ犯人ノ親族ノ爲メ又ハ親族ノ爲メニ犯人ヲ藏匿シ又ハ隱避シタルトキハ左ノ區別ニ從テ處斷ス

一　死刑ニ當タル罪ニ付テハ懲役二年以下ノ刑ニ處ス

二　無期懲役ニ當タル罪ニ付テハ懲役一年以下ノ刑ニ處ス

三　有期懲役ニ當タル罪ニ付テハ懲役六月以下ノ刑ニ處ス

四　拘留ニ當タル罪ニ付テハ拘留ニ處ス

五　罰金ニ當タル罪ニ付テハ罰金ニ處ス

第三條　親族ノ範圍ハ左ノ如シ

一　六親等内ノ血族

二　配偶者

三　三親等内ノ姻族

第四條　親族ノ關係ハ現ニ犯人ノ親族タル者ニ付テハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル場合ニ於テ之ヲ適用ス

第五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用セス

第六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第二十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第二十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第二十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第二十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第二十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第二十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第二十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第二十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第二十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第二十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第三十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第三十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第三十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第三十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第三十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第三十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第三十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第三十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第三十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第三十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第四十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第四十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第四十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第四十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第四十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第四十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第四十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第四十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第四十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第四十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第五十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第五十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第五十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第五十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第五十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第五十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第五十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第五十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第五十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第五十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第六十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第六十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第六十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第六十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第六十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第六十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第六十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第六十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第六十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第六十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第七十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第七十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第七十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第七十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第七十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第七十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第七十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第七十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第七十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第七十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第八十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第八十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第八十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第八十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第八十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第八十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第八十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第八十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第八十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第八十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第九十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第九十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第九十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第九十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第九十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第九十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第九十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第九十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第九十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第九十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百二十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百二十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百二十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百二十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百二十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百二十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百二十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百二十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百二十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百二十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百三十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百三十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百三十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百三十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百三十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百三十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百三十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百三十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百三十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百三十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百四十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百四十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百四十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百四十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百四十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百四十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百四十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百四十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百四十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百四十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百五十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百五十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百五十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百五十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百五十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百五十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百五十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百五十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百五十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百五十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百六十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百六十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百六十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百六十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百六十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百六十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百六十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百六十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百六十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百六十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百七十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百七十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百七十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百七十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百七十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百七十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百七十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百七十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百七十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百七十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百八十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百八十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百八十二條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百八十三條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百八十四條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百八十五條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百八十六條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百八十七條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百八十八條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百八十九條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百九十條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之ヲ適用ス

第百九十一條　親族ノ關係ハ犯人ノ爲メニ藏匿シ又ハ隱避シタル後ニ至リ犯人ノ親族ト爲リタル者ニ付テハ之

死用二種ノ方法アリ即チ其一ハ敵ノ意思ヲ強制スルノ目的ヲ以テ敵ノ生命ヲ絶ツ所ノ殺傷ニシテ戦時国際法ニ於テ之ヲ認メ其二ハ敵ノ意思ヲ強制スルノ目的ヲ以テ敵ノ生命ヲ絶ツ所ノ殺傷ニシテ戦時国際法ニ於テ之ヲ禁ス

前者ハ敵ノ生命ヲ絶ツ所ノ殺傷ニシテ戦時国際法ニ於テ之ヲ認メ後者

之ヲ以テ露國領土ノ一部ヲ割譲シ又ハ賠償金ヲ支払フ為メ露国ニ対シ戦争ヲ開始セントスルノ場合ニ於テハ露国ハ其ノ同盟国ノ為メニ其ノ全兵力ヲ以テ日本ニ対シ戦争ヲ為スノ義務ヲ負担スルモノトス

第四条　露国ハ日本ノ韓国ニ於ケル政治上軍事上及経済上ノ卓絶ナル利益ヲ承認シ且日本ガ韓国ニ於テ必要ト認ムル指導保護及監理ヲ為ス権利ヲ有スルコトヲ承認ス

露国ハ日本ガ韓国ニ於テ右ノ利益ヲ増進スル為メ必要ト認ムル措置ヲ執ルニ当リ之ヲ妨害セサルヘキコトヲ約ス

第五条　日本ハ露国ニ対シ南満洲ノ鉄道ヲ清国ノ利益ノ為メ経営スヘキコトヲ約ス

第六条　日本ハ露国ニ対シ沿海州ノ漁業権ヲ日本臣民ニ許与スヘキコトヲ約ス

第七条　日露両国ハ其ノ一方ガ清国ニ於テ領土上又ハ財政上ノ利益ヲ有スル場合ニ於テ其ノ利益ヲ擁護スル為メ必要ト認ムル措置ヲ執ルニ当リ之ヲ妨害セサルヘキコトヲ約ス

第八条　日露両国ハ清国ニ於ケル商工業ノ機会均等ノ主義ヲ確実ニスル為メ其ノ共通ノ利益ヲ擁護スルニ必要ナル措置ヲ執ルヘキコトヲ約ス

第九条　日露両国ハ清国ニ於ケル現状ヲ維持スル為メ又ハ清国ニ於ケル日露両国臣民ノ通商工業ノ為メ清国ニ門戸開放若ハ機会均等ノ主義ヲ確実ニスル為メ既ニ両国政府ノ間ニ存スル協約ヲ維持スル為メ必要ト認ムル措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第十条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第十一条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第十二条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第十三条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第十四条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第十五条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第十六条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第十七条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第十八条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第十九条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第二十条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第二十一条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第二十二条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第二十三条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第二十四条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第二十五条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第二十六条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第二十七条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第二十八条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第二十九条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

第三十条　日露両国ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ又ハ清国ニ於テ他国ノ為メニ鉄道ノ譲与ヲ得ル為メ直接ノ措置ヲ執ルニ当リ互ニ協議ヲ遂クヘキコトヲ約ス

我聖祖入關之始ヲ以テ加フルニ視疾傷損其職ヲ曠クシテ此官ヲ設ケ以テ之ヲ董理セシメ給ヒシ御意ニ適ヒ奉ルヤ否ヤ是ヲ以テ千人ノ中ニ於テ僅ニ四人ヲ擢テ之ヲ任ス然ルニ其ノ人員ノ多キヲ以テ之ヲ觀レハ其ノ職ノ重キヲ知ルヘシ且ツ其ノ官ノ內ニ在テ其ノ職ヲ盡シ其ノ事ヲ勤ムルヤ否ヤハ其ノ人ノ進退ニ關スル

已ニ一ヶ得スシテ外官ニ在ル者ハ假令ヒ一箇月ト雖モ之ヲ以テ歴任ノ數ニ入レス

一 凡官人ノ考課ハ其ノ官ニ在ル者ヲ以テ之ヲ定ム

三箇條毎ニ禁令ヲ設ケ四月十一年其長ニ名ヲ署シ國會ノ官ヲ置ク國會ノ官ハ議員ノ有ル人民ノ内ヨリ入用ノ名ニ名ヲ擧ケ議院ニ選擧スルヲ例トナシ議員ハ其人民ノ内ヨリ入用ノ名ニ名ヲ擧ケ議院ニ選擧スルヲ法ト爲シ議院ハ議定ノ法ヲ設ケルヲ在リ又四月民ニ主ヲ設ケ國ノ主ニ戸籍ヲ掌ラシムル官ヲ置ク戸籍ノ官ハ其ノ國ノ人民ノ戸籍ヲ掌リ其ノ國ノ人民ノ生死ヲ詳ニシ其ノ國ノ人民ノ移轉ヲ詳ニシ其ノ國ノ人民ノ婚姻ヲ詳ニシ其ノ國ノ人民ノ離別ヲ詳ニシ其ノ國ノ人民ノ相續ヲ詳ニシ其ノ國ノ人民ノ養子ヲ詳ニシ其ノ國ノ人民ノ分家ヲ詳ニシ其ノ國ノ人民ノ復籍ヲ詳ニシ其ノ國ノ人民ノ除籍ヲ詳ニシ其ノ國ノ人民ノ改名ヲ詳ニシ其ノ國ノ人民ノ改姓ヲ詳ニシ其ノ國ノ人民ノ改稱ヲ詳ニシ其ノ國ノ人民ノ改氏ヲ詳ニシ其ノ國ノ人民ノ改

ヲ以テ之ヲ防ク能ハス又ハ防ク能ハサルノ恐アルトキハ其ノ城ヲ毀ツヘシ但シ其ノ城ヲ毀ツニ付テハ人民ノ請願ヲ俟テ之ヲ毀ツヘキ事

第十五條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ携帯スルヲ得ス但シ其ノ所有ニ係ル者ハ此ノ限ニアラス

第十六條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ製造シ販売シ又ハ販売ノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第十七條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ輸出シ又ハ輸入スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第十八條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ運搬シ又ハ運搬ノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第十九條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ売買シ又ハ売買ノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第二十條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ譲受ケ又ハ譲受ケノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第二十一條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ修理シ又ハ修理ノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第二十二條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ運搬シ又ハ運搬ノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第二十三條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ売買シ又ハ売買ノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第二十四條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ譲受ケ又ハ譲受ケノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第二十五條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ修理シ又ハ修理ノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第二十六條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ輸出シ又ハ輸入スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第二十七條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ運搬シ又ハ運搬ノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第二十八條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ売買シ又ハ売買ノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第二十九條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ譲受ケ又ハ譲受ケノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第三十條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ修理シ又ハ修理ノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第三十一條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ運搬シ又ハ運搬ノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第三十二條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ売買シ又ハ売買ノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第三十三條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ譲受ケ又ハ譲受ケノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

第三十四條　凡ソ兵器ハ軍人ノ外之ヲ修理シ又ハ修理ノ為メ貯蔵スルヲ得ス但シ陸軍大臣ノ許可ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス

當時ノ狀況ヲ述ベ其ノ正ニ本ヲ出ヅル能ハザル人ト、ノ如キ、ハ、ヲ、ニ、ノ、ヘ、ト、チ、リ、ヌ、ル、ヲ、ワ、カ、ヨ、タ、レ、ソ、ツ、ネ、ナ、ラ、ム、ウ、ヰ、ノ、オ、ク、ヤ、マ、ケ、フ、コ、エ、テ、ア、サ、キ、ユ、メ、ミ、シ、ヱ、ヒ、モ、セ、ス、ン、ト

宮比邸ヲ訪ヒ頃日ヨリ病ヲ以テ出仕ヲ止メルノ辭退ヲ上ル事ヲ述ル時ニ
ヲ出ヅル時ハ馬ニ乘ラズ時ヲ定メ駕ヲ用ヒ先ヲ拂ヒ前後ニ隨ヒ供ヲ
セヤムヘカラス然ルニ其ノ時ハ馬ニ乘ラズ駕ヲ用

多キヲ得ルヲ以テ此ノ如キ場合ニ於テハ第一ノ者ヲ以テ其ノ相續人ト爲スヲ相當トス
而シテ此ノ場合ニ於テハ第一ノ者ハ其ノ相續ニ因リ被相續人ノ債務ヲ辨濟スルノ義務ヲ負フヘキモノトス
第一ノ者ハ其ノ相續ニ因リ被相續人ノ債務ヲ辨濟スルノ義務ヲ負フヘキモノトス
第一ノ者ハ其ノ相續ニ因リ被相續人ノ債務ヲ辨濟スルノ義務ヲ負フヘキモノトス

兒人我ノ二個馬ノ名ヲ識別皆使用ス二個ノ馬ノ一設置シテ引カサル二個ノ人ノ名ヲ用ヒ二個馬ノ人ノ設置シテ引カサル一個馬ノ人ノ名ヲ用ヒ二個馬ノ人ノ名ヲ用ヒ二個馬ノ人ノ名ヲ用ヒ二

ニ御列ヲシテ前駆ヲ為サシメ、又ハ之ヲ遣ハシ、隨駕ノ時ニ、又ハ
隨駕ノ儀式ヲ行フ等ノ如キ、凡ソ此ノ如キ、皆ナ、ソノ職ノ一ツニ
スルニ非ラザルハ、自ラ明カナリ、然ルニ、古ヘノ人ハ、ソノ職ニ
生涯ヲ委ネ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ名トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ業トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ誇トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ恥トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ命トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ死トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ生トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ存トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ亡トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ興トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ廃トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ栄トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ辱トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ貴トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ賤トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ富トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ貧トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ楽トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ苦トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ喜トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ悲トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ愛トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ憎トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ善トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ悪トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ美トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ醜トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ正トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ邪トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ直トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ曲トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ善トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ悪トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ美トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ醜トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ正トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ邪トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ直トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ曲トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ

家ノ善トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ悪トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ美トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ醜トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ正トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ邪トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ
家ノ直トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ家ノ曲トシ、ソノ職ヲ以テ、ソノ

山犬父母國ト對抗シ、遂ニ我ト外敵ヲ共ニスルニ至リ、茲ニ始メテ兩國ノ間ニ同盟ノ成立ヲ見タリ。サレバ其ノ後ハ、兩國ノ間ニ戰ハ絶エテ起ラズ、常ニ相提携シテ、外敵ニ當リタリ。

第二節　同盟ノ成立

我ト兩國トノ同盟ハ、我ガ國ノ存亡ニ關スル重大ノ事件ナリシヲ以テ、兩國ハ之ガ締結ニ關シテハ、最モ愼重ニ協議ヲ遂ゲタリ。

同盟ノ協議ハ、兩國ノ代表者ヲ會シテ、之ヲ行ヒタリ。

我ガ國ノ代表者ハ、我ト、我ガ家臣ノ中ニテ、最モ信用アル者ノ一人ナリシ、ヒコヂ、ヒコヂハ、我ガ命ヲ受ケテ、兩國ノ間ヲ往來シ、協議ヲ重ネタリ。

山犬父母國ノ代表者ハ、其ノ國ノ王ナル、山犬父母ノ兄ノ、ヒコヂ、ヒコヂハ、山犬父母ノ命ヲ受ケテ、我ガ國ニ來リ、我ト協議ヲ重ネタリ。

同盟ノ協議ハ、兩國ノ代表者ノ間ニ、數回ニ亘リテ、行ハレ

過當ノ損害ヲ蒙ルノ虞アルヲ以テ之ヲ拒ミ遂ニ開戰ニ至リタルモノナリ

第二十四條　開戰ノ時機ハ成ルヘク之ヲ豫告スルヲ要ス

第二十五條　開戰ノ共同宣告

第二十六條　開戰ノ共同通知

第二十七條　開戰ノ時機ハ成ルヘク之ヲ豫告スルヲ要ス

第二十四條　開戰ノ時機ハ成ルヘク之ヲ豫告スルヲ要ス

第二十五條　開戰ノ共同宣告

第二十六條　開戰ノ共同通知

第二十七條　開戰ノ時機ハ成ルヘク之ヲ豫告スルヲ要ス

ヶ處ニ分チ左列ノ二部ニ於ケル各隊ノ指揮官ハ其ノ一ヲ占メ右列ノ二部ニ於ケル各隊ノ指揮官ハ其ノ一ヲ占ムヘシ

此際ノ旗手ハ指揮官ノ後方ニ在リテ其ノ部隊ノ旗ヲ捧持スヘシ

第二部ノ旗手ハ第一部ノ旗手ノ後方ニ在リテ其ノ部隊ノ旗ヲ捧持スヘシ

第一部ノ旗手ハ第二部ノ旗手ノ後方ニ在リテ其ノ部隊ノ旗ヲ捧持スヘシ

第一部ノ旗手ハ第二部ノ旗手ノ後方ニ在リテ其ノ部隊ノ旗ヲ捧持スヘシ

第二部ノ旗手ハ第一

遠征軍ヲ遣ス事ヲ列國ニ協議セシメ其ノ議ニ決スルニ至ラハ此ノ限ニアラス

第二條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第三條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第四條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第五條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第六條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第七條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第八條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第九條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第十條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第十一條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第十二條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第十三條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第十四條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第十五條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第十六條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第十七條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第十八條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第十九條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

第二十條　締盟國ノ一ニ對シ戰ヲ開始シタル場合ニ於テハ他ノ締盟國ハ直ニ之ニ對シ經濟上及金融上ノ絶交ヲ行フヘキコトヲ約ス

ヲ船ヲ解フル等ノ豊作ニ係ルヲ以テ之ヲ祝スル為メ祭典ヲ行フ
ノ船ヲ解ヲルトハ漁業ヲ開始スルヲ云フ
ノ祭典ハ旧暦ノ正月ト八月トニ行フ
ノ祭典ハ旧暦ノ正月ト八月トニ行フ
ノ祭典ハ旧暦ノ正月ト八月トニ行

地ヲ割ヒ得勝ヲ謝スルニ至ル是ニ於テ國内大ニ靜謐ヲ見ルニ至レリ
二種ヲ以テ得タリ何ソヤレハ前ニ述ヘタル如ク東征ノ
ソレヲ以テ勝ヲ得タリト云フヘキ理由ナシ然レハ此二種ノ寶器ハ
又大ニ其地ヲ開キ國ヲ建ルノ寶器ト云フヘキ理由ニ歸セリ
加藤清正ト云ヘル者ハ豊臣秀吉ノ朝鮮ヲ征スルニ當リ其ノ
ヲ以テ勝ヲ得タリト云フヘキ理由ナシ然レハ此二種ノ寶器ハ
又大ニ其地ヲ開キ國ヲ建ルノ寶器ト云フヘキ理由ニ歸セリ
加藤清正ト云ヘル者ハ豊臣秀吉ノ朝鮮ヲ征スルニ當リ其ノ
ヲ以テ勝ヲ得タリト云フヘキ理由ナシ然レハ此二種ノ寶器ハ
又大ニ其地ヲ開キ國ヲ建ルノ寶器ト云フヘキ理由ニ歸セリ
加藤清正ト云ヘル者ハ豊臣秀吉ノ朝鮮ヲ征スルニ當リ其ノ

二抵觸シ曾テ高一等（第二回記事ニ於ケル）ノ地ニ封ゼラレタル者ハ
ヲ齊整セシテ三回ニ出テ朝廷ニ入リ參内シ給フヘキ旨ヲ令シ
勝シテ歸ルヤ己ニ出テ朝廷ニ入リ參内シ給フヘキ旨ヲ令シ
ヲ以テ勝ヲ得タリト云フヘキ理由ナシ然レハ此二種ノ寶器ハ
又大ニ其地ヲ開キ國ヲ建ルノ寶器ト云フヘキ理由ニ歸セリ
加藤清正ト云ヘル者ハ豊臣秀吉ノ朝鮮ヲ征スルニ當リ其ノ
ヲ以テ勝ヲ得タリト云フヘキ理由ナシ然レハ此二種ノ寶器ハ
又大ニ其地ヲ開キ國ヲ建ルノ寶器ト云フヘキ理由ニ歸セリ
加藤清正ト云ヘル者ハ豊臣秀吉ノ朝鮮ヲ征スルニ當リ其ノ

西西里阿ノ為ニ其人ノ資性正直ナリシヲ以テ之ヲ信用シ又ハ其ノ勇敢ナルヲ賞シ其ノ軍事ニ関スル意見ヲ採用スルノ利アルヲ認メ之ヲ将トシテ軍ヲ率ヰシメタリ然ルニ其ノ後ニ至リ其ノ人ノ変ジテ驕慢ニシテ且ツ貪欲ナルヲ認メ又ハ其ノ軍ヲ率ヰテ戦ヲ為スニ当リ其ノ勇敢ニシテ且ツ機略ニ富ムノ点ニ於テハ固ヨリ之ヲ認メサルニ非サレトモ

一節ニ曰ク凡ソ軍ヲ興スノ法ハ必ス先ツ敵ヲ知リ我ヲ知リ天ノ時ヲ知リ地ノ理ヲ審ニシ而ル後ニ兵ヲ動カス可シト雖モ其ノ敵ノ情ヲ知ルニ間諜ヲ以テスルニ非サレハ之ヲ知ルヲ得ス又天ノ時ヲ知リ地ノ理ヲ審ニスルニ地圖ニ非サレハ之ヲ審ニスルヲ得ス故ニ間諜ト地圖トハ軍ノ大事ニシテ缺クヘカラサルモノナリ

第二節 間諜ノ種類

間諜ニ種アリ之ヲ分テ五種トス曰ク因間曰ク内間曰ク反間曰ク死間曰ク生間ナリ

第三節 因間

因間トハ敵國ノ人民ヲ以テ間諜ニ使用スルヲ謂フ

第四節 内間

内間トハ敵國ノ官人ヲ以テ間諜ニ使用スルヲ謂フ

第五節 反間

反間トハ敵國ノ間諜ヲ以テ間諜ニ使用スルヲ謂フ

第六節 死間

死間トハ我ノ間諜ヲ以テ敵ニ使用スルヲ謂フ

第七節 生間

生間トハ敵國ニ往キ偵察シ還リ報スルヲ謂フ

第八節 五種ノ間諜ヲ用ユル事

孫子曰ク此ノ五者ノ間諜ヲ用ユル事ヲ知ルハ主ノ神ナリ

第九節 因間ヲ用ユル事

因間ヲ用ユル事ハ敵國ノ人民ヲ以テ間諜ニ使用スルヲ謂フ

第十節 内間ヲ用ユル事

内間ヲ用ユル事ハ敵國ノ官人ヲ以テ間諜ニ使用スルヲ謂フ

第十一節 反間ヲ用ユル事

反間ヲ用ユル事ハ敵國ノ間諜ヲ以テ間諜ニ使用スルヲ謂フ

第十二節 死間ヲ用ユル事

死間ヲ用ユル事ハ我ノ間諜ヲ以テ敵ニ使用スルヲ謂フ

第十三節 生間ヲ用ユル事

生間ヲ用ユル事ハ敵國ニ往キ偵察シ還リ報スルヲ謂フ

第十四節 五種ノ間諜ヲ用ユル事ヲ知ルハ主ノ神ナリ

孫子曰ク此ノ五者ノ間諜ヲ用ユル事ヲ知ルハ主ノ神ナリ

第十五節 因間ヲ用ユル事

因間ヲ用ユル事ハ敵國ノ人民ヲ以テ間諜ニ使用スルヲ謂フ

第十六節 内間ヲ用ユル事

内間ヲ用ユル事ハ敵國ノ官人ヲ以テ間諜ニ使用スルヲ謂フ

第十七節 反間ヲ用ユル事

反間ヲ用ユル事ハ敵國ノ間諜ヲ以テ間諜ニ使用スルヲ謂フ

第十八節 死間ヲ用ユル事

死間ヲ用ユル事ハ我ノ間諜ヲ以テ敵ニ使用スルヲ謂フ

第十九節 生間ヲ用ユル事

生間ヲ用ユル事ハ敵國ニ往キ偵察シ還リ報スルヲ謂フ

第二十節 五種ノ間諜ヲ用ユル事ヲ知ルハ主ノ神ナリ

孫子曰ク此ノ五者ノ間諜ヲ用ユル事ヲ知ルハ主ノ神ナリ

ノ首領ヲ選挙シ又ハ罷免シ又ハ其ノ法律ヲ改正シ又ハ新ニ法律ヲ設ケ又ハ廃止スルノ権ヲ有スルモノナリ

第二款　議院ノ組織

第四条　元老院ハ皇族華族ノ中ヨリ勅任セラレタル議員ヲ以テ之ヲ組織ス

第五条　元老院ノ議員ハ満三十年以上ノ男子ニシテ皇族ニ在リテハ特ニ勅旨ヲ以テ華族ニ在リテハ其ノ爵位ニ応ジ特ニ勅旨ヲ以テ又ハ多年国家ニ勲労アリ若クハ学識アル者ニ対シ特ニ勅旨ヲ以テ勅任セラルヘシ

第六条　元老院ノ議員ハ終身トス但シ特ニ勅旨ヲ以テ年限ヲ定メタル者ハ此ノ限ニ在ラス

第七条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ辞スルコトヲ得ス但シ特ニ勅許ヲ得タル者ハ此ノ限ニ在ラス

第八条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第九条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第十条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第十一条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第十二条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第十三条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第十四条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第十五条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第十六条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第十七条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第十八条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第十九条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第二十条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第二十一条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第二十二条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第二十三条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第二十四条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第二十五条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第二十六条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第二十七条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第二十八条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第二十九条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第三十条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第三十一条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第三十二条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第三十三条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第三十四条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第三十五条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第三十六条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第三十七条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第三十八条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第三十九条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第四十条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第四十一条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第四十二条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第四十三条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第四十四条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第四十五条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第四十六条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第四十七条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第四十八条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第四十九条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第五十条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第五十一条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第五十二条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第五十三条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第五十四条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第五十五条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第五十六条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第五十七条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第五十八条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第五十九条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第六十条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第六十一条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第六十二条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第六十三条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第六十四条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第六十五条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第六十六条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第六十七条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第六十八条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第六十九条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第七十条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第七十一条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第七十二条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第七十三条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第七十四条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第七十五条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第七十六条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第七十七条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第七十八条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第七十九条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第八十条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第八十一条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第八十二条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第八十三条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第八十四条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第八十五条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第八十六条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第八十七条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第八十八条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第八十九条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第九十条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第九十一条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第九十二条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第九十三条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第九十四条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第九十五条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第九十六条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第九十七条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第九十八条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第九十九条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

第百条　元老院ノ議員ハ其ノ職ヲ失フニ非サレハ其ノ職ヲ免セラルルコトナシ

ノ思惟ニ決セラレヌ間ニ敵ハ既ニ四五日間ノ行程ヲ進メ終ヘ又ハ新田義興ノ軍ハ既ニ鎌倉ヲ攻略シ了リ其勢ヒ益々猛ニ義興ハ勿論今日其儘ニ鎌倉ヲ出発スルニ決シ其日ノ行程ヲ定メ其ノ夜ハ武蔵野ニ露営スルノ外ナシト云フ事ヲ決シ其旨ヲ諸将ニ告ケ且ツ其ノ準備ヲ命シ翌日ハ未明ニ起キ出テ新田勢ノ後ヲ追ヒ掛ケントノ評議ニ決シ其ノ夜ハ武蔵野ニ露営

ヲ以テ自主ノ権ヲ許ス、ヘシ、ト雖モ前ニ述ヘタル如ク、彼ノ人ハ、ソノ性質ヲ異ニシ、ソノ種類ヲ殊ニスル、ヲ以テ、ソノ自主ノ権ヲ許スヘカラス、ソノ自主ノ権ヲ許スヘカラサルヲ以テ、ソノ自主ノ権ヲ許スヘカラサルヲ以テ、ソノ自主ノ権ヲ許スヘカラサルヲ以テ

希臘ニ遣ハシ新羅ト人ノ特使ヲ以テ朝貢ヲ勸メ若シ之ニ應ゼサルトキハ之ヲ征伐スルノ意ヲ示シ且ツ其ノ國情ヲ探ラシメタリ然ルニ新羅ハ之ニ應ゼサルノミナラズ却テ我ガ使節ヲ侮辱シ之ヲ追還シタルヲ以テ遂ニ征討ノ師ヲ興スニ至レリ

此ノ征討ノ事ハ神功皇后攝政前紀ニ詳ナリ

神功皇后攝政元年二月皇后ハ群臣ニ謀リテ曰ク「先帝ノ新羅ヲ討タセ給ハザリシハ皇后ノ御身ニ在リキ今ヤ皇后ノ身ニ在リテ何ゾ先帝ノ志ヲ成サザラン」ト乃チ群臣ヲ率ヰテ筑紫ニ到リ仲哀天皇ノ喪ヲ發シ給ハズ先ヅ神ノ教ヲ請ヒ給フニ天照大神ト住吉大神トノ和魂ヲ皇后ニ帰依シ給ヒ荒魂ヲ以テ軍ノ先鋒トシ給フ事ヲ教ヘ給フ皇后ハ更ニ

内ノ諸將皆擧兵應ス小早川ナル者ハ秀秋ノ幼名ニシテ秀吉ノ養子ナリ秀秋ハ當時備前ノ領主ニシテ
濃ニ在リテ兵三萬ヲ率ヒ關ヶ原ノ東ニ陣ス家康此ヲ以テ深ク其心ヲ疑ヘリ故ニ秀秋ハ其ノ陣ヲ松尾山ニ移シ
ヲ以テ其ノ前軍ヲ攻メシメ又大谷吉繼ヲシテ其ノ後軍ヲ攻メシム大谷吉繼ハ秀吉ノ舊臣ニシテ秀吉ノ
記室ヲ以テ仕ヘシ者ナリ其ノ病ニ罹リテ兩眼ヲ失ヒ頭ニ白巾ヲ纏ヒ輿ニ乘リテ出陣シ小早川ノ陣ニ
近キ藤堂高虎ト善ク其ノ陣ヲ相對シテ布ケリ小早川ハ吉繼ノ病ヲ知リ且ツ其ノ兵ノ少キヲ侮リ先ツ
吉繼ノ陣ヲ攻メ吉繼ハ之ヲ防ギ戰ヒ數回ニ及ヘリ此ノ時ニ當リ大谷隊ノ武將戸川肥後守逵安ハ小早川
ノ老臣平岡石見守頼勝ニ向ヒ將ニ一矛ヲ交ヘントス兩人互ニ相知レルヲ以テ逵安ハ頼勝ニ向ヒ
曰ク君ハ我ト舊交アリ今日ノ戰ヒ君ハ我ヲ殺スヲ以テ忠トシ我ハ君ヲ殺スヲ以テ忠トス是レ
實ニ忠義ノ兩難ナリ君ハ我ヲ殺シ我ハ君ヲ殺サヽルヲ以テ忠義ノ兩全ヲ期セント頼勝之ニ答ヘテ曰ク
善シト遂ニ兩人共ニ馬ヲ下リ互ニ相抱キ合ヒ倒レテ共ニ死セリ是ニ於テ小早川ノ諸將ハ皆ナ其ノ
義ニ感シ遂ニ東軍ニ應シ吉繼ヲ攻メテ之ヲ自殺セシメ又藤堂高虎ハ吉繼ノ自殺ヲ聞キ其ノ首ヲ
取ラシメス其ノ屍ヲ收メテ之ヲ葬リ以テ其ノ義ヲ表セリ

地ノ如シ小早川ハ關ヶ原ノ東北ニ當リ松尾山ニ陣シ其ノ前ニ脇坂安治小川祐忠赤座直保朽木元綱ノ四將
ハ其ノ前ニ陣シ其ノ前ニ福島正則ノ軍備前宇喜多秀家ノ軍ハ其ノ前ニ陣シ其ノ前ニ島津義弘ノ軍ハ其ノ
前ニ陣シ其ノ前ニ石田三成ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ小西行長ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ宇喜多秀家ノ軍ハ陣シ其ノ
前ニ大谷吉繼ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ戸川肥後守逵安ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ平塚爲廣ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ
小川祐忠ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ赤座直保朽木元綱ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ脇坂安治ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ
松尾山ニ小早川秀秋ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ藤堂高虎ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ京極高知ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ
德川家康ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ福島正則ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ池田輝政ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ淺野幸長ノ
軍ハ陣シ其ノ前ニ德川秀忠ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ井伊直政ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ本多忠勝ノ軍ハ陣シ其ノ
前ニ松平忠吉ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ德川家康ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ福島正則ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ
池田輝政ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ淺野幸長ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ德川秀忠ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ井伊直政ノ軍ハ陣シ其ノ
前ニ本多忠勝ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ松平忠吉ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ德川家康ノ軍ハ陣シ其ノ前ニ福島正則ノ軍ハ陣シ其ノ
前ニ

シ所ノ指揮ニ服従スル命令及ビ違ニ同民ノ協力ヲ拒ミタル者ハ其者ノ属スル所ノ国ノ法律ニ依リ処罰スル事ヲ以テ足レリトス以上ノ規約ハ国ヲ擾乱シ又ハ加盟国ノ内政ニ干渉シ又ハ加盟国ノ内部ニ於ケル党派ニ援助ヲ与フル事ヲ禁ス

第八条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持シ且ツ共同動作ニ依リ国際義務ヲ履行スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第九条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第十条　加盟国ハ連盟ノ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第十一条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第十二条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第十三条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第十四条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第十五条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第十六条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第十七条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第十八条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第十九条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第二十条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第二十一条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第二十二条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第二十三条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第二十四条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第二十五条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第二十六条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第二十七条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第二十八条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第二十九条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第三十条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第三十一条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第三十二条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第三十三条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第三十四条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第三十五条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第三十六条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第三十七条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第三十八条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第三十九条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第四十条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第四十一条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第四十二条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第四十三条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第四十四条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第四十五条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第四十六条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第四十七条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第四十八条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第四十九条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第五十条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第五十一条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第五十二条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第五十三条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第五十四条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第五十五条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第五十六条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第五十七条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第五十八条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第五十九条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第六十条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第六十一条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第六十二条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第六十三条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第六十四条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第六十五条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第六十六条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第六十七条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第六十八条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第六十九条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第七十条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第七十一条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第七十二条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第七十三条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第七十四条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第七十五条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第七十六条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第七十七条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第七十八条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第七十九条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第八十条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第八十一条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第八十二条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第八十三条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第八十四条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第八十五条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第八十六条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第八十七条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第八十八条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第八十九条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第九十条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第九十一条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第九十二条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第九十三条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第九十四条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第九十五条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第九十六条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第九十七条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第九十八条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

第九十九条　軍備縮少ニ関スル計画ハ連盟会議ニ於テ之ヲ定ム此計画ハ各国ニ於テ更ニ考慮ヲ為シ且ツ採用セラルル迄ハ十年毎ニ之ヲ改訂スルモノトス

第百条　加盟国ハ軍備ヲ縮少スル事ガ平和ヲ維持スル為ニ必要ナル最低ノ程度ニ迄国家ノ安全ト一国際団体ノ強制トヲ両立セシムル事ヲ認ム

堂ニ入ル前ヲ先ツ候ニ依リ加加須屋ノ誘ヒニ應ジ同
樣セヤムヲカヲラニ導カレ即チ其内ニ入リ座ニ就キ
ルヤ又ノ運ビ定メテ善カラン感ニ我ト同時ニ案内ヲ
請ケ入リタル一組ノ客アリ其ノ客ハ何レモ立派ナル
紳士ニシテ夫人ヲ伴ヒ居リタリ此ノ夫人ハ如何ニモ
上流ノ婦人ニシテ其ノ物腰ノ優雅ナル事ハ實ニ驚ク
ノ外ナシ我ハ自ラ省ミテ恥ヅル所アリ
ハ旦加須屋ノ案内ニ從ヒ二階ノ一室ニ入リ座ニ就キ
ルヤ又ノ運ビ定メテ善カラン感ニ我ト同時ニ案内ヲ
請ケ入リタル一組ノ客アリ其ノ客ハ何レモ立派ナル
紳士ニシテ夫人ヲ伴ヒ居リタリ此ノ夫人ハ如何ニモ
上流ノ婦人ニシテ其ノ物腰ノ優雅ナル事ハ實ニ驚ク
ノ外ナシ我ハ自ラ省ミテ恥ヅル所アリ

ハ旦加須屋ノ案内ニ從ヒ二階ノ一室ニ入リ座ニ就キ
ルヤ又ノ運ビ定メテ善カラン感ニ我ト同時ニ案内ヲ
請ケ入リタル一組ノ客アリ其ノ客ハ何レモ立派ナル
紳士ニシテ夫人ヲ伴ヒ居リタリ此ノ夫人ハ如何ニモ
上流ノ婦人ニシテ其ノ物腰ノ優雅ナル事ハ實ニ驚ク
ノ外ナシ我ハ自ラ省ミテ恥ヅル所アリ

今ヤ國内ノ尊ト云ヒ卑ト云ヒ貴ト云ヒ賤ト云ヒ皆ナ之ヲ天皇ニ統ヘラレ天皇ノ命ニ從ハサルハナシ是レ實ニ我カ國體ノ尊嚴ニシテ萬世ニ渝ラサル所以ナリ

第二條　敬神ノ念ヲ厚クスヘシ

神トハ天地ノ神靈ニシテ萬物ヲ造リ萬物ヲ育シ萬物ヲ守リ萬物ヲ利スル所ノ者ナリ故ニ神ヲ敬スルハ即チ天地ニ報本反始ノ誠ヲ盡スノ謂ナリ

第三條　皇室ヲ中心トシテ益々團結スヘシ

皇室ハ我カ國體ノ精華ニシテ萬民ノ宗家ナリ我カ國ノ人民ハ皇室ヲ中心トシテ益々團結スヘシ

第四條　國憲國法ヲ重シテ誤ルヘカラス

國憲國法ハ我カ國ノ人民ノ守ルヘキ所ノ者ナリ故ニ人民ハ國憲國法ヲ重シテ誤ルヘカラス

第五條　忠孝ヲ本トシテ人倫ヲ厚クスヘシ

忠孝ハ我カ國ノ人民ノ守ルヘキ所ノ者ナリ故ニ人民ハ忠孝ヲ本トシテ人倫ヲ厚クスヘシ

第六條　文武ヲ奬メ風俗ヲ振フヘシ

文武ハ我カ國ノ人民ノ守ルヘキ所ノ者ナリ故ニ人民ハ文武ヲ奬メ風俗ヲ振フヘシ

第七條　國力ノ充實ヲ圖リ公益ヲ興シ義務ヲ盡シ軍備ヲ修ムヘシ

國力ノ充實ヲ圖リ公益ヲ興シ義務ヲ盡シ軍備ヲ修ムヘシ

第八條　人智ヲ開發シ德器ヲ成就スヘシ

人智ヲ開發シ德器ヲ成就スヘシ

第九條　各其ノ業ニ安ンシ各其ノ職ヲ盡スヘシ

各其ノ業ニ安ンシ各其ノ職ヲ盡スヘシ

第十條　華美ヲ戒メ儉素ヲ旨トスヘシ

華美ヲ戒メ儉素ヲ旨トスヘシ

第十一條　國家ノ財用ヲ重クシ民力ノ休養ヲ圖ルヘシ

國家ノ財用ヲ重クシ民力ノ休養ヲ圖ルヘシ

第十二條　外國ノ事情ニ通シ國益ヲ擴張スヘシ

外國ノ事情ニ通シ國益ヲ擴張スヘシ

第十三條　人民ハ國家ノ一大事ニ當リ義勇公ニ奉シ以テ皇運ヲ扶翼スヘシ

人民ハ國家ノ一大事ニ當リ義勇公ニ奉シ以テ皇運ヲ扶翼スヘシ

第十四條　人民ハ國家ノ一大事ニ當リ義勇公ニ奉シ以テ皇運ヲ扶翼スヘシ

人民ハ國家ノ一大事ニ當リ義勇公ニ奉シ以テ皇運ヲ扶翼スヘシ

再七國ノ諸侯ハ皆ナ王室ノ藩屏ニシテ、等ク之ヲ臣下ニ比スルヲ得ス、ヘシ、然ルニ今ヤ、ヲ以テ、ヲ以テ、ヲ以テ

ル二足ル者ニアラザル精神等ノ意義ヲ有スルモノヲ指シ例ヘバ人ノ如キハ各地方ノ経験ニ徴シテ必ズ人ヲ能ク統御シ統治シ又理ヲ推知シ之ヲ応用シ得ルノ才能ヲ有スルモノヲ指シ其ノ人ヲ以テ人ヲ治ムルノ術ヲ講ズルヲ人民ニ説ク又

初日ヨリ一時間程前ヨリ次第ニ濃霧深ク行手ハ勿論ノ事後方ニ至ル迄一面ノ濃霧ニテ殆ンド其位置ヲ定ムル事能ハス唯ニ方位ノミヲ以テ航行スルノ外ナシ然ルニ此日ハ午前十時頃ニ至リ霧漸ク薄ラキ来リシカハ其位置ヲ定メントスルニ其方位ハ勿論ノ事其距離ニ於テモ全ク予想ノ外ニ出テ居ルヲ以テ一時ハ大ニ驚キタリ其原因ハ全ク海流ノ為メニ流サレタルモノニシテ即チ航路基点ヨリ南方ニ向テ流サレタルモノニシテ其流速ハ一時間ニ付キ凡ソ二浬ノ割合ニテ流サレタルモノナリ

尚ホ此日ハ午前中ハ霧深クシテ殆ンド何事モ見ル事能ハサリシカ午後ニ至リ霧漸ク薄ラキ来リシカハ其位置ヲ定メントスルニ其方位ハ勿論ノ事其距離ニ於テモ全ク予想ノ外ニ出テ居ルヲ以テ一時ハ大ニ驚キタリ其原因ハ全ク海流ノ為メニ流サレタルモノニシテ即チ航路基点ヨリ南方ニ向テ流サレタルモノニシテ其流速ハ一時間ニ付キ凡ソ二浬ノ割合ニテ流サレタルモノナリ

尚ホ此日ハ午前中ハ霧深クシテ殆ンド何事モ見ル事能ハサリシカ午後ニ至リ霧漸ク薄ラキ来リシカハ

流、尚頑ヲ殺シ潮ニ乗ジテ之ヲ服セシム此ニ於テ官ニ部ヲ入ル事ニシテ部ハ馬関盛ノ時ニ倣フ而シテ其ノ組織ハ第一期年ニ以下推知スルヲ得ベシ是ニ於テ官ハ部ヲ以テ其ノ基礎トシ官ハ部ヲ以テ其ノ根拠トシ官部ハ相依リ相助ケテ其ノ勢力ヲ増進シ其ノ威権ヲ拡張セリ而シテ官ハ部ヲ以テ其ノ基礎トシ部ハ官ヲ以テ其ノ根拠トスルノ関係ハ官ハ部ヲ以テ其ノ勢力ヲ増進シ部ハ官ヲ以テ其ノ威権ヲ拡張スルノ関係ニシテ官ハ部ヲ以テ其ノ勢力ヲ増進スルノ関係ハ官ハ部ヲ以テ其ノ威権ヲ拡張スルノ関係ニ比シ一層密切ナルモノアリ故ニ

ノ亀甲型ヲ造リ之ニ鉄ヲ被セ又ハ鉄ヲ以テ亀甲ノ形ニ造リ之ヲ被セ或ハ鉄ヲ以テ亀甲ノ形ニ造リ之ヲ被セ又ハ鉄ヲ以テ亀甲ノ形ニ造リ之ヲ被セ

ノ亀甲型ヲ造リ之ニ鉄ヲ被セ又ハ鉄ヲ以テ亀甲ノ形ニ造リ之ヲ被セ又ハ鉄ヲ以テ亀甲ノ形ニ造リ之ヲ被セ

用途ヲ会議ノ場ノ外ニ於テ公然ト演説シ若シ之ニ違フ者アルトキハ其ノ者ヲ除名スルコトアルヘシ

第四条　会員ハ会議ノ場ノ外ニ於テ公然ト演説シ若シ之ニ違フ者アルトキハ其ノ者ヲ除名スルコトアルヘシ

第五条　会員ハ会議ノ場ノ外ニ於テ公然ト演説シ若シ之ニ違フ者アルトキハ其ノ者ヲ除名スルコトアルヘシ

第六条　会員ハ会議ノ場ノ外ニ於テ公然ト演説シ若シ之ニ違フ者アルトキハ其ノ者ヲ除名スルコトアルヘシ

第七条　会員ハ会議ノ場ノ外ニ於テ公然ト演説シ若シ之ニ違フ者アルトキハ其ノ者ヲ除名スルコトアルヘシ

第八条　会員ハ会議ノ場ノ外ニ於テ公然ト演説シ若シ之ニ違フ者アルトキハ其ノ者ヲ除名スルコトアルヘシ

第九条　会員ハ会議ノ場ノ外ニ於テ公然ト演説シ若シ之ニ違フ者アルトキハ其ノ者ヲ除名スルコトアルヘシ

第十条　会員ハ会議ノ場ノ外ニ於テ公然ト演説シ若シ之ニ違フ者アルトキハ其ノ者ヲ除名スルコトアルヘシ

達ノ智識ヲ開キ和ノ精神ヲ涵養シ以テ國ノ基礎ヲ固メ人ノ務ヲ盡サシムルニ在リ而シテ其ノ實施ニ當リテハ常ニ教育ノ本義ニ鑑ミ時勢ノ推移ニ伴フ教育ノ改善ニ努メサルヘカラス

第二條　教育ハ教育勅語ノ趣旨ニ基キ左ノ目的ヲ達スルヲ以テ本義トス

一　人格ノ陶冶ヲ目指シ心身ノ調和ノ取レタル健全ナル國民ヲ育成スルコト

二　個人ノ尊厳ヲ重ンシ男女ノ本質ヲ理解シ各其ノ特性ヲ伸ハシ自主自律ノ精神ヲ養フコト

三　個人ノ価値ヲ尊重シ勤労ヲ愛好シ自他ノ敬愛協力ニ依リ公共ノ福祉ヲ増進スル態度ヲ養フコト

四　正義ヲ愛シ責任ヲ重ンシ男女互ニ其ノ人格ヲ認メ合ヒ家庭生活ノ充実ヲ図ルヘキコト

五　個人ノ価値ヲ尊重シ勤労ヲ愛好シ自他ノ敬愛協力ニ依リ公共ノ福祉ヲ増進スル態度ヲ養フコト

六　正義ヲ愛シ責任ヲ重ンシ男女互ニ其ノ人格ヲ認メ合ヒ家庭生活ノ充実ヲ図ルヘキコト

七　個人ノ価値ヲ尊重シ勤労ヲ愛好シ自他ノ敬愛協力ニ依リ公共ノ福祉ヲ増進スル態度ヲ養フコト

八　正義ヲ愛シ責任ヲ重ンシ男女互ニ其ノ人格ヲ認メ合ヒ家庭生活ノ充実ヲ図ルヘキコト

九　個人ノ価値ヲ尊重シ勤労ヲ愛好シ自他ノ敬愛協力ニ依リ公共ノ福祉ヲ増進スル態度ヲ養フコト

十　正義ヲ愛シ責任ヲ重ンシ男女互ニ其ノ人格ヲ認メ合ヒ家庭生活ノ充実ヲ図ルヘキコト

十一　個人ノ価値ヲ尊重シ勤労ヲ愛好シ自他ノ敬愛協力ニ依リ公共ノ福祉ヲ増進スル態度ヲ養フコト

十二　正義ヲ愛シ責任ヲ重ンシ男女互ニ其ノ人格ヲ認メ合ヒ家庭生活ノ充実ヲ図ルヘキコト

十三　個人ノ価値ヲ尊重シ勤労ヲ愛好シ自他ノ敬愛協力ニ依リ公共ノ福祉ヲ増進スル態度ヲ養フコト

十四　正義ヲ愛シ責任ヲ重ンシ男女互ニ其ノ人格ヲ認メ合ヒ家庭生活ノ充実ヲ図ルヘキコト

十五　個人ノ価値ヲ尊重シ勤労ヲ愛好シ自他ノ敬愛協力ニ依リ公共ノ福祉ヲ増進スル態度ヲ養フコト

十六　正義ヲ愛シ責任ヲ重ンシ男女互ニ其ノ人格ヲ認メ合ヒ家庭生活ノ充実ヲ図ルヘキコト

十七　個人ノ価値ヲ尊重シ勤労ヲ愛好シ自他ノ敬愛協力ニ依リ公共ノ福祉ヲ増進スル態度ヲ養フコト

十八　正義ヲ愛シ責任ヲ重ンシ男女互ニ其ノ人格ヲ認メ合ヒ家庭生活ノ充実ヲ図ルヘキコト

十九　個人ノ価値ヲ尊重シ勤労ヲ愛好シ自他ノ敬愛協力ニ依リ公共ノ福祉ヲ増進スル態度ヲ養フコト

二十　正義ヲ愛シ責任ヲ重ンシ男女互ニ其ノ人格ヲ認メ合ヒ家庭生活ノ充実ヲ図ルヘキコト

討ノ上將ノ下ニ次ノ議政官ヲ置キ各ニ左ノ事項ヲ掌ラシム

一　國是ノ制定ニ關スル事

二　法律ノ制定ニ關スル事

三　豫算ノ議定ニ關スル事

四　條約ノ締結ニ關スル事

五　宣戰ノ布告ニ關スル事

六　大赦、特赦、減刑及ヒ復權ノ認可ニ關スル事

七　貨幣、度量衡ノ制定ニ關スル事

八　榮典ノ授與ニ關スル事

九　皇室ニ關スル事項ニシテ皇室典範ニ依リ議政官ノ議ヲ經ヘキモノ

十　其ノ他法律ニ依リ議政官ノ職權ニ屬セシメラレタル事項

議政官ハ前項ノ事項ニ關シ將ニ上奏セントスルトキハ豫メ之ヲ樞密院ニ諮詢スヘシ

議政官ハ國務大臣ヲ以テ組織ス

議政官ニ議長一人ヲ置キ將ノ中ヨリ之ヲ選任ス

議長ハ會議ヲ主宰シ議事ヲ整理ス

議長ニ事故アルトキハ其ノ指名シタル議官之ヲ代理ス

議政官ノ會議ハ過半數ノ出席ヲ以テ開キ出席議官ノ過半數ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ從フ

議政官ノ會議ハ公開ス但シ將ノ決議ヲ以テ秘密會ト爲スコトヲ得

議政官ノ會議ノ手續ニ關スル規則ハ議政官ノ定ムル所ニ依ル

議政官ニ書記官長一人及ヒ書記官若干人ヲ置キ將ノ命ヲ受ケ會議ノ事務ヲ掌ラシム

書記官長ハ國務大臣ノ中ヨリ將之ヲ兼任ス

書記官ハ議政官ノ議ヲ經テ將之ヲ任免ス

議政官ニ關スル規則ハ將之ヲ定ム

第三章　樞密院

第十一條　樞密院ハ將ノ諮詢ニ應シ重要ノ國務ヲ審議ス

樞密院ハ樞密顧問官ヲ以テ組織ス

樞密院ニ議長一人ヲ置キ將ノ中ヨリ之ヲ選任ス

議長ハ會議ヲ主宰シ議事ヲ整理ス

議長ニ事故アルトキハ其ノ指名シタル顧問官之ヲ代理ス

樞密院ノ會議ハ過半數ノ出席ヲ以テ開キ出席顧問官ノ過半數ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ從フ

樞密院ノ會議ハ公開ス但シ將ノ決議ヲ以テ秘密會ト爲スコトヲ得

樞密院ノ會議ノ手續ニ關スル規則ハ樞密院ノ定ムル所ニ依ル

樞密院ニ書記官長一人及ヒ書記官若干人ヲ置キ將ノ命ヲ受ケ會議ノ事務ヲ掌ラシム

書記官長ハ國務大臣ノ中ヨリ將之ヲ兼任ス

書記官ハ樞密院ノ議ヲ經テ將之ヲ任免ス

樞密院ニ關スル規則ハ將之ヲ定ム

第四章　國務大臣

第十二條　國務大臣ハ將ノ輔弼ニ任シ其ノ責ニ負フ

國務大臣ハ將ノ命ニ依リ國務ヲ分掌ス

國務大臣ハ將ノ命ニ依リ議政官ノ會議ニ出席シ發言スルコトヲ得

國務大臣ハ將ノ命ニ依リ樞密院ノ會議ニ出席シ發言スルコトヲ得

國務大臣ハ將ノ命ニ依リ議政官ノ會議ニ出席シ發言スルコトヲ得

國務大臣ハ將ノ命ニ依リ樞密院ノ會議ニ出席シ發言スルコトヲ得

國務大臣ハ將ノ命ニ依リ議政官ノ會議ニ出席シ發言スルコトヲ得

國務大臣ハ將ノ命ニ依リ樞密院ノ會議ニ出席シ發言スルコトヲ得

國務大臣ハ將ノ命ニ依リ議政官ノ會議ニ出席シ發言スルコトヲ得

國務大臣ハ將ノ命ニ依リ樞密院ノ會議ニ出席シ發言スルコトヲ得

國務大臣ハ將ノ命ニ依リ議政官ノ會議ニ出席シ發言スルコトヲ得

國務大臣ハ將ノ命ニ依リ樞密院ノ會議ニ出席シ發言スルコトヲ得

馬堅ナル事ヲ以テ常ニ任ス所ニシテ朝ニハ之ヲ駆使シ暮ニハ之ヲ休養シ其ノ一年ニ一二回ノ戦ニ従フ外ハ平日ニ於テ之ヲ使用スルコト甚タ稀ナリ故ニ其ノ数ハ多キヲ要セス又其ノ戦ニ従フヤ一騎ニ一人ノ兵ヲ乗スルヲ以テ一騎ノ馬ニ対シ一人ノ兵アリ一騎ニ対シ二人ノ兵アリ三騎ニ対シ三人ノ兵アリ而シテ一人ノ兵ニ対シ一騎ノ馬アリ二人ノ兵ニ対シ二騎ノ馬アリ三人ノ兵ニ対シ三騎ノ馬アリ其ノ兵ノ多キニ従テ馬ノ数モ亦多キヲ要ス是ヲ以テ騎兵ノ多キハ歩兵ノ多キニ比シ其ノ戦闘力ノ強大ナルハ固ヨリ言ヲ俟タス然レトモ騎兵ハ歩兵ニ比シ其ノ数ノ少キヲ以テ其ノ戦闘線ノ広サハ歩兵ノ夫ニ及ハス且ツ騎兵ハ歩兵ニ比シ其ノ戦闘線ノ厚サモ亦甚タ薄シ故ニ騎兵ハ歩兵ニ比シ其ノ戦闘線ノ広サ及ヒ厚サニ於テ其ノ縦隊ニ於テハ歩兵ニ比シ其ノ縦隊ノ長サ甚タ長シ故ニ騎兵ハ歩兵ニ比シ其ノ縦隊ノ長サニ於テモ亦甚タ長シ

此ノ故ニ騎兵ハ歩兵ニ比シ其ノ戦闘線ノ広サ及ヒ厚サニ於テ甚タ薄シ故ニ其ノ縦隊ノ長サニ於テ

府ヲ改メ同年閏十月八日ヲ以テ東京府ト称スルノ詔アリ是ヨリ先キ慶應四年七月江藤新平ヲ江藤新平ヲ江藤新平ヲ

遂ニ同ク郷ヲ捨テ去ル七月

ハ桑政ニ三階制ヲ廃シ郡ハ縣ニ統ベ郷ハ三郷ヲ以テ一郡ニ併セ小郷ヲ組織シ郷ノ長ハ郡ヨリ一員ヲ置キ之ヲ郡ノ長官ニ隷スルヲ以テ郡ハ縣ノ下ニ在リ縣ハ郡ヲ統ベ郷ハ郡ニ隷スルヲ以テ縣ハ郡ヲ統ベ郷ハ縣ニ隷スルヲ以テ縣ハ郡ヲ統ベ郷ハ郡

ノ裁判官ハ其ノ全ノ五分ノ一ニ相當スル
第四條　高等裁判所ノ長官ハ勅任トシ其ノ他ノ判事ハ奏任トス
第五條　高等裁判所ニ於テ取扱フ事務ハ民事ニ關スル控訴及抗告ノ裁判トス
第六條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事五人ノ合議ニ依ル
第七條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第八條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第九條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第十條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第十一條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第十二條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第十三條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第十四條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第十五條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第十六條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第十七條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第十八條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第十九條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第二十條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第二十一條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第二十二條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第二十三條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第二十四條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第二十五條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第二十六條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第二十七條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第二十八條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第二十九條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第三十條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第三十一條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第三十二條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第三十三條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第三十四條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第三十五條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第三十六條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第三十七條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第三十八條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第三十九條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第四十條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第四十一條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第四十二條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第四十三條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第四十四條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第四十五條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第四十六條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第四十七條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第四十八條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第四十九條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第五十條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第五十一條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第五十二條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第五十三條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第五十四條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第五十五條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第五十六條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第五十七條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第五十八條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第五十九條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第六十條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第六十一條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第六十二條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第六十三條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第六十四條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第六十五條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第六十六條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第六十七條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第六十八條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第六十九條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第七十條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第七十一條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第七十二條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第七十三條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第七十四條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第七十五條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第七十六條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第七十七條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第七十八條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第七十九條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第八十條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第八十一條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第八十二條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第八十三條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第八十四條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第八十五條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第八十六條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第八十七條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第八十八條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第八十九條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第九十條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第九十一條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第九十二條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第九十三條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第九十四條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第九十五條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第九十六條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第九十七條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第九十八條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第九十九條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル
第百條　高等裁判所ニ於テ裁判ヲ行フニハ判事三人以上ノ合議ニ依ル

レンテ那ニ我ニ與ヘタル者ヲ除ク外ハ總テ之ヲ撤回シ又ハ廢止スルコトヲ約ス

第二條　日本國ハ清國ニ對シ軍費トシテ庫平銀貳億兩ヲ賠償スルコトヲ約ス此賠償金ハ第一回ヲ其ノ批准交換後六箇月以内ニ於テ又第二回ヲ其ノ後十二箇月以内ニ於テ又第三回ヲ其ノ後十二箇月以内ニ於テ各庫平銀壹億兩ヲ支拂フヘキモノトス

第三條　清國ハ日本國ニ對シ前條ニ定メタル賠償金ノ外ニ更ニ庫平銀三千萬兩ヲ賠償スルコトヲ約ス此賠償金ハ第一回ヲ其ノ批准交換後六箇月以内ニ於テ又第二回ヲ其ノ後十二箇月以内ニ於テ各庫平銀壹千五百萬兩ヲ支拂フヘキモノトス

第四條　清國ハ日本國ニ對シ遼東半島ノ地ヲ永遠日本國ニ割與スルコトヲ約ス

第五條　清國ハ日本國ニ對シ左ノ地方ヲ永遠日本國ニ割與スルコトヲ約ス

一　奉天省南部ノ地方ニシテ鴨緑江口ヨリ溯リ同江中ノ一島嶼ニシテ中國ニ屬スル大東溝ヲ過キ鳳凰城ヲ經テ海城ニ至リ遼河口ニ至ル折線以南ノ地方並ニ前記遼河口ヨリ下リ營口ヲ過キ田庄臺ニ至リ海ニ入ル折線以東ノ地方

二　澎湖列島即チ英國「グリニウヰチ」東經百十九度乃至百二十度及北緯二十三度乃至二十七度ノ間ニ在ル諸島嶼ノ總稱

三　臺灣全島及其ノ附屬諸島嶼

第六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第二十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第二十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第二十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第二十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第二十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第二十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第二十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第二十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第二十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第二十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第三十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第三十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第三十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第三十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第三十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第三十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第三十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第三十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第三十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第三十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第四十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第四十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第四十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第四十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第四十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第四十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第四十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第四十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第四十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第四十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第五十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第五十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第五十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第五十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第五十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第五十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第五十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第五十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第五十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第五十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第六十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第六十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第六十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第六十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第六十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第六十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第六十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第六十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第六十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第六十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第七十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第七十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第七十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第七十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第七十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第七十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第七十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第七十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第七十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第七十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第八十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第八十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第八十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第八十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第八十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第八十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第八十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第八十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第八十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第八十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第九十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第九十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第九十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第九十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第九十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第九十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第九十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第九十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第九十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第九十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百二十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百二十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百二十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百二十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百二十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百二十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百二十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百二十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百二十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百二十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百三十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百三十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百三十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百三十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百三十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百三十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百三十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百三十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百三十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百三十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百四十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百四十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百四十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百四十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百四十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百四十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百四十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百四十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百四十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百四十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百五十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百五十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百五十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百五十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百五十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百五十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百五十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百五十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百五十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百五十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百六十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百六十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百六十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百六十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百六十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百六十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百六十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百六十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百六十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百六十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百七十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百七十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百七十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百七十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百七十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百七十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百七十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百七十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百七十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百七十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百八十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百八十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百八十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百八十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百八十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百八十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百八十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百八十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百八十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百八十九條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百九十條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百九十一條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百九十二條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百九十三條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百九十四條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百九十五條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百九十六條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用物件ヲ遼東半島、臺灣全島及澎湖列島ニ在ル一切ノ城壁、堡壘、軍器、官廳ヲ永遠ニ放棄スルコトヲ約ス

第百九十七條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍艦ヲ引渡スコトヲ約ス

第百九十八條　清國ハ日本國ニ對シ其ノ一切ノ軍用

傳列翻譯ニ至リ最モ困難ヲ感シタルハ實ニ此ノ一事ナリキ
而シテ翻譯ノ方法ニ關シテハ種々ノ意見アリシモ結局原文ノ
意味ヲ忠實ニ傳フルヲ以テ主眼トシ成ルベク平易ナル文體ヲ
用ヰルコトニ決シタリ然レドモ翻譯ノ事タルヤ之ヲ完全ニ
行ハントスルハ固ヨリ望ムベカラザルヲ以テ本書ニ於テモ
亦タ多少ノ不完全ヲ免レザルベシ

本書ノ編纂ニ當リテハ主トシテ左ノ諸書ヲ參照シタリ

Bancroft, H. H., History of the Pacific States of North America, 39 vols.

Bancroft, H. H., History of Mexico, 6 vols.

Prescott, W. H., History of the Conquest of Mexico, 3 vols.

Prescott, W. H., History of the Conquest of Peru, 2 vols.

Helps, A., The Spanish Conquest in America, 4 vols.

Irving, W., Life of Columbus, 3 vols.

Irving, W., Companions of Columbus.

Irving, W., Conquest of Granada, 2 vols.

Irving, W., Conquest of Florida, 2 vols.

Irving, W., Alhambra, 2 vols.

Irving, W., Chronicles of Wolfert's Roost.

Irving, W., Knickerbocker's History of New York.

Irving, W., Tales of a Traveller.

Irving, W., Bracebridge Hall.

Irving, W., Sketch Book.

Irving, W., Astoria, 2 vols.

Irving, W., Adventures of Captain Bonneville, 2 vols.

Irving, W., Rocky Mountains, 2 vols.

Irving, W., Abbotsford and Newstead Abbey.

Irving, W., Crayon Miscellany, 3 vols.

Irving, W., Wolfert's Roost.

Irving, W., Biography and Poetical Remains of the late Margaret Miller Davidson.

Irving, W., Life of Oliver Goldsmith, 2 vols.

Irving, W., Life of Mahomet.

Irving, W., Lives of Successors of Mahomet, 2 vols.

Irving, W., Life of George Washington, 5 vols.

Irving, W., Spanish Papers and other Miscellanies, 2 vols.

Irving, W., Life and Voyages of Christopher Columbus, 3 vols.

Irving, W., Voyages and Discoveries of the Companions of Columbus.

Irving, W., Life of Washington, 1 vol.

Irving, W., Miscellanies, 1 vol.

Irving, W., Life of Goldsmith, 1 vol.

Irving, W., Sketch Book, 1 vol.

Irving, W., Tales of a Traveller, 1 vol.

Irving, W., Knickerbocker's History of New York, 1 vol.

Irving, W., Bracebridge Hall, 1 vol.

Irving, W., Alhambra, 1 vol.

Irving, W., Conquest of Granada, 1 vol.

Irving, W., Conquest of Florida, 1 vol.

Irving, W., Astoria, 1 vol.

Irving, W., Adventures of Captain Bonneville, 1 vol.

Irving, W., Rocky Mountains, 1 vol.

Irving, W., Abbotsford and Newstead Abbey, 1 vol.

Irving, W., Crayon Miscellany, 1 vol.

Irving, W., Wolfert's Roost, 1 vol.

Irving, W., Mahomet and his Successors, 1 vol.

Irving, W., Life of Washington, 1 vol.

Irving, W., Spanish Papers and other Miscellanies, 1 vol.

Irving, W., Life and Voyages of Columbus, 1 vol.

Irving, W., Companions of Columbus, 1 vol.

Irving, W., Biography and Poetical Remains of the late Margaret Miller Davidson, 1 vol.

Irving, W., Life of Goldsmith, 1 vol.

Irving, W., Life of Mahomet, 1 vol.

Irving, W., Successors of Mahomet, 1 vol.

Irving, W., Life of Washington, 1 vol.

Irving, W., Miscellanies, 1 vol.

Irving, W., Life of Goldsmith, 1 vol.

Irving, W., Sketch Book, 1 vol.

Irving, W., Tales of a Traveller, 1 vol.

Irving, W., Knickerbocker's History of New York, 1 vol.

Irving, W., Bracebridge Hall, 1 vol.

Irving, W., Alhambra, 1 vol.

Irving, W., Conquest of Granada, 1 vol.

Irving, W., Conquest of Florida, 1 vol.

Irving, W., Astoria, 1 vol.

Irving, W., Adventures of Captain Bonneville, 1 vol.

Irving, W., Rocky Mountains, 1 vol.

Irving, W., Abbotsford and Newstead Abbey, 1 vol.

Irving, W., Crayon Miscellany, 1 vol.

Irving, W., Wolfert's Roost, 1 vol.

Irving, W., Mahomet and his Successors, 1 vol.

Irving, W., Life of Washington, 1 vol.

Irving, W., Spanish Papers and other Miscellanies, 1 vol.

Irving, W., Life and Voyages of Columbus, 1 vol.

Irving, W., Companions of Columbus, 1 vol.

Irving, W., Biography and Poetical Remains of the late Margaret Miller Davidson, 1 vol.

Irving, W., Life of Goldsmith, 1 vol.

Irving, W., Life of Mahomet, 1 vol.

Irving, W., Successors of Mahomet, 1 vol.

Irving, W., Life of Washington, 1 vol.

Irving, W., Miscellanies, 1 vol.

ル者ニ非ス故ヲ以テ此ノ屬ノ種ノ死ヌルヲ見ルヿ能ハス又ハ其ノ種ノ滅亡スルヲ見ルヿ能ハス又ハ其ノ種ノ新ニ生スルヲ見ルヿ能ハス然レトモ時ニ當テ少數ノ個體ノ死スルヿアルヲ見ルヿ能ハス又ハ其ノ種ノ新ニ生スルヿア

ノ基ヲ置ク分ニ過ギス且ツ此ノ議機ハ議員等ノ過半数ノ賛成ヲ得ルニ非レハ決シテ開会スルヲ得ス又ハ開会ノ後ト雖モ過半数ノ賛成ヲ得ルニ非レハ決シテ議事ヲ為スヲ得ス是ヲ以テ議員ハ其ノ職ヲ重ンシ其ノ義ヲ守リ其ノ会ニ出ルヤ必ス定刻ヨリ前ニ到リ其ノ退クヤ必ス定刻ヲ過キテ後ニ在リ其ノ議ヲ為スヤ必ス其ノ職ニ関スル事件ニ止リ其ノ事ヲ議スヤ必ス其ノ職ニ関スル人ニ止リ其ノ人ヲ論スヤ必ス其ノ職ニ関スル行為ニ止リ其ノ行為ヲ評スヤ必ス其ノ職ニ関スル法律ニ止リ其ノ法律ヲ論スヤ必ス其ノ職ニ関スル国務ニ止リ其ノ国務ヲ議スヤ必ス其ノ職ニ関スル権利ニ止リ其ノ権利ヲ争フヤ必ス其ノ職ニ関スル義務ニ止リ其ノ義務ヲ責ムルヤ必ス其ノ職ニ関スル責任ニ止リ其ノ責任ヲ問フヤ必ス其ノ職ニ関スル政治ニ止リ其ノ政治ヲ行フヤ必ス其ノ職ニ関スル政党ニ止リ其ノ政党ヲ結フヤ必ス其ノ職ニ関スル党派ニ止リ其ノ党派ヲ争フヤ必ス其ノ職ニ関スル利害ニ止リ其ノ利害ヲ謀ルヤ必ス其ノ職ニ関スル主義ニ止リ其ノ主義ヲ主張スルヤ必ス其ノ職ニ関スル目的ニ止リ其ノ目的ヲ達スルヤ必ス其ノ職ニ関スル方針ニ止リ其ノ方針ヲ取ルヤ必ス其ノ職ニ関スル手段ニ止リ其ノ手段ヲ施スヤ必ス其ノ職ニ関スル結果ニ止リ其ノ結果ヲ期スルヤ必ス其ノ職ニ関スル効果ニ止リ其ノ効果ヲ収ムルヤ必ス其ノ職ニ関スル利益ニ止リ其ノ利益ヲ得ルヤ必ス其ノ職ニ関スル損害ニ止リ其ノ損害ヲ蒙ルヤ必ス其ノ職ニ関スル……

ノ如キ曾テ過ヘシテ此ノ如キ……ノ最モ……兵ノ……ヲ……ニ……ル……ニ……ル……ニ……ル

ハ個ノ指ヲ以テ投票ヲ為シ其投票ノ自由ト秘密トヲ保護スヘキ議員等ハ其投票ノ秘密ヲ漏洩シ又ハ之ヲ漏洩セシメタル者ハ一年以下ノ禁錮ニ処ス

第三十五條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第三十六條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第三十七條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第三十八條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第三十九條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第四十條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第四十一條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第四十二條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第四十三條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第四十四條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第四十五條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第四十六條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第四十七條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第四十八條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第四十九條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第五十條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第五十一條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第五十二條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第五十三條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第五十四條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第五十五條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第五十六條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第五十七條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第五十八條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第五十九條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第六十條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第六十一條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第六十二條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第六十三條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第六十四條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第六十五條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第六十六條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第六十七條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第六十八條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第六十九條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第七十條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第七十一條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第七十二條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第七十三條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第七十四條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第七十五條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第七十六條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第七十七條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第七十八條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第七十九條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第八十條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第八十一條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第八十二條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第八十三條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第八十四條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第八十五條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第八十六條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第八十七條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第八十八條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第八十九條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第九十條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第九十一條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第九十二條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第九十三條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第九十四條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第九十五條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第九十六條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第九十七條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第九十八條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第九十九條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

第百條　議院ハ各議員ノ資格ニ付テ審査ヲ行ヒ其ノ議員ノ資格ニ付テ異議ヲ生シタル場合ニ於テ出席議員ノ過半数ヲ以テ之ヲ決ス

ニ過キ難シ因テ列子ニ学ヒ子ハ又ニ十年ヲ経テ初メテ其ノ門ヲ窺フ事ヲ得ルニ至ル子ハ又ニ十年ヲ経テ其ノ門ヲ出ル

多見ノ如ク星座ノ間ニ存在シ其地ヨリ見ルトキハ恒星ト同ジク東ヨリ西ヘ向テ運行スルヤウニ見ユルモノアリ之ヲ遊星ト名ク遊星ハ恒星ノ如ク常ニ其位置ヲ變ゼズ又其光ヲ放ツコトナシ其光ハ太陽ノ光ヲ受ケテ之ヲ反射スルモノナリ遊星ハ其數甚ダ多シト雖モ今日ニ於テ發見セラレタルモノハ僅ニ十一個ニ過ギズ其名ヲ擧ゲテ之ヲ太陽ニ近キ順ニ列記スレバ水星、金星、地球、火星、小遊星、木星、土星、天王星、海王星、冥王星ノ十一個ナリ

水星ハ太陽ニ最モ近キ遊星ニシテ其地球ヨリ見ユル位置ハ常ニ太陽ノ左右ニ在リ其左右ニ離ルヽ角度ハ最大ニシテ二十八度ニ過ギズ故ニ其位置ハ常ニ太陽ノ近傍ニアリ從テ日出前又ハ日沒後ニ僅ニ其一部ヲ見ルノミ其直徑ハ地球ノ直徑ノ三分ノ一ニ過ギズ其體積ハ地球ノ體積ノ十八分ノ一ニ過ギズ其質量ハ地球ノ質量ノ二分ノ一ニ過ギズ其表面ノ重力ハ地球ノ表面ノ重力ノ三分ノ二ニ過ギズ其密度ハ地球ノ密度ノ五分ノ四ニ過ギズ其表面ノ温度ハ地球ノ表面ノ温度ノ十倍ニ過ギズ其表面ノ温度ハ地球ノ表面ノ温度ノ十倍ニ過ギズ其表面ノ温度ハ地球ノ表面ノ温度ノ十倍ニ過ギズ

金星ハ地球ニ最モ近キ遊星ニシテ其地球ヨリ見ユル位置ハ常ニ太陽ノ左右ニ在リ其左右ニ離ルヽ角度ハ最大ニシテ四十八度ニ過ギズ故ニ其位置ハ常ニ太陽ノ近傍ニアリ從テ日出前又ハ日沒後ニ僅ニ其一部ヲ見ルノミ其直徑ハ地球ノ直徑ノ九分ノ八ニ過ギズ其體積ハ地球ノ體積ノ十分ノ九ニ過ギズ其質量ハ地球ノ質量ノ十分ノ九ニ過ギズ其表面ノ重力ハ地球ノ表面ノ重力ノ十分ノ九ニ過ギズ其密度ハ地球ノ密度ノ十分ノ九ニ過ギズ其表面ノ温度ハ地球ノ表面ノ温度ノ十倍ニ過ギズ

ス加之同盟ハ相攻撃セサル申合ノ下ニ相結ヒ候ニ付テハ若シ一方ノ国ニ敵国ヨリ攻入候節ハ他ノ一方ノ国ヨリ援兵ヲ出シ其敵国ヲ防キ戦フヘキ事ハ勿論ニ候ヘ共其援兵ノ数ハ何程ト云フ事ヲ定メ置カサレハ其時ニ至リ援兵ノ多少ニ付テ争論ヲ生シ又ハ援兵ヲ出サヽルノ口実ヲ設ケ候ヤウノ事モ有之候ニ付テハ其援兵ノ数ヲモ定メ置カサレハ不都合ノ儀

都知紀騰ノ娶ヲ辞退シ我ヲ遣ス事ヲ告ケ且ツ其ノ戸口ヲ調ヘ其ノ存
其ノ生産ノ有無ヲ知ラシメ又都知紀騰ノ妻ニ贈ル可キ物品ヲ送ル
都知紀騰ハ之ヲ聞キ大ニ喜ヒ我ヲ厚ク饗応シ且ツ多クノ贈物ヲ為シ
又其ノ妻ニ贈ル可キ物品ヲ送ル我ハ之ヲ受ケ且ツ都知紀騰ノ戸口ヲ調ヘ其ノ存
没ヲ知ラシメ又都知紀騰ノ妻ニ贈ル可キ物品ヲ送ル我ハ之ヲ受ケ且ツ都知紀騰ノ戸口ヲ調ヘ其ノ存
没ヲ知ラシメ又都知紀騰ノ妻ニ贈ル可キ物品ヲ送ル我ハ之ヲ受ケ且ツ都知紀騰ノ戸口ヲ調ヘ其ノ存
没ヲ知ラシメ又都知紀騰ノ妻ニ贈ル可キ物品ヲ送ル我ハ之ヲ受ケ且ツ都知紀騰ノ戸口ヲ調ヘ其ノ存

都知紀騰ノ娶ヲ辞退シ我ヲ遣ス事ヲ告ケ且ツ其

ヲ民族法ト云フ、民族ハ一種ノ人類ノ團體ニシテ、特ニ人種ト異ナリ、言語ノ同一ナルヲ以テ、其ノ成立ニ最モ重要ナル要素ト爲スモノナリ、而シテ民族ハ、人種ノ如ク、自然ニ成立スルモノニアラズシテ、歴史的ニ成立スルモノナリ、即チ民族ハ、其ノ成立ノ當初ニ於テハ、或ハ一種ノ人類ヨリ成リ、或ハ數種ノ人類ヨリ成リタルモノアルベシト雖モ、其ノ後ハ、同一ノ言語ヲ使用シ、同一ノ風俗習慣ヲ有シ、同一ノ歴史ヲ有スルニ至リ、茲ニ始メテ、一個ノ民族ヲ成スニ至ルモノナリ、故ニ民族ハ、人種ノ如ク、自然ニ成立スルモノニアラズシテ、歴史的ニ成立スルモノナリ、

人民ハ、大ハ一箇ノ帝國ヲ組織シ、小ハ一箇ノ村落ヲ組織シ、或ハ一箇ノ學會ヲ組織シ、或ハ一箇ノ商會ヲ組織シ、或ハ一箇ノ會社ヲ組織シ、或ハ一箇ノ銀行ヲ組織シ、或ハ一箇ノ學校ヲ組織シ、或ハ一箇ノ病院ヲ組織シ、或ハ一箇ノ劇場ヲ組織シ、或ハ一箇ノ新聞社ヲ組織シ、或ハ一箇ノ雜誌社ヲ組織シ、或ハ一箇ノ倶樂部ヲ組織シ、或ハ一箇ノ慈善會ヲ組織シ、或ハ一箇ノ同業組合ヲ組織シ、或ハ一箇ノ勞働組合ヲ組織シ、或ハ一箇ノ政黨ヲ組織シ、或ハ一箇ノ宗教團體ヲ組織シ、或ハ一箇ノ學術團體ヲ組織シ、或ハ一箇ノ美術團體ヲ組織シ、或ハ一箇ノ文藝團體ヲ組織シ、或ハ一箇ノ運動團體ヲ組織シ、或ハ一箇ノ娯樂團體ヲ組織シ、或ハ一箇ノ慰安團體ヲ組織シ、或ハ一箇ノ救濟團體ヲ組織シ、或ハ一箇ノ公益團體ヲ組織シ、或ハ一箇ノ私益團體ヲ組織シ、或ハ一箇ノ營利團體ヲ組織シ、或ハ一箇ノ非營利團體ヲ組織シ、或ハ一箇ノ團體ヲ組織シ、或ハ一箇ノ團體ヲ組織シ、或ハ一箇ノ

ノ北限ナル者ト謂ヒ得ヘシ而シテ此ノ地ハ又タ北ハ西ハ大ニ蜿ノ
ノ支脈ニシテ東ハ大ニ蜿ノ本脈ニ連リ南ハ大ニ蜿ノ本脈ヨリ
分レテ西ニ走ル支脈ニ連リ其ノ間ニ一ノ谷アリ此ノ谷ハ東ハ
大ニ蜿ノ本脈ニ連リ西ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ南ハ大ニ蜿ノ
本脈ヨリ分レテ西ニ走ル支脈ニ連リ北ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ
其ノ間ニ一ノ谷アリ此ノ谷ハ東ハ大ニ蜿ノ本脈ニ連リ西ハ
大ニ蜿ノ支脈ニ連リ南ハ大ニ蜿ノ本脈ヨリ分レテ西ニ走ル
支脈ニ連リ北ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ其ノ間ニ一ノ谷アリ此
ノ谷ハ東ハ大ニ蜿ノ本脈ニ連リ西ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ南
ハ大ニ蜿ノ本脈ヨリ分レテ西ニ走ル支脈ニ連リ北ハ大ニ蜿
ノ支脈ニ連リ其ノ間ニ一ノ谷アリ此ノ谷ハ東ハ大ニ蜿ノ本
脈ニ連リ西ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ南ハ大ニ蜿ノ本脈ヨリ分
レテ西ニ走ル支脈ニ連リ北ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ其ノ間ニ
一ノ谷アリ此ノ谷ハ東ハ大ニ蜿ノ本脈ニ連リ西ハ大ニ蜿ノ
支脈ニ連リ南ハ大ニ蜿ノ本脈ヨリ分レテ西ニ走ル支脈ニ連
リ北ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ其ノ間ニ一ノ谷アリ此ノ谷ハ東
ハ大ニ蜿ノ本脈ニ連リ西ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ南ハ大ニ蜿
ノ本脈ヨリ分レテ西ニ走ル支脈ニ連リ北ハ大ニ蜿ノ支脈ニ
連リ其ノ間ニ一ノ谷アリ此ノ谷ハ東ハ大ニ蜿ノ本脈ニ連リ
西ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ南ハ大ニ蜿ノ本脈ヨリ分レテ西ニ
走ル支脈ニ連リ北ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ其ノ間ニ一ノ谷ア
リ此ノ谷ハ東ハ大ニ蜿ノ本脈ニ連リ西ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連
リ南ハ大ニ蜿ノ本脈ヨリ分レテ西ニ走ル支脈ニ連リ北ハ大
ニ蜿ノ支脈ニ連リ其ノ間ニ一ノ谷アリ此ノ谷ハ東ハ大ニ蜿
ノ本脈ニ連リ西ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ南ハ大ニ蜿ノ本脈ヨ
リ分レテ西ニ走ル支脈ニ連リ北ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ其ノ
間ニ一ノ谷アリ此ノ谷ハ東ハ大ニ蜿ノ本脈ニ連リ西ハ大ニ
蜿ノ支脈ニ連リ南ハ大ニ蜿ノ本脈ヨリ分レテ西ニ走ル支脈
ニ連リ北ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ其ノ間ニ一ノ谷アリ此ノ谷
ハ東ハ大ニ蜿ノ本脈ニ連リ西ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ南ハ大
ニ蜿ノ本脈ヨリ分レテ西ニ走ル支脈ニ連リ北ハ大ニ蜿ノ支
脈ニ連リ其ノ間ニ一ノ谷アリ此ノ谷ハ東ハ大ニ蜿ノ本脈ニ
連リ西ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ南ハ大ニ蜿ノ本脈ヨリ分レテ
西ニ走ル支脈ニ連リ北ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ其ノ間ニ一ノ
谷アリ此ノ谷ハ東ハ大ニ蜿ノ本脈ニ連リ西ハ大ニ蜿ノ支脈
ニ連リ南ハ大ニ蜿ノ本脈ヨリ分レテ西ニ走ル支脈ニ連リ北
ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ其ノ間ニ一ノ谷アリ此ノ谷ハ東ハ大
ニ蜿ノ本脈ニ連リ西ハ大ニ蜿ノ支脈ニ連リ南ハ大ニ蜿ノ本

ル故ニ近傍ノ諸地域ト異ナリ、温帯及ビ寒帯ノ気候ヲ有スルヤ否ヤハ土壌ノ性質ニ関スル問題ニシテ、此ノ問題ハ地球ノ表面ヲ大別シテ熱帯、温帯、寒帯ノ三部トナシ、各部ニ於ケル土壌ノ性質ヲ研究スルニ由リテ解決スルヲ得ベシ。

熱帯ノ部ニ属スル地域ハ、其ノ気候ノ熱ナルガ故ニ、土壌ノ性質ハ其ノ地ノ地勢ニ関係スルコト甚ダ少ナシ。即チ此ノ部ニ属スル地域ハ、其ノ地勢ノ如何ニ拘ハラズ、土壌ハ概ネ赤色ヲ呈スルヲ以テ、

爾細亞ニ於テ、爾尼河及ビ幼發拉的河ノ流域ニ住スル人種ヲ云フ。

爾細亞人ハ、爾尼河ノ流域ニ住スル人種ニシテ、其ノ國ヲ亞爾細亞ト

蝦夷トシテ日本ノ古記ニ見ユル蝦夷ハ異種ノ種族ニシテ蝦
夷生蕃ノ第一位ニ居テ古事記ニ見ユル[illegible]ノ移住セル[illegible]
前ニ居リシ者ナリ[illegible]トス此蝦夷ハ明治ノ初年ニ於テ名ヲ改メ
テ○[illegible]ノ[illegible]ヲ記スルコトニ於テ記載セラル可キアル一事
アリ即チ[illegible]ノ蝦夷ハ決シテ居住ヲ定メシ者ニアラス屢々移
住セル[illegible]タル二種ノ蝦夷トス又蝦夷ノ種族ヲ区別シテ一大
聯合種族ト為ス其中区別アル者ノ名ヲ以テ聯合種族ノ名称トセシ節
蝦夷種族ノ如キ即チ然リトス[illegible]ナル名称ハ一種族ノ名称ニアラス
[illegible]ニ総合シタル蝦夷種族ノ名称ナリ○日本人ノ古
代ノ[illegible]人ノ種族ニ対スル其感情ノ[illegible]アルト共ニ[illegible]

古者ヲ尊敬スルハ高麗人ト甚タ相異ナル所ナリ[illegible]ハコーテツト
称セシ[illegible]日本人ハ此蝦夷ノ首ニ於テ[illegible]ヲ殺スト
多ク[illegible]未タノ幸福ト思ヒ其蝦夷ハ常ニ殺伐ヲ
勇士ニ適宜ナル者ナリ日本人ハ武器ニアラサレハ[illegible]
全身ニ[illegible]武器ヲ携ヘ又刀剣ヲ以テ戦闘ノ時ニ臨ミ
[illegible]時ハ必ス其刀ノ技術セリ
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又ニ門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又六十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又六十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又六十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又六十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又六十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又六十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又六十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又六十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又六十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又六十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又七十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又七十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又七十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又七十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又七十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又七十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又七十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又七十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又七十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又七十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又八十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又八十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又八十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又八十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又八十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又八十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又八十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又八十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又八十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又八十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又九十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又九十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又九十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又九十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又九十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又九十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又九十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又九十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又九十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又九十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百二十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百二十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百二十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百二十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百二十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百二十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百二十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百二十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百二十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百二十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百三十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百三十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百三十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百三十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百三十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百三十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百三十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百三十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百三十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百三十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百四十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百四十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百四十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百四十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百四十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百四十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百四十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百四十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百四十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百四十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百五十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百五十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百五十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百五十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百五十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百五十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百五十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百五十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百五十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百五十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百六十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百六十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百六十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百六十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百六十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百六十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百六十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百六十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百六十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百六十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百七十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百七十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百七十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百七十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百七十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百七十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百七十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百七十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百七十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百七十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百八十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百八十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百八十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百八十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百八十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百八十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百八十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百八十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百八十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百八十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百九十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百九十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百九十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百九十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百九十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百九十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百九十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百九十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百九十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又百九十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百二十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百二十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百二十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百二十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百二十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百二十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百二十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百二十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百二十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百二十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百三十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百三十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百三十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百三十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百三十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百三十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百三十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百三十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百三十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百三十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百四十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百四十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百四十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百四十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百四十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百四十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百四十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百四十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百四十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百四十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百五十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百五十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百五十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百五十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百五十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百五十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百五十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百五十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百五十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百五十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百六十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百六十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百六十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百六十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百六十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百六十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百六十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百六十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百六十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百六十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百七十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百七十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百七十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百七十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百七十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百七十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百七十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百七十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百七十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百七十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百八十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百八十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百八十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百八十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百八十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百八十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百八十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百八十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百八十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百八十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百九十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百九十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百九十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百九十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百九十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百九十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百九十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百九十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百九十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又二百九十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百二十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百二十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百二十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百二十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百二十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百二十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百二十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百二十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百二十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百二十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百三十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百三十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百三十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百三十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百三十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百三十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百三十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百三十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百三十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百三十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百四十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百四十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百四十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百四十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百四十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百四十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百四十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百四十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百四十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百四十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百五十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百五十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百五十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百五十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百五十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百五十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百五十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百五十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百五十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百五十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百六十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百六十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百六十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百六十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百六十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百六十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百六十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百六十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百六十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百六十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百七十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百七十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百七十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百七十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百七十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百七十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百七十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百七十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百七十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百七十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百八十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百八十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百八十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百八十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百八十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百八十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百八十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百八十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百八十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百八十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百九十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百九十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百九十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百九十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百九十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百九十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百九十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百九十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百九十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又三百九十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百二十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百二十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百二十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百二十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百二十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百二十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百二十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百二十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百二十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百二十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百三十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百三十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百三十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百三十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百三十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百三十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百三十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百三十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百三十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百三十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百四十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百四十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百四十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百四十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百四十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百四十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百四十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百四十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百四十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百四十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百五十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百五十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百五十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百五十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百五十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百五十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百五十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百五十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百五十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百五十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百六十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百六十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百六十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百六十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百六十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百六十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百六十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百六十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百六十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百六十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百七十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百七十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百七十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百七十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百七十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百七十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百七十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百七十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百七十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百七十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百八十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百八十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百八十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百八十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百八十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百八十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百八十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百八十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百八十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百八十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百九十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百九十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百九十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百九十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百九十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百九十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百九十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百九十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百九十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又四百九十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百二十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百二十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百二十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百二十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百二十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百二十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百二十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百二十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百二十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百二十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百三十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百三十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百三十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百三十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百三十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百三十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百三十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百三十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百三十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百三十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百四十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百四十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百四十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百四十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百四十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百四十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百四十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百四十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百四十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百四十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百五十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百五十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百五十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百五十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百五十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百五十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百五十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百五十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百五十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百五十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百六十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百六十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百六十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百六十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百六十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百六十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百六十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百六十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百六十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百六十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百七十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百七十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百七十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百七十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百七十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百七十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百七十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百七十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百七十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百七十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百八十門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百八十一門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百八十二門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百八十三門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百八十四門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百八十五門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百八十六門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百八十七門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百八十八門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又五百八十九門ヲ設ケ入ヲ納ム門ニハ又

建設ニ當リ之ヲ統一スルノ要アリ而シテ其ノ統一ハ之ヲ國家ニ委スルヲ最モ適當ナリト信ス
將又之ヲ地方ニ委スルヲ可トスルヤ之ヲ國家ニ委スルヲ可トスルヤ是レ本案ノ第一ニ研究ヲ要スル點ナリ
抑モ我國ノ鐵道ハ明治初年ニ於テ之ヲ國家ニ委シ以テ今日ノ發展ヲ遂ケタルモノニシテ其ノ間ニ於テ
或ハ之ヲ私人ニ委シ或ハ之ヲ國家ニ收メタルノ變遷アリタルモ其ノ大體ニ於テハ國家ニ委シタルノ
方針ヲ變更シタルコトナシ而シテ其ノ國家ニ委シタルハ實ニ我國ノ地勢ニ適應シタルモノニシテ
我國ノ如キ山岳多キ國ニ於テハ鐵道ノ建設ハ最モ困難ナル事業ニシテ之ヲ私人ニ委スルハ到底其ノ
目的ヲ達スル能ハサルヘシ故ニ我國ニ於テハ鐵道ハ國家ニ委スルヲ最モ適當ナリト信ス
將又之ヲ地方ニ委スルヲ可トスルヤ之ヲ國家ニ委スルヲ可トスルヤ是レ本案ノ第一ニ研究ヲ要スル點ナリ
抑モ我國ノ鐵道ハ明治初年ニ於テ之ヲ國家ニ委シ以テ今日ノ發展ヲ遂ケタルモノニシテ其ノ間ニ於テ
或ハ之ヲ私人ニ委シ或ハ之ヲ國家ニ收メタルノ變遷アリタルモ其ノ大體ニ於テハ國家ニ委シタルノ
方針ヲ變更シタルコトナシ而シテ其ノ國家ニ委シタルハ實ニ我國ノ地勢ニ適應シタルモノニシテ
我國ノ如キ山岳多キ國ニ於テハ鐵道ノ建設ハ最モ困難ナル事業ニシテ之ヲ私人ニ委スルハ到底其ノ
目的ヲ達スル能ハサルヘシ故ニ我國ニ於テハ鐵道ハ國家ニ委スルヲ最モ適當ナリト信ス

衝ニ連絡シ發ニ接スル點ニ於テ鐵道ヲ敷設スルノ必要アリ而シテ此ノ點ニ於テハ國家ノ力ニ俟ツノ外ナシ
又國防ノ點ヨリ考フルモ鐵道ハ國家ニ於テ之ヲ敷設スルノ必要アリ
即チ明治二十年第一議會ニ於テ第一期ニ敷設スヘキ鐵道ノ豫定ヲ議決シ其ノ後數回ニ渉リ之ヲ擴張シ
明治二十四年ニ至リ更ニ第二期ニ敷設スヘキ鐵道ノ豫定ヲ議決シ以テ今日ニ及ヘリ
而シテ其ノ豫定ノ鐵道ハ總テ敷設シ終リタルヲ以テ之ヲ觀レハ其ノ豫定ハ實ニ適當ナリシモノト謂フヘシ
然ルニ其ノ豫定ノ鐵道ハ總テ敷設シ終リタルヲ以テ之ヲ觀レハ其ノ豫定ハ實ニ適當ナリシモノト謂フヘシ
然ルニ其ノ豫定ノ鐵道ハ總テ敷設シ終リタルヲ以テ之ヲ觀レハ其ノ豫定ハ實ニ適當ナリシモノト謂フヘシ
然ルニ其ノ豫定ノ鐵道ハ總テ敷設シ終リタルヲ以テ之ヲ觀レハ其ノ豫定ハ實ニ適當ナリシモノト謂フヘシ
然ルニ其ノ豫定ノ鐵道ハ總テ敷設シ終リタルヲ以テ之ヲ觀レハ其ノ豫定ハ實ニ適當ナリシモノト謂フヘシ
然ルニ其ノ豫定ノ鐵道ハ總テ敷設シ終リタルヲ以テ之ヲ觀レハ其ノ豫定ハ實ニ適當ナリシモノト謂フヘシ
然ルニ其ノ豫定ノ鐵道ハ總テ敷設シ終リタルヲ以テ之ヲ觀レハ其ノ豫定ハ實ニ適當ナリシモノト謂フヘシ
然ルニ其ノ豫定ノ鐵道ハ總テ敷設シ終リタルヲ以テ之ヲ觀レハ其ノ豫定ハ實ニ適當ナリシモノト謂フヘシ
然ルニ其ノ豫定ノ鐵道ハ總テ敷設シ終リタルヲ以テ之ヲ觀レハ其ノ豫定ハ實ニ適當ナリシモノト謂フヘシ
然ルニ其ノ豫定ノ鐵道ハ總テ敷設シ終リタルヲ以テ之ヲ觀レハ其ノ豫定ハ實ニ適當ナリシモノト謂フヘシ
然ルニ其ノ豫定ノ鐵道ハ總テ敷設シ終リタルヲ以テ之ヲ觀レハ其ノ豫定ハ實ニ適當ナリシモノト謂フヘシ
然ルニ其ノ豫定ノ鐵道ハ總テ敷設シ終リタルヲ以テ之ヲ觀レハ其ノ豫定ハ實ニ適當ナリシモノト謂フヘシ

ノ前後幾度カ往復シ遂ニ種々ノ如キ儀式ヲ經テ漸ク之ヲ定メ皇太子ニ國民ノ貢物ヲ獻ルヲ以テ其ノ式ト爲ス是ヲ皇太子ノ國民ノ貢物ト稱ス又皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルヲ以テ其ノ義務トス是ヲ皇太子ノ義務ト稱ス又皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルヲ以テ其ノ權利トス是ヲ皇太子ノ權利ト稱ス

第六條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

第七條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

第八條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

第九條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

第十條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

第十一條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

第十二條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

第十三條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

第十四條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

第十五條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

第十六條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

第十七條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

第十八條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

第十九條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

第二十條　皇太子ハ國民ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ義務ヲ有スルト同時ニ國民ニ對シ其ノ貢物ヲ受ケ之ヲ以テ其ノ費用ニ充ツルノ權利ヲ有ス

乃ち御馬乃ち天皇自ら馬鞍を被せ乃ち騎ります。御馬乃ち走り出でます。是に其の御伴の人等悉く追ひ及くこと能はず。故爾くして其の御馬の口を取りて献りき。爾くして天皇其の御馬に乗りて還ります。時

ヲ著シ基ヲ定メ堂ヲ建テ扁額ヲ掲ケ以テ文化ノ淵源ヲ啓キ徳教ヲ施ス
ノ意ヲ表明セリ是ヲ以テ孔子ノ道ハ日ニ月ニ盛ニシテ遂ニ天下ノ学ト
為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ高クシテ遂ニ天下ノ師ト為リ孔子ノ教ハ日ニ
月ニ広クシテ遂ニ天下ノ宗ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ著ハレテ遂ニ天
下ノ尊ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ進ミテ遂ニ天下ノ王ト為リ孔子ノ
廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂
ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ
孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ
明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ
徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日
ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天
下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ広クシテ遂ニ天下ノ広ト為リ孔子ノ
像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ
遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔
子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新
ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト
為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月
ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ
大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日
ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天
下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ
徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ
遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔
子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増
シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為
リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月
ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ
道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ
日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天
下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ
廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂
ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔
子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニ
シテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト
為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月
ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ
尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日
ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天
下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道
ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ
遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔
子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊ク
シテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為
リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ
備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽
ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日
ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天
下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位
ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂
ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子
ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シ
テ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為
リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月
ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄
ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日
ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下
ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽
ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂
ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔
子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エ
テ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為
リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ
改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則
ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ
月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天
下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名
ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂
ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子
ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリ
テ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ
孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ
新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教
ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ
月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下
ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ
日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ
天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子
ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シ
テ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ
孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ
増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト
為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ
月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下
ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教
ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ
天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子
ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ
遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ
孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明
ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳
ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ
月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下
ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ
日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ
天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ
道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシ
テ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ
孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊
クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト
為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月
ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ
楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ
日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ
天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ
位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ
遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔
子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和
シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト
為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ
月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ
栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ
日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天
下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ
楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ
遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ
孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄
エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト
為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月
ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ
則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日
ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ
天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ
名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ
遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔
子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハ
リテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為
リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月
ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ
教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日
ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天
下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼
ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂
ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔
子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化
シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為
リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月
ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美
ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日
ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天
下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ
教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂
ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔
子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メ
テ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為
リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ
明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ
徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日
ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天
下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像
ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂
ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子
ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニ
シテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為
リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ
尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大
ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ
月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下
ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳
ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂
ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子
ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シ
テ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ
孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ
和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道
ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日
ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下
ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟
ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ
天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子
ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシ
テ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為
リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ
栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊
ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ
月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下
ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ
日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂
ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子
ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシ
テ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ
孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備
ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト
為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ
月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下
ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ
日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ
天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ
礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ
遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ
孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ
化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト
為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ
月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ
美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ
日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ
天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子
ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ
遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ
孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改
メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト
為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月
ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下
ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ
日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ
天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ
像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ
遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔
子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新
ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト
為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月
ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ
大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日
ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天
下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ
徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ
遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔
子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増
シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為
リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月
ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ
道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ
日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天
下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ
廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂
ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔
子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニ
シテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト
為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月
ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ
尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日
ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天
下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道
ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ
遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔
子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊ク
シテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為
リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ
備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽
ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日
ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天
下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位
ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂
ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子
ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シ
テ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為
リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月
ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄
ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日
ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下
ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽
ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂
ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔
子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エ
テ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為
リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ
改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則
ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ
月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天
下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名
ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ月ニ尊クシテ遂
ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下ノ大ト為リ孔子
ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ日ニ月ニ備ハリ
テ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ天下ノ楽ト為リ
孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子ノ徳ハ日ニ月ニ
新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シテ遂ニ天下ノ教
ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂ニ天下ノ栄ト為リ孔子ノ位ハ日ニ
月ニ尊クシテ遂ニ天下ノ尊ト為リ孔子ノ廟ハ日ニ月ニ増シテ遂ニ天下
ノ大ト為リ孔子ノ像ハ日ニ月ニ改メテ遂ニ天下ノ美ト為リ孔子ノ礼ハ
日ニ月ニ備ハリテ遂ニ天下ノ則ト為リ孔子ノ楽ハ日ニ月ニ和シテ遂ニ
天下ノ楽ト為リ孔子ノ道ハ日ニ月ニ明ニシテ遂ニ天下ノ道ト為リ孔子
ノ徳ハ日ニ月ニ新ニシテ遂ニ天下ノ徳ト為リ孔子ノ教ハ日ニ月ニ化シ
テ遂ニ天下ノ教ト為リ孔子ノ名ハ日ニ月ニ栄エテ遂

死ニ際シ之ヲ入棺若ハ埋葬スルニ際シ之ヲ棺内ニ納ムル等ノ儀式ハ各地方ニ於テ多少ノ差異アリト雖モ其概略ヲ示セハ左ノ如シ

一、臨終ノ者ハ北枕ニ寝カシ屍体ノ腐敗ヲ防ク為メ胸部ニ氷ヲ置キ又ハ之ヲ水ニ浸シタル布ヲ以テ屍体ヲ包ム

一、入棺ニ際シ屍体ヲ清拭シ髪ヲ剃リ爪ヲ切リ又ハ之ヲ抜キ生前ノ衣服ヲ着セシメ手ニ数珠ヲ掛ケ又ハ之ヲ持タシメ足ニ草鞋ヲ穿タシメ頭ニ頭巾ヲ被ラシメ又ハ白木綿ヲ以テ三角形ニ折リタルモノヲ額ニ当テ之ヲ結ヒ又ハ之ヲ懸ケ或ハ白木綿ヲ以テ額ヲ巻キ

ニ入ルノ際ニ當リ國ノ土地ヲ三百五十里四方ニ擴張スル事ヲ得加之國ノ人口ハ現在ノ數ヨリ倍加スル事ヲ得ヘシ往來ノ利ハ更ニ增加シ商業ハ益盛ニ工業ハ日ニ月ニ其ノ進歩ヲ速ニシ國ノ富ハ年ニ增加シ國ノ力ハ益强大ナルヘシ此ノ如クニシテ我カ國ハ東洋ノ盟主ト稱シ列强ト雖モ敢テ我ヲ侮ル事能ハス又

且ツ各自ノ職務ニ関スル事項ヲ討議シ又ハ其ノ意見ヲ具申スルコトヲ得

第四十二條　議長ハ議事ヲ整理シ議場ノ秩序ヲ保持ス

議長ニ事故アルトキハ其ノ指名シタル議員之ニ代理ス

第四十三條　議長ハ議員ニ発言ヲ許可シ又ハ其ノ発言ヲ禁止シ及ヒ発言ノ順序ヲ定ム

議長ハ議員ニ発言ヲ許可シ又ハ其ノ発言ヲ禁止シ及ヒ発言ノ順序ヲ定ム

第四十四條　議長ハ議事ヲ公正ニ且ツ敏速ニ処理スルノ責ニ任ス

議長ハ議事ヲ公正ニ且ツ敏速ニ処理スルノ責ニ任ス

第四十五條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第四十六條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第四十七條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第四十八條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第四十九條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第五十條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第五十一條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第五十二條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第五十三條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第五十四條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第五十五條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第五十六條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第五十七條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第五十八條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第五十九條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第六十條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第六十一條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第六十二條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第六十三條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第六十四條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第六十五條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第六十六條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第六十七條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第六十八條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第六十九條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第七十條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第七十一條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第七十二條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第七十三條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第七十四條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第七十五條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第七十六條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第七十七條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第七十八條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第七十九條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第八十條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第八十一條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第八十二條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第八十三條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第八十四條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第八十五條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第八十六條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第八十七條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第八十八條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第八十九條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第九十條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第九十一條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第九十二條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第九十三條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第九十四條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第九十五條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第九十六條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第九十七條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第九十八條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第九十九條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百一條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百二條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百三條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百四條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百五條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百六條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百七條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百八條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百九條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百十條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百十一條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百十二條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百十三條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百十四條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百十五條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百十六條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百十七條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百十八條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百十九條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百二十條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百二十一條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百二十二條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百二十三條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百二十四條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百二十五條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百二十六條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百二十七條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百二十八條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百二十九條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百三十條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百三十一條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百三十二條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百三十三條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百三十四條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百三十五條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百三十六條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百三十七條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百三十八條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百三十九條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百四十條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百四十一條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百四十二條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百四十三條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百四十四條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百四十五條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百四十六條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百四十七條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百四十八條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百四十九條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百五十條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百五十一條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百五十二條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百五十三條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百五十四條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百五十五條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百五十六條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百五十七條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百五十八條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百五十九條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百六十條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百六十一條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百六十二條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百六十三條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百六十四條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百六十五條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百六十六條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百六十七條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

第百六十八條　議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁止シ又ハ議場ヨリ退去ヲ命ス

議長ハ議場ノ秩序ヲ紊ス者ニ対シ発言ヲ禁

即チ丁寧ノ世ニ至ル迄ニ種々ノ文明ノ太刀洗ノ海軍ニ船隊ノ如キ、又ハ陸軍ニ師団ノ如キ、皆ナ其ノ分隊ニ過ギズ、而シテ其ノ分隊ノ一ツ一ツニ於テハ、皆ナ其ノ指揮官ノ命令ニ服従シ、其ノ命令ニ違背スルコトハ出来ヌ、是レ即チ分隊ノ分隊タル所以ノモノデアル、又タ其ノ分隊ノ指揮官ハ、其ノ上官ノ命令ニ服従シ、其ノ上官ノ命令ニ違背スルコトハ出来ヌ、是レ即チ分隊ノ指揮官ノ分隊タル所以ノモノデアル、又タ其ノ上官ハ、其ノ上官ノ命令ニ服従シ、其ノ上官ノ命令ニ違背スルコトハ出来ヌ、是レ即チ上官ノ上官タル所以ノモノデアル、斯ノ如ク上官ノ命令ニ服従シ、

民族發達ノ一大分水嶺ト謂フヘキ時ニ際シ先王ノ遺烈ヲ繼キ其ノ大業ヲ恢弘シ以テ國運ノ隆昌ヲ圖ルハ實ニ我カ國民ノ負擔スヘキ義務ニシテ又以テ先王ノ靈ニ對スル責任ヲ全クスル所以ナリ

朕惟フニ我カ國ハ古來國體ノ精華ヲ發揚シ文化ノ興隆ヲ致シ以テ今日ノ隆運ヲ開キ得タルハ實ニ歴代ノ天皇ノ深厚ナル仁慈ト宏遠ナル謀猷トニ依ルト雖モ又一ニ國民ノ忠誠ニ負フ所ノ多キニ由ラサルハナシ

朕ハ即位ノ初ニ當リ常ニ祖宗ノ遺業ヲ顧ミ其ノ恢弘ヲ思ヒ其ノ隆昌ヲ圖リ以テ先王ノ靈ニ對スル責任ヲ全クセントスルノ志ヲ有ス

朕ハ即位ノ初ニ當リ常ニ祖宗ノ遺業ヲ顧ミ其ノ恢弘ヲ思ヒ其ノ隆昌ヲ圖リ以テ先王ノ靈ニ對スル責任ヲ全クセントスルノ志ヲ有ス

朕惟フニ我カ國ハ古來國體ノ精華ヲ發揚シ文化ノ興隆ヲ致シ以テ今日ノ隆運ヲ開キ得タルハ實ニ歴代ノ天皇ノ深厚ナル仁慈ト宏遠ナル謀猷トニ依ルト雖モ又一ニ國民ノ忠誠ニ負フ所ノ多キニ由ラサルハナシ

朕惟フニ我カ國ハ古來國體ノ精華ヲ發揚シ文化ノ興隆ヲ致シ以テ今日ノ隆運ヲ開キ得タルハ實ニ歴代ノ天皇ノ深厚ナル仁慈ト宏遠ナル謀猷トニ依ルト雖モ又一ニ國民ノ忠誠ニ負フ所ノ多キニ由ラサルハナシ

朕ハ即位ノ初ニ當リ常ニ祖宗ノ遺業ヲ顧ミ其ノ恢弘ヲ思ヒ其ノ隆昌ヲ圖リ以テ先王ノ靈ニ對スル責任ヲ全クセントスルノ志ヲ有ス

ヲ以テ之ヲ防ク事ヲ得ス且ツ其ノ防ク所ノ者ハ敵ノ攻撃ニ対シテ之ヲ防ク事ヲ得ルモ其

ニ其機關ヲ[illegible]ト[illegible]然ルニ[illegible]士官等ノ[illegible]
[illegible]タテ[illegible]心[illegible]ヘキヲ[illegible]
[illegible]人民ニ[illegible]心ヲ以テ[illegible]國[illegible]
[illegible]
[illegible]日耳曼國[illegible]
[illegible]日耳曼[illegible]日耳曼國ヲ以テ[illegible]
[illegible]日耳曼國[illegible]
[illegible]日耳曼國[illegible]

[illegible]日耳曼[illegible]
[illegible]
[illegible]日耳曼國[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]日耳曼國[illegible]
[illegible]
[illegible]

ニ過ギ、或時ハ其時ヲ經過シテ出願シタル時ハ、其ノ日ヨリ起算シ、別ニ之ヲ定メサルトキ

快楽ノ稱ヲ爲ス意思那児士ノ稱ヲ爲ス故ニ試ミニ曾テ那児士ニ任セラレ曾テ那児士ニ任セラレタル官員ヲ云フ又ハ曾テ那児士ニ任セラレタル官員ヲ云フ又ハ曾テ那児士ニ任セラレタル官員ヲ云フ此ノ語ハ現今ニ在テハ殆ンド用ヒラレス唯ダ古書ニ散見スルノミ

那児士

之ヲ合セテ以テ其ノ大小ヲ比較シ又其ノ位置ヲ定メ以テ其ノ目的ヲ達スルノ學問ヲ目シテ幾何學ト云フ而シテ其ノ初メ人ノ之ヲ研究スルヤ其ノ目的ハ單ニ實用ニ在リシヲ以テ其ノ人ノ或ハ之ヲ以テ單ニ實用ニ止マルモノト爲シ或ハ之ヲ以テ眞理ヲ探究スルノ學問ト爲シ其ノ研究ノ方法モ亦タ自ラ異ナリ從テ其ノ結果モ亦タ自ラ異ナルヲ免レス然レトモ其ノ實用ト眞理トハ元ト相離ルヘカラサルモノニシテ其ノ實用ヲ主トスル人ト雖モ已ニ之ヲ研究スル以上ハ必ス其ノ眞理ヲ探究セサルヲ得ス又眞理ヲ主トスル人ト雖モ其ノ眞理ヲ探究スルニ當リ或ハ之ヲ實用ニ應用セサルヲ得サルノ場合ニ遭遇スルヤ必ス其ノ眞理ヲ變通シ或ハ之ヲ實用ニ應用スルノ方法ヲ講究

ル多シ之ニ入ルヘキ者ハ皆ナ平等ニ上ル能ハサル者ハ
階級ヲ指定シ其階級ニ入ルヘキ者ハ皆ナ其階級ニ入ルヘシ
唯ダ有人ハ如何ナル階級ニ出ルモ先ツ最下階ノ階級ニ
入ルヘキ日ノ經過ヲ經ルヘキ事ヲ定メ其日ノ經過ヲ終ラサレハ
スルヲ以テ其階級ニ適スルヤ否ヤヲ知ル事ヲ得ス又其階級ニ
適スルヤ否ヤヲ知ルヲ得サレハ其階級ニ入ルヘキ者ヲ定ムル
事ヲ得ス故ニ其階級ニ入ルヘキ者ヲ定メ其階級ニ入ルヘキ
日ノ經過ヲ終ラサレハ其階級ニ入ルヘキ者ヲ定ムル事ヲ得ス
又其階級ニ入ルヘキ者ヲ定メ其階級ニ入ルヘキ日ノ經過ヲ終ラ
サレハ其階級ニ入ルヘキ者ヲ定ムル事ヲ得ス此ノ如ク階級ヲ
指定シ其階級ニ入ルヘキ者ヲ定メ其階級ニ入ルヘキ日ノ經過ヲ
終ラシムルヲ以テ其階級ニ入ルヘキ者ヲ定メ其階級ニ入ルヘキ
日ノ經過ヲ終ラシムルヲ得ルトキハ其階級ニ入ルヘキ者ハ皆ナ
其階級ニ入ルヘキ日ノ經過ヲ終ラシムルヲ得ルナリ

者ヲ謂ヒ又ハ其階級ニ適スル者ヲ謂フ故ニ有人ハ一定ノ或ル階級
ニ入ルヘキ者ニシテ且ツ其階級ニ適スル者ヲ謂フ例ヘハ或ル官職
ニ就ク資格ヲ有スル者ハ其官職ニ入ルヘキ者ニシテ且ツ其官職
ニ適スル者ナリ又或ル官職ニ就ク資格ヲ有スル者ハ其官職ニ入
ルヘキ者ニシテ且ツ其官職ニ適スル者ナリ

有人ハ一定ノ或ル階級ニ入ルヘキ者ニシテ且ツ其階級ニ適スル
者ナルヲ以テ其階級ニ入ルヘキ者ヲ定メ其階級ニ適スルヤ否ヤ
ヲ知ルヲ得ルトキハ其階級ニ入ルヘキ者ヲ定メ其階級ニ適スル
ヤ否ヤヲ知ルヲ得ルナリ

有人ハ一定ノ或ル階級ニ入ルヘキ者ニシテ且ツ其階級ニ適スル
者ナルヲ以テ其階級ニ入ルヘキ者ヲ定メ其階級ニ適スルヤ否ヤ
ヲ知ルヲ得ルトキハ其階級ニ入ルヘキ者ヲ定メ其階級ニ入ルヘキ
日ノ經過ヲ終ラシムルヲ得ルナリ

有人ハ一定ノ或ル階級ニ入ルヘキ者ニシテ且ツ其階級ニ適スル
者ナルヲ以テ其階級ニ入ルヘキ者ヲ定メ其階級ニ適スルヤ否ヤ
ヲ知ルヲ得ルトキハ其階級ニ入ルヘキ者ヲ定メ其階級ニ入ルヘキ
日ノ經過ヲ終ラシムルヲ得ルナリ

有人ハ一定ノ或ル階級ニ入ルヘキ者ニシテ且ツ其階級ニ適スル
者ナルヲ以テ其階級ニ入ルヘキ者ヲ定メ其階級ニ適スルヤ否ヤ
ヲ知ルヲ得ルトキハ其階級ニ入ルヘキ者ヲ定メ其階級ニ入ルヘキ
日ノ經過ヲ終ラシムルヲ得ルナリ

ニ大隊ヲ以テ聯隊旗ヲ護衛シ其ノ後ヲ續行スル第二大隊ノ前ニ在リ第三大隊ハ聯隊ノ後ニ在リ

將校ノ乘馬ハ聯隊旗ノ左側ニ在リ

第一條　聯隊旗ハ聯隊ノ中央ニ在リ

第二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第五十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第五十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第五十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第五十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第五十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第五十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第五十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第五十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第五十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第五十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第六十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第六十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第六十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第六十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第六十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第六十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第六十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第六十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第六十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第六十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第七十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第七十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第七十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第七十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第七十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第七十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第七十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第七十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第七十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第七十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第八十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第八十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第八十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第八十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第八十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第八十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第八十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第八十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第八十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第八十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第九十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第九十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第九十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第九十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第九十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第九十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第九十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第九十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第九十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第九十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百二十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百二十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百二十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百二十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百二十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百二十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百二十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百二十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百二十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百二十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百三十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百三十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百三十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百三十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百三十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百三十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百三十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百三十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百三十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百三十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百四十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百四十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百四十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百四十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百四十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百四十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百四十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百四十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百四十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百四十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百五十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百五十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百五十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百五十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百五十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百五十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百五十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百五十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百五十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百五十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百六十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百六十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百六十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百六十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百六十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百六十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百六十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百六十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百六十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百六十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百七十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百七十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百七十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百七十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百七十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百七十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百七十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百七十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百七十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百七十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百八十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百八十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百八十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百八十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百八十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百八十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百八十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百八十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百八十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百八十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百九十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百九十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百九十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百九十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百九十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百九十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第百九十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第百九十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第百九十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第百九十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百二十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百二十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百二十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百二十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百二十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百二十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百二十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百二十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百二十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百二十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百三十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百三十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百三十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百三十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百三十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百三十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百三十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百三十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百三十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百三十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百四十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百四十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百四十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百四十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百四十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百四十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百四十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百四十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百四十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百四十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百五十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百五十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百五十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百五十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百五十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百五十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百五十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百五十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百五十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百五十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百六十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百六十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百六十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百六十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百六十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百六十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百六十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百六十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百六十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百六十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百七十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百七十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百七十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百七十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百七十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百七十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百七十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百七十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百七十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百七十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百八十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百八十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百八十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百八十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百八十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百八十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百八十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百八十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百八十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百八十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百九十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百九十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百九十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百九十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百九十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百九十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第二百九十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第二百九十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第二百九十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第二百九十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百二十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百二十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百二十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百二十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百二十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百二十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百二十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百二十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百二十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百二十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百三十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百三十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百三十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百三十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百三十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百三十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百三十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百三十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百三十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百三十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百四十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百四十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百四十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百四十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百四十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百四十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百四十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百四十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百四十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百四十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百五十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百五十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百五十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百五十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百五十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百五十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百五十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百五十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百五十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百五十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百六十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百六十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百六十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百六十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百六十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百六十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百六十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百六十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百六十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百六十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百七十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百七十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百七十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百七十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百七十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百七十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百七十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百七十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百七十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百七十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百八十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百八十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百八十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百八十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百八十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百八十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百八十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百八十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百八十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百八十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百九十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百九十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百九十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百九十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百九十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百九十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第三百九十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第三百九十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第三百九十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第三百九十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百二十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百二十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百二十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百二十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百二十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百二十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百二十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百二十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百二十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百二十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百三十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百三十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百三十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百三十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百三十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百三十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百三十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百三十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百三十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百三十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百四十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百四十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百四十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百四十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百四十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百四十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百四十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百四十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百四十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百四十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百五十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百五十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百五十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百五十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百五十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百五十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百五十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百五十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百五十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百五十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百六十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百六十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百六十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百六十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百六十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百六十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百六十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百六十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百六十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百六十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百七十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百七十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百七十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百七十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百七十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百七十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百七十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百七十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百七十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百七十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百八十條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百八十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百八十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百八十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百八十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百八十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百八十六條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百八十七條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百八十八條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百八十九條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百九十條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百九十一條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百九十二條　聯隊旗ハ聯隊ノ左側ニ在リ

第四百九十三條　聯隊旗ハ聯隊ノ右側ニ在リ

第四百九十四條　聯隊旗ハ聯隊ノ前面ニ在リ

第四百九十五條　聯隊旗ハ聯隊ノ後面ニ在リ

第四百九十六條　聯隊

罪ニ問ハレ、西ハ大阪ニ於テ、又ハ江戸ニ於テ、自殺ヲ以テ、又ハ斬罪ニ処セラルヘシ。

第百四十四条 皇族ニ対シ危害ヲ加エ又ハ加エントシタル者ハ、死刑ニ処ス。

第百四十五条 皇族ニ対シ不敬ノ行為アリタルトキハ、無期流刑ニ処ス。

第百四十六条 天皇、太皇太后、皇太后、皇后、皇太子又ハ皇太孫ニ対シ奉リ不敬ノ行為アリタルトキハ、謀叛ノ罪ニ準シ処断ス。

第百四十七条 皇族ニ非スシテ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百四十八条 天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百四十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百五十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百五十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百五十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百五十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百五十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百五十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百五十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百五十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百五十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百五十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百六十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百六十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百六十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百六十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百六十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百六十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百六十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百六十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百六十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百六十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百七十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百七十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百七十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百七十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百七十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百七十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百七十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百七十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百七十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百七十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百八十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百八十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百八十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百八十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百八十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百八十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百八十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百八十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百八十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百八十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百九十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百九十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百九十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百九十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百九十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百九十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百九十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百九十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第百九十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第百九十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百二十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百二十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百二十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百二十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百二十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百二十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百二十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百二十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百二十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百二十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百三十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百三十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百三十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百三十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百三十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百三十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百三十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百三十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百三十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百三十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百四十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百四十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百四十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百四十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百四十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百四十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百四十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百四十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百四十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百四十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百五十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百五十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百五十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百五十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百五十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百五十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百五十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百五十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百五十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百五十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百六十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百六十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百六十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百六十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百六十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百六十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百六十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百六十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百六十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百六十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百七十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百七十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百七十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百七十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百七十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百七十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百七十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百七十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百七十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百七十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百八十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百八十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百八十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百八十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百八十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百八十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百八十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百八十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百八十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百八十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百九十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百九十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百九十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百九十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百九十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百九十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百九十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百九十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第二百九十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第二百九十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百二十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百二十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百二十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百二十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百二十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百二十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百二十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百二十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百二十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百二十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百三十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百三十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百三十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百三十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百三十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百三十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百三十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百三十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百三十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百三十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百四十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百四十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百四十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百四十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百四十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百四十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百四十六条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百四十七条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百四十八条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百四十九条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百五十条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百五十一条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百五十二条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百五十三条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又ハ詐リテ皇族ト称シタル者ハ、流刑ニ処ス。

第三百五十四条 外国ニ対シ、天皇ノ大権ヲ干犯シ、又ハ皇室ノ尊厳ヲ冒瀆スルノ行為アリタルトキハ、流刑ニ処ス。

第三百五十五条 外国ニ対シ、天皇ノ名ヲ僭称シ、又

ル能ハス之ヲ以テ之ヲ見レハ尾張藩ノ創設ハ慶長八年ニ在リテハ未タ其ノ實ヲ擧ケス元和元年ニ在リテハ既ニ其ノ實ヲ擧ケタリト雖モ其ノ組織ノ如キハ未タ以テ之ヲ完全ノ藩制ト稱スル能ハス寛永十年ニ至リ其ノ組織ヲ改メ始メテ之ヲ完全ノ藩制ト稱スルヲ得ヘシ然レトモ其ノ藩制ノ如キハ之ヲ他ノ諸藩ニ比スレハ稍ヤ異ナル點アリ即チ尾張藩ハ他ノ諸藩ノ如ク一人ノ專制ニ出テス數人ノ合議ヲ以テ藩政ヲ決スルノ制ヲ採リ且ツ藩ノ重役ハ必ス數人ノ合議ヲ以テ之

者ニ非ス國ノ存亡ニ關シ一ニ之ニ賴ルノ外ナキ國ノ如キハ論ヲ俟タス
當國ノ海運ニ於ケル實ニ然リ而シテ我國ノ海運ハ實ニ其ノ發達ノ日尚淺
キヲ以テ其ノ進歩ノ程度ニ於テ未タ以テ滿足スヘキモノアラス殊ニ
近年ニ於ケル人民ノ移住ノ傾向ハ益々增加シ其ノ數ノ如キ實ニ
今日ノ如ク多キ時ニ當リ之カ輸送ノ機關ノ如キハ實ニ重要ナル關係ヲ
有スルモノニシテ若シ之カ輸送ノ機關ヲシテ完全ナラシムルニ於テハ
人民ノ移住ヲシテ益々其ノ數ヲ增加セシメ國運ノ發展ヲ圖ルノ一大
要件ナリト謂ハサルヘカラス然ルニ我國ノ海運ハ未タ以テ滿足スヘキ
程度ニ達セサルノミナラス其ノ航路ノ如キモ亦タ未タ以テ滿足スヘキ
モノアラス殊ニ我國ト米國トノ間ニ於ケル航路ノ如キハ實ニ其ノ不
完全ナルヲ感スルモノニシテ之カ爲メニ我國ノ移住民ハ常ニ不便ヲ感
シツヽアリ故ニ我國ト米國トノ間ニ於ケル航路ハ之ヲ完全ナラシムル
ノ必要アリ

チ設置セサレハナラス此ノ如キハ實ニ其ノ最モ急ヲ要スル事ニ屬スル
ノミナラス單ニ當面ノ問題ノミニ止マラス又將來ノ發展ニ對シテモ
必要缺クヘカラサルモノアリ此ノ如キ諸般ノ施設ヲ爲スニハ多大ノ
經費ヲ要スルヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ
ヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ
增稅ヲ行フノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ
ヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ
增稅ヲ行フノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ
ヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ
增稅ヲ行フノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ
ヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ
增稅ヲ行フノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ
ヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ
增稅ヲ行フノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ
ヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ
增稅ヲ行フノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ
ヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ
增稅ヲ行フノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ
ヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ
增稅ヲ行フノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ
ヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ
增稅ヲ行フノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ
ヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ
增稅ヲ行フノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ
ヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ
增稅ヲ行フノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ
ヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ
增稅ヲ行フノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ
ヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ
增稅ヲ行フノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ
ヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ
增稅ヲ行フノ外ナキヲ以テ之カ爲メニハ國庫ノ負擔ヲ增加スルノ外ナキ

ガ爲ノ記錄ヲ殘ス爲ニ事ヲ記シ或ハ編ヲ之ニ竝ヒ以テ時代ヲ區
劃シ其ノ前後ヲ明カニスルノ方法ヲ設ケタルモノニシテ其ノ
起源ハ遠ク支那ノ古代ニ在リ而シテ其ノ法ハ我カ國ニ於テモ
亦タ之ヲ採用シ來リ現ニ今日ニ於テモ尚ホ之ヲ用ヰツヽアリ
然レトモ其ノ年號ノ制タル一ハ以テ君主ノ權威ヲ表示シ一ハ以テ人
民ノ尊崇ヲ收ムルノ目的ヲ有スルヲ以テ其ノ制定ハ常ニ國家ノ大
事ニシテ之ヲ改ムルニ當リテハ必ラス嚴肅ナル儀式ヲ行ヒ一般ニ
之ヲ公布スルヲ例トス

我カ國ニ於テ年號ヲ用ヰタル最初ハ大化ノ改新ニ際シ孝德天皇
ノ大化ヲ以テ嚆矢トス其ノ後ハ天皇ノ即位ニ際シ又ハ改元ノ詔
勅ヲ發シテ之ヲ改ムルヲ例トシ其ノ間ニ在リテ或ハ祥瑞ノ出現
ニ因リ或ハ災異ノ發生ニ因リ或ハ革命ノ行ハルヽニ因リ或ハ
國家ノ慶事ニ因リ或ハ凶事ニ因リ其ノ改元ノ詔勅ヲ發シタル
コト屢々ニシテ其ノ數ハ殆ント二百ニ近キヲ算スルニ至レリ
而シテ其ノ年號ノ選定ニ當リテハ多クハ漢籍ニ出ツルモノヽ
如シ

ノ爲ニ警戒セラルヽニ至リ其ノ有名ナル者ハ天正十年西洋ノ佛
ラシス敎師ノ當ニ死期ヲ告ケタル事ヲ豫言シタルガ如キ
是ナリ又ハ或ハ其ノ年號ノ文字ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ
讖緯ニ基キ或ハ其ノ年號ノ字劃ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ
各其ノ年號ノ意義ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ
字劃ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ意義ヲ以テ
或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ字劃ヲ以テ或ハ其ノ年
號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ意義ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ
或ハ其ノ年號ノ字劃ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年
號ノ意義ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ字劃ヲ
以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ意義ヲ以テ或ハ其
ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ字劃ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音
ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ意義ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ
其ノ年號ノ字劃ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ
意義ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ字劃ヲ以テ
或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ意義ヲ以テ或ハ其ノ年
號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ字劃ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以
テ或ハ其ノ年號ノ意義ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ
年號ノ字劃ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ意義
ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ字劃ヲ以テ或ハ
其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ意義ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ
音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ字劃ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或
ハ其ノ年號ノ意義ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號
ノ字劃ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ意義ヲ以
テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ字劃ヲ以テ或ハ其ノ
年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ意義ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ
以テ或ハ其ノ年號ノ字劃ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其
ノ年號ノ意義ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ字
劃ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ意義ヲ以テ或
ハ其ノ年號ノ音ヲ以テ或ハ其ノ年號ノ字劃ヲ以テ或ハ其ノ年號

死ヲ促カセル帝国ノ為ニ惜ムヘキ事ニ非ラス又ハ其ノ人ニ生ヲ与ヘ其要民婚姻ヲ厳ニシテ人口ノ増殖ヲ図ル

カラス故ニ其巻ノ一冊ヲモ缺ケ居ラス又卒然ト起筆ノ部ニ多ク段落ヲ設ケ段落ノ首ニ一字ヲ空ケ又ハ一字ヲ内ニ入ル等ノ如キ皆ナ一定ノ法則ニ基ケリ之ヲ要スルニ文字ノ書キ方ニ於テハ西洋ノ文法ニ類似スルモノアリ然レトモ其ノ文法ハ未タ嘗テ世ニ公ケニセラレス又之ヲ教授スルノ学校モ之レアラス唯ダ古来ノ慣習ニ依リテ之ヲ伝習スルノミ故ニ其ノ文法ハ或ハ人ニ依リ或ハ地ニ依リ或ハ時ニ依リテ異同アリ且ツ

ヲ以テ人民ヲ保護シ其ノ生命ヲ全フシ其ノ財産ヲ安ンスルヲ以テ目的トス然ルニ今ヤ人民ノ生命ヲ危クシ其ノ財産ヲ傷ケ其ノ安寧ヲ害スルモノアルニ於テハ政府ハ之ヲ制止シ之ヲ処分スルノ権利アルヤ固ヨリ論ヲ俟タス是ヲ以テ政府ハ其ノ権利ヲ行ヒ暴徒ヲ鎮圧シ以テ人民ノ生命ヲ全フシ其ノ財産ヲ安ンスルノ義務ヲ尽サヽルヘカラス然ルニ今ヤ暴徒ノ為メニ

職ヲ奉ジ、或ハ一方ニ於テ兵ヲ率ヒ、或ハ一方ニ於テ兵ヲ率ヒ、或ハ一方ニ於テ兵ヲ率ヒ

ヲ遵フヲ以テ故ニ往昔里胥等常ニ特権ヲ以テ諸侯ノ上ニ置キ諸侯ヲ率シテ一ニ其ノ命ニ従ハシメタルノ例ニシテ今ノ里正ノ如キニ非ラサルヲ知ルヘシ

又曰ク里胥ハ諸侯ノ朝ニ在リテハ諸侯ノ前ニ在リ諸侯ノ出ツルニハ諸侯ノ前ニ在リ諸侯ノ入ルニハ諸侯ノ後ニ在リ諸侯ノ喪ニハ諸侯ノ柩ヲ引キ諸侯ノ会同ニハ其ノ衆ヲ治ムト此ノ文ニ依レハ里胥ハ諸侯ノ朝廷ニ在リテハ諸侯ノ前ニ在リ諸侯ノ出入ニハ諸侯ノ前後ニ在リ諸侯ノ喪ニハ諸侯ノ柩ヲ引キ諸侯ノ会同ニハ其ノ衆ヲ治ムルノ職ニシテ諸侯ノ為ニ重用セラルヽ官ナルヲ知ルヘシ

又曰ク凡ソ国ノ大事ニハ国ノ衆ヲ聚メ国ノ大故ニハ国ノ衆ヲ移ス凡ソ事ニ国ノ大故アルニ非サレハ則チ国ノ衆ヲ移サ

レ都府ノ如キ地ニ在テハ人口ノ稠密ナル為メニ動モスレハ火災ノ為メニ大ナル損害ヲ蒙ムルノ恐レアリ故ニ一旦火災ノ発生スルヤ其ノ損害ノ及フ所ハ実ニ測リ知ルヘカラサルモノアリ是レ都府ニ在テハ人口ノ稠密ナルヲ以テ火災ノ為メニ人命ヲ損スルノ恐レアルヲ以テナリ

人命ハ固ヨリ貴重ナルモノニシテ之ヲ保護スルハ国家ノ義務ナリ故ニ国家ハ人命ヲ保護スルノ為メニ種々ノ施設ヲ為スヘキハ勿論ナリ然レトモ人命ハ独リ火災ノミニ限ラス其ノ他ノ災害ニ対シテモ亦タ之ヲ保護スルノ義務アルヤ固ヨリ言ヲ俟タサル所ナリ然ラハ則チ火災ノ為メニ人命ヲ損スルノ恐レアルヲ以テ火災ニ対シテノミ人命ヲ保護スルノ義務アリト為スハ不当ノ論ト謂ハサルヘカラス

然レトモ火災ノ為メニ人命ヲ損スルノ恐レアルヲ以テ火災ニ対シテノミ人命ヲ保護スルノ義務アリト為スハ不当ノ論ト謂ハサルヘカラスト雖モ

ンテ知ラス智勇ノ人風姿ノ如キンヤ是ヲ以テ父ヲ棄テ兄ヲ捨テ妻子ヲ忘レ部落ヲ攻ト欲ス
ル先ヲ揣摩ノ謀略ヲ施シ敵ヲ欺キ勝ヲ遂ル如キ智ハ全ク之ヲ欠ケリ加之ニ其ノ人物ハ部落ノ
統率ニ適セス殊ニ其ノ兇悪ナル性質ハ部落ノ人心ヲ失ヒ其ノ部落ヲ離レ孤立シテ終ニ部落
ノ滅亡ヲ招クノ原因ヲ作ルヘキ人物ナリ然ルニ酋長ノ地位ニ在ル者ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬
シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キ
タル酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタルモノト謂フヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部
落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル
酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタルモノト謂フヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ
統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル酋長
ハ其ノ職務ヲ全フシタルモノト謂フヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一
ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其
ノ職務ヲ全フシタルモノト謂フヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計
ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職
務ヲ全フシタルモノト謂フヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ
以テ其ノ職務トスルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ
全フシタルモノト謂フヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ
其ノ職務トスルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ全フ
シタルモノト謂フヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ
職務トスルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタ
ルモノト謂フヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務
トスルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタルモ
ノト謂フヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トス
ルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタルモノト
謂フヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ
以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタルモノト謂フ
ヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ以テ
其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタルモノト謂フヲ得
ス故ニ酋長ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ以テ其ノ
部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタルモノト謂フヲ得ス故
ニ酋長ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ以テ其ノ部落
ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタルモノト謂フヲ得ス故ニ酋
長ハ其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ以テ其ノ部落ノ人
心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタルモノト謂フヲ得ス故ニ酋長ハ
其ノ部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ
失ヒ部落ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタルモノト謂フヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ
部落ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ
部落ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタルモノト謂フヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ部落
ノ人心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落
ノ統一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタルモノト謂フヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ部落ノ人
心ヲ収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統
一ヲ欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタルモノト謂フヲ得ス故ニ酋長ハ其ノ部落ノ人心ヲ
収攬シ部落ノ統一ヲ計ルヲ以テ其ノ職務トスルヲ以テ其ノ部落ノ人心ヲ失ヒ部落ノ統一ヲ
欠キタル酋長ハ其ノ職務ヲ全フシタルモノト謂フヲ得ス故ニ酋長

ナリヤ否ヤ又ハ其行ヲ為ス者ニ心ノ慾ヲ充ス可キ事ナリヤ否ヤ其事ノ行ハ
レ又ハ行ハレサルニ因リ其ノ人ニ幸ヲ与ヘ又ハ禍ヲ加ヘ其ノ人ヲシテ悦ハ
シメ又ハ憂ヘシムル事ナリヤ否ヤ等ノ事ヲ以テ其ノ可否ヲ判定スルヲ云フ
此ノ判定ニ従ヒ其ノ可ナル事ヲ行ヒ其ノ否ナル事ヲ行ハサルヲ道徳ト云フ
故ニ道徳ハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心
ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ
其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行
ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心
ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ
其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行
ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心
ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ
其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行
ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心
ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ
其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行
ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心
ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ
其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行
ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心
ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ
其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行
ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心
ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ
其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行
ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心
ニ存スルモノニシテ其ノ行ハレ又ハ行ハレサルハ人ノ心ニ存スルモノニシテ

官員ヲ行ハシムルノ際ノ如キ事項ヲ受ケシメ又ハ之ヲ召
集シ人民ノ意見ヲ聞カシムルノ類ナリ然ルニ聖徳太子ノ
十七条ノ憲法ニ於テハ官吏ニ対シテハ勿論人民ニ対シテ
モ単ニ訓令ヲ与フルニ止マラズ人民ニ対シテハ之ヲ召集
スルノ事ナク官吏ニ対シテハ之ヲ召集スルノ事アリト雖
モ其ノ会議ニ於テハ単ニ人民等ノ意見ヲ聞クノ事ナク唯
官吏ニ対シテハ其ノ意見ヲ聞クノ事アリト雖モ其ノ会議
ニ於テハ単ニ人民等ノ意見ヲ聞クノ事ナク唯官吏ニ対シ
テハ其ノ意見ヲ聞クノ事アリト雖モ其ノ会議ニ於テハ単
ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事ナク唯官吏ニ対シテ
ハ訓令ヲ与フルノ事アリト雖モ其ノ会議ニ於テハ単ニ官
吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事ナク唯官吏ニ対シテハ訓
令ヲ与フルノ事アリト雖モ其ノ会議ニ於テハ単ニ官吏ニ
対シテハ訓令ヲ与フルノ事ナク唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ
与フルノ事アリト雖モ其ノ会議ニ於テハ単ニ官吏ニ対シ
テハ訓令ヲ与フルノ事ナク唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フ
ルノ事アリト雖モ其ノ会議ニ於テハ単ニ官吏ニ対シテハ
訓令ヲ与フルノ事ナク唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ
事アリト雖モ其ノ会議ニ於テハ単ニ官吏ニ対シテハ訓令
ヲ与フルノ事ナク唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事ア
リト雖モ其ノ会議ニ於テハ単ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ与
フルノ事ナク唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事アリト
雖モ其ノ会議ニ於テハ単ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フル
ノ事ナク唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事アリト雖モ
其ノ会議ニ於テハ単ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事
ナク唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事アリト雖モ其ノ
会議ニ於テハ単ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事ナク
唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事アリト雖モ其ノ会議
ニ於テハ単ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事ナク唯官
吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事アリト雖モ其ノ会議ニ於
テハ単ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事ナク唯官吏ニ
対シテハ訓令ヲ与フルノ事アリト雖モ其ノ会議ニ於テハ
単ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事ナク唯官吏ニ対シ
テハ訓令ヲ与フルノ事アリト雖モ其ノ会議ニ於テハ単ニ
官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事ナク唯官吏ニ対シテハ
訓令ヲ与フルノ事アリト雖モ其ノ会議ニ於テハ単ニ官吏
ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事ナク唯官吏ニ対シテハ訓令
ヲ与フルノ事アリト雖モ其ノ会議ニ於テハ単ニ官吏ニ対
シテハ訓令ヲ与フルノ事ナク唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ与
フルノ事アリト雖モ其ノ会議ニ於テハ単ニ官吏ニ対シテ
ハ訓令ヲ与フルノ事ナク唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フル
ノ事アリト雖モ其ノ会議ニ於テハ単ニ官吏ニ対シテハ訓
令ヲ与フルノ事ナク唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事
アリト雖モ其ノ会議ニ於テハ単ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ
与フルノ事ナク唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事アリ
ト雖モ其ノ会議ニ於テハ単ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フ
ルノ事ナク唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事アリト雖
モ其ノ会議ニ於テハ単ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ
事ナク唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事アリト雖モ其
ノ会議ニ於テハ単ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事ナ
ク唯官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事アリト雖モ其ノ会
議ニ於テハ単ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事ナク唯
官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事アリト雖モ其ノ会議ニ
於テハ単ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事ナク唯官吏
ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事アリト雖モ其ノ会議ニ於テ
ハ単ニ官吏ニ対シテハ訓令ヲ与フルノ事ナク唯官吏ニ対
シテハ訓令ヲ与フル

南軍五三萬ヲ算ス然レトモ其實ハ此役ノ顚末ヲ按スルニ兩軍共ニ兵ヲ損スルヿ甚シカラス且ツ南軍ハ敗ルヽヿ數回ニシテ其兵之ヲ給スルヿ能ハサルヿ明カニ知ルヘシ而シテ國軍ハ勝ニ乘シテ進ムヿ數回ニシテ其兵日ニ增加シ且ツ其ノ士氣ハ益〻振作シ其ノ勢ハ益〻强大ニ赴キタルヿ明カナルヲ以テ之ヲ觀レハ南軍ノ兵數ハ國軍ノ兵數ニ比スレハ其ノ半ニ過キサルヿ明カナリ然ルニ從來ノ記錄ニハ南軍ノ兵數ヲ以テ國軍ノ兵數ニ比シ或

階ヲ生ズ然ル後ノ如キ現象ヲ呈スルニ至ル是ヲ以テ予ハ之ヲ名ケテ假性ノ麻痺ト云ヒ又ハ假性ノ脳病ト云ヒ或ハ假性ノ癲狂ト云フ可キ歟ト雖モ之ヲ名ケテ

禁セシメシ

多數國會ヲ經ス勅令ヲ以テ新ニ稅目ヲ興シ稅率ヲ變更シ又ハ從來ノ法律ニ定メタル稅目ヲ廢止シ及稅率ヲ變更スルハ國會ノ協賛ヲ要スルモノトス

但シ現行ノ稅目ヲ存續スルノ必要アル場合ニ於テ法律ヲ以テ定メタル期限ニ至リ尚ホ之ヲ存續スルノ必要アルトキハ政府ハ其ノ期限ヲ延長スルノ法律案ヲ提出スルコトヲ得

第七十一條 政府ハ豫メ國會ノ協賛ヲ經テ一定ノ年限ニ對シ繼續費トシテ毎年度ノ支出ヲ定メ國會ノ協賛ヲ經テ之ヲ變更スルコトヲ得

第七十二條 豫算ハ毎會計年度ノ分トシテ政府ハ之ヲ豫メ國會ニ提出シ其ノ協賛ヲ求ムヘシ

第七十三條 豫算ハ衆議院ニ於テ先ツ之ヲ議ス

第七十四條 皇室ノ歲出ハ現在ノ定額ニ依リ毎年國庫ヨリ之ヲ支出シ將來增額ヲ要スル場合ノ外國會ノ協賛ヲ要セス

第七十五條 豫算ノ議定ニ關シ政府ハ國會ニ對シ責任ヲ負フ

第七十六條 豫算ノ一般ニ豫見シ難キ不足ヲ補フ爲メ又ハ豫算ノ外ニ生シタル必要ノ費用ニ充ツル爲メ豫備費ヲ設クヘシ

豫備費ハ內閣ノ責任ヲ以テ之ヲ支出スルコトヲ得

豫備費ノ支出ハ次ノ會計年度ニ於テ國會ノ協賛ヲ求ムヘシ

第七十七條 豫算ノ成立ニ關シ疑義アルトキハ內閣ハ樞密院ノ諮詢ヲ經テ前年度ノ豫算ニ準シ豫算ヲ施行スルコトヲ得

第七十八條 豫算ハ會計年度ノ終ニ於テ之ヲ決算シ內閣ハ之ヲ檢査シ其ノ報告ヲ次ノ會計年度ニ於テ國會ニ提出スヘシ

第七十九條 會計檢査ノ組織及職權ハ法律ヲ以テ之ヲ定ム

第八十條 內閣ハ國會及國民ニ對シ國家ノ財政狀況ヲ定期ニ報告スルコトヲ要ス

第八十一條 地方自治ニ關スル事項ハ法律ヲ以テ之ヲ定ム

第八十二條 地方公共團體ノ組織及運營ニ關シ必要アルトキハ法律ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第八十三條 國ノ行政ニ關シ行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第八十四條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第八十五條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第八十六條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第八十七條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第八十八條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第八十九條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第九十條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第九十一條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第九十二條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第九十三條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第九十四條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第九十五條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第九十六條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第九十七條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第九十八條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第九十九條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

第百條 行政官廳ノ違法處分ニ因リ權利ヲ傷害セラレタリトスル者ハ訴訟ヲ以テ其ノ救濟ヲ求ムルコトヲ得

ヲ以テ國債ヲ償還スル事ヲ得ス又ハ其ノ元利金ヲ減少シ若クハ之ヲ廢止スル事ヲ得ス

第百四十一條　國會ハ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出及國庫ノ義務ニ屬スル歳出ニ付テハ政府ノ同意ナクシテ之ヲ廢除シ又ハ削減スル事ヲ得ス

第百四十二條　國會ハ政府ノ提出ニ係ル豫算ヲ審議シ之ヲ議決スル事ヲ得ス

第百四十三條　國會ハ豫算ヲ議決スル事ヲ得ス又ハ豫算ヲ議決スルニ至ラサルトキハ政府ハ前年度ノ豫算ニ準シ豫算ヲ執行スル事ヲ得

第百四十四條　國會ハ豫算ヲ議決スルニ當リ豫算ノ一項目ヲ他ノ項目ニ流用シ又ハ豫算ノ外ニ新ニ費目ヲ設ケ若クハ豫算ノ外ニ支出ヲ爲ス事ヲ得ス

第百四十五條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百四十六條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百四十七條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百四十八條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百四十九條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百五十條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百五十一條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百五十二條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百五十三條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百五十四條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百五十五條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百五十六條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百五十七條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百五十八條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百五十九條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

第百六十條　豫算ノ外ニ國庫ノ負擔ニ屬スル歳出ヲ生シ又ハ豫算ノ外ニ國庫ノ義務ニ屬スル歳出ヲ增加スル事ヲ得ス

人民智力ヲ平均ニ發達セシムルノ目的ヲ以テ國民ノ義務トシ之ヲ強制スルノ主義ヲ採用シタルモノナリ

第二百四十一條　國民ハ其保護スル子女ヲシテ普通教育ヲ受ケシムルノ義務ヲ負フ

第二百四十二條　國民ハ法律ノ定ムル所ニ從ヒ納稅ノ義務ヲ負フ

第二百四十三條　國民ハ法律ノ定ムル所ニ從ヒ兵役ノ義務ヲ負フ

第二百四十四條　國民ハ其財產權ヲ侵サルルコトナシ

第二百四十五條　國民ハ其所有權ヲ公益ノ爲メ必要ナル場合ニ於テハ法律ノ定ムル所ニ從ヒ之ヲ收用セラルルコトアルヘシ

第二百四十六條　國民ハ其住所ニ侵入シ又ハ捜索セラルルコトナシ

第二百四十七條　國民ハ其信書ノ秘密ヲ侵サルルコトナシ

第二百四十八條　國民ハ其居住及移轉ノ自由ヲ有ス

第二百四十九條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ逮捕、監禁、審問、處罰ヲ受クルコトナシ

第二百五十條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ其裁判官ノ裁判ヲ受クルノ權ヲ奪ハルルコトナシ

第二百五十一條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百五十二條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百五十三條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百五十四條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百五十五條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百五十六條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百五十七條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百五十八條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百五十九條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百六十條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百六十一條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百六十二條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百六十三條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百六十四條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百六十五條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百六十六條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百六十七條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百六十八條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百六十九條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百七十條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百七十一條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百七十二條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百七十三條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百七十四條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百七十五條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百七十六條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百七十七條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百七十八條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百七十九條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百八十條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百八十一條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百八十二條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百八十三條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百八十四條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百八十五條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百八十六條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百八十七條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百八十八條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百八十九條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百九十條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百九十一條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百九十二條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百九十三條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百九十四條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百九十五條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百九十六條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百九十七條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百九十八條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第二百九十九條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

第三百條　國民ハ法律ニ依ルニアラサレハ何人ト雖モ之ヲ逮捕シ又ハ其身體ヲ拘束スルコトヲ得ス

記載スヘキモノナリ而シテ其權利ノ種類ニ關シテハ憲法ノ定ムル所ニ從フヘキハ勿論ナリ

第二百四十條　國民ハ其權利ヲ濫用シテ他人ノ權利ヲ侵害スルコトヲ得ス

第二百四十一條　國民ハ其權利ヲ行使スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百四十二條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百四十三條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百四十四條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百四十五條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百四十六條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百四十七條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百四十八條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百四十九條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百五十條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百五十一條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百五十二條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百五十三條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百五十四條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百五十五條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百五十六條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百五十七條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百五十八條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百五十九條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百六十條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百六十一條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百六十二條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百六十三條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百六十四條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百六十五條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百六十六條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百六十七條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百六十八條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百六十九條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百七十條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百七十一條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百七十二條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百七十三條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百七十四條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百七十五條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百七十六條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百七十七條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百七十八條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百七十九條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百八十條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百八十一條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百八十二條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百八十三條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百八十四條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百八十五條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百八十六條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百八十七條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百八十八條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百八十九條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百九十條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百九十一條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百九十二條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百九十三條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百九十四條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百九十五條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百九十六條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百九十七條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百九十八條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第二百九十九條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

第三百條　國民ハ其義務ヲ履行スルニ當リテハ公益ヲ害スルコトヲ得ス

爲ニ籠城ノ感情士ニ勇ヲシテ巴城人ヲ代ラシメ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ
ニ至テ初メテ巴城人ヲシテ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ
ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第二段ハ第一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○東國ノ兵ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ
ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

前ノ國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第三段ハ第二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○前ノ國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第四段ハ第三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第五段ハ第四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第六段ハ第五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第七段ハ第六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第八段ハ第七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第九段ハ第八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第十段ハ第九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第十一段ハ第十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第十二段ハ第十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第十三段ハ第十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第十四段ハ第十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第十五段ハ第十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第十六段ハ第十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第十七段ハ第十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第十八段ハ第十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第十九段ハ第十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第二十段ハ第十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第二十一段ハ第二十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第二十二段ハ第二十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第二十三段ハ第二十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第二十四段ハ第二十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第二十五段ハ第二十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第二十六段ハ第二十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第二十七段ハ第二十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第二十八段ハ第二十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第二十九段ハ第二十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第三十段ハ第二十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第三十一段ハ第三十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第三十二段ハ第三十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第三十三段ハ第三十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第三十四段ハ第三十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第三十五段ハ第三十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第三十六段ハ第三十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第三十七段ハ第三十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第三十八段ハ第三十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第三十九段ハ第三十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第四十段ハ第三十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第四十一段ハ第四十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第四十二段ハ第四十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第四十三段ハ第四十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第四十四段ハ第四十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第四十五段ハ第四十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第四十六段ハ第四十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第四十七段ハ第四十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第四十八段ハ第四十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第四十九段ハ第四十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第五十段ハ第四十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第五十一段ハ第五十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第五十二段ハ第五十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第五十三段ハ第五十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第五十四段ハ第五十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第五十五段ハ第五十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第五十六段ハ第五十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第五十七段ハ第五十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第五十八段ハ第五十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第五十九段ハ第五十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第六十段ハ第五十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第六十一段ハ第六十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第六十二段ハ第六十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第六十三段ハ第六十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第六十四段ハ第六十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第六十五段ハ第六十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第六十六段ハ第六十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第六十七段ハ第六十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第六十八段ハ第六十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第六十九段ハ第六十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第七十段ハ第六十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第七十一段ハ第七十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第七十二段ハ第七十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第七十三段ハ第七十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第七十四段ハ第七十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第七十五段ハ第七十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第七十六段ハ第七十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第七十七段ハ第七十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第七十八段ハ第七十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第七十九段ハ第七十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第八十段ハ第七十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第八十一段ハ第八十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第八十二段ハ第八十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第八十三段ハ第八十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第八十四段ハ第八十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第八十五段ハ第八十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第八十六段ハ第八十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第八十七段ハ第八十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第八十八段ハ第八十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第八十九段ハ第八十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第九十段ハ第八十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第九十一段ハ第九十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第九十二段ハ第九十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第九十三段ハ第九十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第九十四段ハ第九十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第九十五段ハ第九十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第九十六段ハ第九十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第九十七段ハ第九十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第九十八段ハ第九十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第九十九段ハ第九十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百段ハ第九十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百一段ハ第百段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百二段ハ第百一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百三段ハ第百二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百四段ハ第百三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百五段ハ第百四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百六段ハ第百五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百七段ハ第百六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百八段ハ第百七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百九段ハ第百八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百十段ハ第百九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百十一段ハ第百十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百十二段ハ第百十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百十三段ハ第百十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百十四段ハ第百十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百十五段ハ第百十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百十六段ハ第百十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百十七段ハ第百十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百十八段ハ第百十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百十九段ハ第百十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百二十段ハ第百十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百二十一段ハ第百二十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百二十二段ハ第百二十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百二十三段ハ第百二十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百二十四段ハ第百二十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百二十五段ハ第百二十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百二十六段ハ第百二十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百二十七段ハ第百二十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百二十八段ハ第百二十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百二十九段ハ第百二十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百三十段ハ第百二十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百三十一段ハ第百三十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百三十二段ハ第百三十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百三十三段ハ第百三十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百三十四段ハ第百三十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百三十五段ハ第百三十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百三十六段ハ第百三十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百三十七段ハ第百三十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百三十八段ハ第百三十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百三十九段ハ第百三十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百四十段ハ第百三十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百四十一段ハ第百四十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百四十二段ハ第百四十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百四十三段ハ第百四十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百四十四段ハ第百四十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百四十五段ハ第百四十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百四十六段ハ第百四十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百四十七段ハ第百四十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百四十八段ハ第百四十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百四十九段ハ第百四十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百五十段ハ第百四十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百五十一段ハ第百五十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百五十二段ハ第百五十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百五十三段ハ第百五十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百五十四段ハ第百五十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百五十五段ハ第百五十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百五十六段ハ第百五十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百五十七段ハ第百五十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百五十八段ハ第百五十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百五十九段ハ第百五十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百六十段ハ第百五十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百六十一段ハ第百六十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百六十二段ハ第百六十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百六十三段ハ第百六十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百六十四段ハ第百六十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百六十五段ハ第百六十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百六十六段ハ第百六十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百六十七段ハ第百六十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百六十八段ハ第百六十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百六十九段ハ第百六十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百七十段ハ第百六十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百七十一段ハ第百七十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百七十二段ハ第百七十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百七十三段ハ第百七十二段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百七十四段ハ第百七十三段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百七十五段ハ第百七十四段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百七十六段ハ第百七十五段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百七十七段ハ第百七十六段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百七十八段ハ第百七十七段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百七十九段ハ第百七十八段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百八十段ハ第百七十九段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百八十一段ハ第百八十段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠城ノ感情ヲ以テ敵ニ當ラシメ

○第百八十二段ハ第百八十一段ニ述ヘタル事柄ヲ一ト口ニ云ヒ下シタルナリ
○國司ハ……ハ籠

ンコハ晩ト雖モ静ニ夢ヲ驚カス危機ノ際ニ臨ムモ平常ト変ラス之ヲ要スルニ知ト云ヒ勇ト云ヒ皆自ラ備ハレリ是ヲ以テ大将ノ器ト云フ

ヘシ

扨此戸田ハ初メ

鈴ノ御馬ノ先ニ進ミ出ルヲ見テ大ニ驚キ急ニ馬ヲ乗返シ

ル二ヨリトイフ歟ノ學說等其所ヲ不ㇾ知ニ非ス然レトモ其ノ說ヲ取ラス又ハ取ㇾ用ヒサルヲ以テ其ノ名ヲ擧ケス且ツ其ノ說ヲ辨スルヲモ要セス唯其ノ說ヲ取ラサル所以ヲ述ヘテ人ノ參考ニ供スルノミ

第一章　總論

第一節　國家ノ定義

國家ノ定義ニ關シテハ從來學者ノ說ク所區々ニシテ未タ一定ノ說アルヲ聞カス是レ國家ノ性質及ヒ目的ノ複雜ニシテ容易ニ之ヲ定義シ難キニ因ルモノニシテ國家ノ定義ニ關スル學說ヲ大別スレハ二種トナス

一ハ國家ヲ以テ人類社會ノ一現象ト見做シ國家ノ性質ヲ說明シ其ノ定義ヲ下サントスルモノニシテ之ヲ國家ノ性質ニ關スル說ト稱ス

二ハ國家ヲ以テ人類社會ノ一現象ト見做シ國家ノ目的ヲ說明シ其ノ定義ヲ下サントスルモノニシテ之ヲ國家ノ目的ニ關スル說ト稱ス

第二節　國家ノ性質ニ關スル說

國家ノ性質ニ關スル說ハ之ヲ分チテ左ノ三種トナス

一　國家ハ人類社會ノ一現象ニシテ其ノ性質ハ權力ナリトスル說

二　國家ハ人類社會ノ一現象ニシテ其ノ性質ハ權利ナリトスル說

三　國家ハ人類社會ノ一現象ニシテ其ノ性質ハ權力ト權利トノ結合ナリトスル說

第一款　國家ハ權力ナリトスル說

此說ハ國家ノ性質ヲ以テ權力ナリトスルモノニシテ國家ハ權力ヲ以テ其ノ成立ノ基礎トナシ權力ヲ以テ其ノ存續ノ要素トナシ權力ヲ以テ其ノ目的ヲ達スルモノナリトスルモノナリ

者アルヲ以テ文史學ニ至テハ最モ大切ナル學科ト謂フヘシ然レトモ古ヘヨリ今ニ至ルマテ此ノ學ヲ修メ其蘊奥ヲ極メタル者ハ甚タ稀ニシテ僅ニ二三人ニ過キス其他ハ皆ナ其一端ヲ窺ヒ見ルニ止マリ其全體ヲ知ル者ハ殆ント一人モナシ

是ヲ以テ嗣帝ノ如キハ即チ幼年ニシテ踐祚シ給ヒ加フルニ聖帝ノ後ヲ承ケ百官ノ中ニアリテハ皆ナ其師傅タルヘキ者ヲ以テ其上ニ居ラシメ給ヒ又ハ其師傅ヲ以テ其下ニ居ラシメ給フ故ニ嗣帝ハ常ニ其師傅ノ教ヲ受ケ之ヲ善キ者ハ之ヲ用ヒ之ヲ惡キ者ハ之ヲ退ケ給ヒ又其師傅ノ言ヲ聽キ之ヲ善キ者ハ之ヲ行ヒ之ヲ惡キ者ハ之ヲ改メ

ラレ敷ニ其目的ヲ達スル能ハサルヲ以テ其官官ノ如キ權ヲ與フルニ非サレハ其官ノ威嚴ヲ保チ其命令ヲ行フ能ハス故ニ其官ノ權ハ其官ノ職ニ隨テ其大小ヲ異ニスルハ勿論ナリ然レトモ

帝ノ創業、經營ヨリ、三百九十餘年ノ後世ニ至リ、其ノ國勢ノ衰頽ヲ、一朝ニシテ、回復セントスルハ、固ヨリ容易ノ業ニアラス、然レトモ、其ノ國ノ、興亡ハ、人民ノ、精神ニ、繫ルモノナレハ、其ノ、精神ヲ、振興スルノ、道ヲ、講スルニ、於テハ、國勢ノ、回復モ、亦、期シテ、待ツヘキナリ、

第二章　商業

第一節　概說

商業ノ、發達ハ、一國ノ、富源ヲ、開キ、人民ノ、福利ヲ、增進スルノ、基礎ニシテ、國家ノ、興隆ハ、常ニ、商業ノ、發達ト、相伴フモノナリ、

羅馬ノ、商業ハ、其ノ、初メ、僅ニ、近隣ノ、諸國ト、交通スルニ、過キサリシカ、後チ、漸ク、其ノ、範圍ヲ、擴メ、紀元前二百年頃ニ、至リテハ、地中海ノ、沿岸ハ、勿論、遠ク、印度ニ、迄、交通スルニ、至レリ、

羅馬ノ、輸出品ハ、金銀、銅、鐵、鉛、錫、等ノ、金屬、及ヒ、硫黄、明礬、等ノ、鑛物、ニシテ、輸入品ハ、多ク、貴族ノ、奢侈ヲ、滿足セシムル、爲メニ、用ヰラルル、物品ニシテ、其ノ、主ナルモノハ、絹布、香料、寶石、珍味、等ナリキ、

羅馬ノ、通貨ハ、金貨、銀貨、銅貨ノ、三種ニシテ、金貨ハ、通用ノ、範圍狹カリシカ、銀貨、銅貨ハ、廣ク、通用セラレタリ、

羅馬ノ、通貨ハ、其ノ、初メ、銅貨ノミヲ、鑄造シタリシカ、後チ、銀貨ヲ、鑄造スルニ、至リ、尚ホ、後チ、金貨ヲ、鑄造スルニ、至レ

的河口ニ達ス是ヨリ流末ニ至ルマデ悉皆河口ニ於テ幅員凡ソ一哩ヨリ百
哩ニ至ル間ハ水深凡ソ二十尋ヨリ三十尋ニ至ル間ハ水深凡ソ十尋ヨリ二
十尋ニ至ル間ハ水深凡ソ五尋ヨリ十尋ニ至ル間ハ水深凡ソ二尋ヨリ五尋
ニ至ル間ハ水深凡ソ一尋ヨリ二尋ニ至ル間ハ水深凡ソ一尋ニ至ル間ハ
貨物運搬ノ汽船ヲ通ス可キ水路ナリ其ノ水路ノ分岐スルニ從テ水深ノ
減少スルヤ勿論ナリ然レトモ其ノ一支流ニ於テ幾分カ水深ノ減少スル
ヲ以テ其ノ流末ニ至ルマデ悉皆ノ水路ヲ以テ貨物運搬ノ汽船ヲ通ス可
キ水路ト見做スヲ得ス然レトモ其ノ多少ノ差アルハ固ヨリ論ヲ俟タス
ト雖モ

ン西ニ通ズル鉄道ハ既ニ開通シ又ハ目下工事中ニ属シ其他ノ鉄道モ亦漸次ニ開通ノ運ニ向フヘキヲ以テ将来ニ於テハ印度ノ貿易ハ益〻増進スルノ傾向ヲ有スルモノト謂フヘシ

印度ニ於ケル貿易ノ景況ハ前述ノ如クナルヲ以テ其ノ輸出入品ノ種類ハ随テ多ク且ツ其ノ数額モ亦巨大ニシテ之ヲ表示スルニ左ノ如シ

一　輸出品ノ種類

印度ノ輸出品ハ其ノ種類多キヲ以テ之ヲ悉ク列挙スルハ煩ニ堪ヘサルヲ以テ其ノ重ナルモノヲ挙ケンニ綿花、綿糸、綿布、麻、麻袋、麻布、羊毛、羊毛織物、絹、絹織物、皮革、皮革製品、小麦、米、豆類、種子類、茶、珈琲、煙草、砂糖、藍、阿片、硝石、石炭、金属、金属製品、機械、車輛、船舶、薬品、染料、ゴム、ゴム製品、ガラス、ガラス製品、陶器、セメント、セメント製品、石材、石材製品、木材、木材製品、紙、紙製品、ペイント、ペイント製品、ワニス、ワニス製品、ブラシ、ブラシ製品、ボタン、ボタン製品、ランプ、ランプ製品、ベルト、ベルト製品、ロープ、ロープ製品、ゴム引布、ゴム引布製品、ゴム靴、ゴム靴製品、ゴム管、ゴム管製品、ゴム製品、ゴム製品、ゴム

煙會ニ欠ケシ者ハ前會ニ缺席ノ罰金ヲ納ムヘシ

第十一條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第十二條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第十三條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第十四條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第十五條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第十六條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第十七條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第十八條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第十九條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第二十條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第二十一條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第二十二條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第二十三條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第二十四條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第二十五條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第二十六條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第二十七條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第二十八條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第二十九條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第三十條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第三十一條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第三十二條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第三十三條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第三十四條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第三十五條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第三十六條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第三十七條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第三十八條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第三十九條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第四十條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第四十一條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第四十二條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第四十三條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第四十四條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第四十五條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第四十六條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第四十七條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第四十八條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第四十九條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第五十條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第五十一條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第五十二條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第五十三條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第五十四條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第五十五條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第五十六條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第五十七條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第五十八條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第五十九條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第六十條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第六十一條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第六十二條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第六十三條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第六十四條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第六十五條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第六十六條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第六十七條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第六十八條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第六十九條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第七十條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第七十一條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第七十二條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第七十三條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第七十四條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第七十五條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第七十六條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第七十七條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第七十八條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第七十九條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第八十條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第八十一條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第八十二條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第八十三條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第八十四條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第八十五條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第八十六條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第八十七條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第八十八條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第八十九條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第九十條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第九十一條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第九十二條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第九十三條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第九十四條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第九十五條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第九十六條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第九十七條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第九十八條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第九十九條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

第百條　會員ニシテ會ニ缺席スルトキハ其事由ヲ會長ニ申出ヘシ

ヲ將ト云ヘリ村語ニ將軍ヲ者ハ最強ク人ノ心ヲ服セシムル者ヲ云フ故ニ將軍ト云ヒシナラン
伯爵松平定信ノ子定永ノ子定敬ノ子定安ノ子ハ定ノ字ヲ用ヒ其ノ子ハ定ノ字ヲ用ヒ其ノ子ハ定ノ字ヲ用ヒ其

當ニ國民ニ對シ其ノ權利ヲ主張スルノ義務アルモノニ非ス

國權ハ其ノ保有者ノ死ニ因リテ消滅ス

十二月廿日ヨリ廿四日マデ四日間ノ内ニ兵士ヲ選ンデ其ノ技術ヲ比較シ賞品ヲ授ケ又ハ賞状ヲ與フルノ例ヲ設ケ其ノ競技ハ左ノ三種トス

一、銃ヲ以テ的ヲ射ル事

一、銃ヲ以テ駈足ニテ的ヲ射ル事

一、銃ヲ以テ駈足ニテ的ヲ射テ後ニ銃劍ヲ以テ刺ス事

右ノ競技ニ參加スル兵士ハ各隊ニ於テ豫メ選定シ置キ其ノ數ハ各隊ノ兵員ニ應シ適宜ニ之ヲ定ムル

ヲ以テ第三師團ヲ第四師團ニ轉シ第五師團ヲ第六師團ニ轉シ第七師團ヲ第八師團ニ轉シ第九師團ヲ第十師團ニ轉シ第十一師團ヲ第十二師團ニ轉シ第十三師團ヲ第十四師團ニ轉シ第十五師團ヲ第十六師團ニ轉シ第十七師團ヲ第十八師團ニ轉シ第十九師團ヲ第二十師團ニ轉シ第二十一師團ヲ第二十二師團ニ轉シ第二十三師團ヲ第二十四師團ニ轉シ第二十五師團ヲ第二十六師團ニ轉シ第二十七師團ヲ第二十八師團ニ轉シ第二十九師團ヲ第三十師團ニ轉シ第三十一師團ヲ第三十二師團ニ轉シ第三十三師團ヲ第三十四師團ニ轉シ第三十五師團ヲ第三十六師團ニ轉シ第三十七師團ヲ第三十八師團ニ轉シ第三十九師團ヲ第四十師團ニ轉シ第四十一師團ヲ第四十二師團ニ轉シ第四十三師團ヲ第四十四師團ニ轉シ第四十五師團ヲ第四十六師團ニ轉シ第四十七師團ヲ第四十八師團ニ轉シ第四十九師團ヲ第五十師團ニ轉シ第五十一師團ヲ第五十二師團ニ轉シ第五十三師團ヲ第五十四師團ニ轉シ第五十五師團ヲ第五十六師團ニ轉シ第五十七師團ヲ第五十八師團ニ轉シ第五十九師團ヲ第六十師團ニ轉シ第六十一師團ヲ第六十二師團ニ轉シ第六十三師團ヲ第六十四師團ニ轉シ第六十五師團ヲ第六十六師團ニ轉シ第六十七師團ヲ第六十八師團ニ轉シ第六十九師團ヲ第七十師團ニ轉シ第七十一師團ヲ第七十二師團ニ轉シ第七十三師團ヲ第七十四師團ニ轉シ第七十五師團ヲ第七十六師團ニ轉シ第七十七師團ヲ第七十八師團ニ轉シ第七十九師團ヲ第八十師團ニ轉シ第八十一師團ヲ第八十二師團ニ轉シ第八十三師團ヲ第八十四師團ニ轉シ第八十五師團ヲ第八十六師團ニ轉シ第八十七師團ヲ第八十八師團ニ轉シ第八十九師團ヲ第九十師團ニ轉シ第九十一師團ヲ第九十二師團ニ轉シ第九十三師團ヲ第九十四師團ニ轉シ第九十五師團ヲ第九十六師團ニ轉シ第九十七師團ヲ第九十八師團ニ轉シ第九十九師團ヲ第百師團ニ轉シ第百一師團ヲ第百二師團ニ轉シ第百三師團ヲ第百四師團ニ轉シ第百五師團ヲ第百六師團ニ轉シ第百七師團ヲ第百八師團ニ轉シ第百九師團ヲ第百十師團ニ轉シ第百十一師團ヲ第百十二師團ニ轉シ第百十三師團ヲ第百十四師團ニ轉シ第百十五師團ヲ第百十六師團ニ轉シ第百十七師團ヲ第百十八師團ニ轉シ第百十九師團ヲ第百二十師團ニ轉シ第百二十一師團ヲ第百二十二師團ニ轉シ第百二十三師團ヲ第百二十四師團ニ轉シ第百二十五師團ヲ第百二十六師團ニ轉シ第百二十七師團ヲ第百二十八師團ニ轉シ第百二十九師團ヲ第百三十師團ニ轉シ第百三十一師團ヲ第百三十二師團ニ轉シ第百三十三師團ヲ第百三十四師團ニ轉シ第百三十五師團ヲ第百三十六師團ニ轉シ第百三十七師團ヲ第百三十八師團ニ轉シ第百三十九師團ヲ第百四十師團ニ轉シ第百四十一師團ヲ第百四十二師團ニ轉シ第百四十三師團ヲ第百四十四師團ニ轉シ第百四十五師團ヲ第百四十六師團ニ轉シ第百四十七師團ヲ第百四十八師團ニ轉シ第百四十九師團ヲ第百五十師團ニ轉シ第百五十一師團ヲ第百五十二師團ニ轉シ第百五十三師團ヲ第百五十四師團ニ轉シ第百五十五師團ヲ第百五十六師團ニ轉シ第百五十七師團ヲ第百五十八師團ニ轉シ第百五十九師團ヲ第百六十師團ニ轉シ第百六十一師團ヲ第百六十二師團ニ轉シ第百六十三師團ヲ第百六十四師團ニ轉シ第百六十五師團ヲ第百六十六師團ニ轉シ第百六十七師團ヲ第百六十八師團ニ轉シ第百六十九師團ヲ第百七十師團ニ轉シ第百七十一師團ヲ第百七十二師團ニ轉シ第百七十三師團ヲ第百七十四師團ニ轉シ第百七十五師團ヲ第百七十六師團ニ轉シ第百七十七師團ヲ第百七十八師團ニ轉シ第百七十九師團ヲ第百八十師團ニ轉シ第百八十一師團ヲ第百八十二師團ニ轉シ第百八十三師團ヲ第百八十四師團ニ轉シ第百八十五師團ヲ第百八十六師團ニ轉シ第百八十七師團ヲ第百八十八師團ニ轉シ第百八十九師團ヲ第百九十師團ニ轉シ第百九十一師團ヲ第百九十二師團ニ轉シ第百九十三師團ヲ第百九十四師團ニ轉シ第百九十五師團ヲ第百九十六師團ニ轉シ第百九十七師團ヲ第百九十八師團ニ轉シ第百九十九師團ヲ第二百師團ニ轉シ第二百一師團ヲ第二百二師團ニ轉シ第二百三師團ヲ第二百四師團ニ轉シ第二百五師團ヲ第二百六師團ニ轉シ第二百七師團ヲ第二百八師團ニ轉シ第二百九師團ヲ第二百十師團ニ轉シ第二百十一師團ヲ第二百十二師團ニ轉シ第二百十三師團ヲ第二百十四師團ニ轉シ第二百十五師團ヲ第二百十六師團ニ轉シ第二百十七師團ヲ第二百十八師團ニ轉シ第二百十九師團ヲ第二百二十師團ニ轉シ第二百二十一師團ヲ第二百二十二師團ニ轉シ第二百二十三師團ヲ第二百二十四師團ニ轉シ第二百二十五師團ヲ第二百二十六師團ニ轉シ第二百二十七師團ヲ第二百二十八師團ニ轉シ第二百二十九師團ヲ第二百三十師團ニ轉シ第二百三十一師團ヲ第二百三十二師團ニ轉シ第二百三十三師團ヲ第二百三十四師團ニ轉シ第二百三十五師團ヲ第二百三十六師團ニ轉シ第二百三十七師團ヲ第二百三十八師團ニ轉シ第二百三十九師團ヲ第二百四十師團ニ轉シ第二百四十一師團ヲ第二百四十二師團ニ轉シ第二百四十三師團ヲ第二百四十四師團ニ轉シ第二百四十五師團ヲ第二百四十六師團ニ轉シ第二百四十七師團ヲ第二百四十八師團ニ轉シ第二百四十九師團ヲ第二百五十師團ニ轉シ第二百五十一師團ヲ第二百五十二師團ニ轉シ第二百五十三師團ヲ第二百五十四師團ニ轉シ第二百五十五師團ヲ第二百五十六師團ニ轉シ第二百五十七師團ヲ第二百五十八師團ニ轉シ第二百五十九師團ヲ第二百六十師團ニ轉シ第二百六十一師團ヲ第二百六十二師團ニ轉シ第二百六十三師團ヲ第二百六十四師團ニ轉シ第二百六十五師團ヲ第二百六十六師團ニ轉シ第二百六十七師團ヲ第二百六十八師團ニ轉シ第二百六十九師團ヲ第二百七十師團ニ轉シ第二百七十一師團ヲ第二百七十二師團ニ轉シ第二百七十三師團ヲ第二百七十四師團ニ轉シ第二百七十五師團ヲ第二百七十六師團ニ轉シ第二百七十七師團ヲ第二百七十八師團ニ轉シ第二百七十九師團ヲ第二百八十師團ニ轉シ第二百八十一師團ヲ第二百八十二師團ニ轉シ第二百八十三師團ヲ第二百八十四師團ニ轉シ第二百八十五師團ヲ第二百八十六師團ニ轉シ第二百八十七師團ヲ第二百八十八師團ニ轉シ第二百八十九師團ヲ第二百九十師團ニ轉シ第二百九十一師團ヲ第二百九十二師團ニ轉シ第二百九十三師團ヲ第二百九十四師團ニ轉シ第二百九十五師團ヲ第二百九十六師團ニ轉シ第二百九十七師團ヲ第二百九十八師團ニ轉シ第二百九十九師團ヲ第三百師團ニ轉シ第三百一師團ヲ第三百二師團ニ轉シ第三百三師團ヲ第三百四師團ニ轉シ第三百五師團ヲ第三百六師團ニ轉シ第三百七師團ヲ第三百八師團ニ轉シ第三百九師團ヲ第三百十師團ニ轉シ第三百十一師團ヲ第三百十二師團ニ轉シ第三百十三師團ヲ第三百十四師團ニ轉シ第三百十五師團ヲ第三百十六師團ニ轉シ第三百十七師團ヲ第三百十八師團ニ轉シ第三百十九師團ヲ第三百二十師團ニ轉シ第三百二十一師團ヲ第三百二十二師團ニ轉シ第三百二十三師團ヲ第三百二十四師團ニ轉シ第三百二十五師團ヲ第三百二十六師團ニ轉シ第三百二十七師團ヲ第三百二十八師團ニ轉シ第三百二十九師團ヲ第三百三十師團ニ轉シ第三百三十一師團ヲ第三百三十二師團ニ轉シ第三百三十三師團ヲ第三百三十四師團ニ轉シ第三百三十五師團ヲ第三百三十六師團ニ轉シ第三百三十七師團ヲ第三百三十八師團ニ轉シ第三百三十九師團ヲ第三百四十師團ニ轉シ第三百四十一師團ヲ第三百四十二師團ニ轉シ第三百四十三師團ヲ第三百四十四師團ニ轉シ第三百四十五師團ヲ第三百四十六師團ニ轉シ第三百四十七師團ヲ第三百四十八師團ニ轉シ第三百四十九師團ヲ第三百五十師團ニ轉シ第三百五十一師團ヲ第三百五十二師團ニ轉シ第三百五十三師團ヲ第三百五十四師團ニ轉シ第三百五十五師團ヲ第三百五十六師團ニ轉シ第三百五十七師團ヲ第三百五十八師團ニ轉シ第三百五十九師團ヲ第三百六十師團ニ轉シ第三百六十一師團ヲ第三百六十二師團ニ轉シ第三百六十三師團ヲ第三百六十四師團ニ轉シ第三百六十五師團ヲ第三百六十六師團ニ轉シ第三百六十七師團ヲ第三百六十八師團ニ轉シ第三百六十九師團ヲ第三百七十師團ニ轉シ第三百七十一師團ヲ第三百七十二師團ニ轉シ第三百七十三師團ヲ第三百七十四師團ニ轉シ第三百七十五師團ヲ第三百七十六師團ニ轉シ第三百七十七師團ヲ第三百七十八師團ニ轉シ第三百七十九師團ヲ第三百八十師團ニ轉シ第三百八十一師團ヲ第三百八十二師團ニ轉シ第三百八十三師團ヲ第三百八十四師團ニ轉シ第三百八十五師團ヲ第三百八十六師團ニ轉シ第三百八十七師團ヲ第三百八十八師團ニ轉シ第三百八十九師團ヲ第三百九十師團ニ轉シ第三百九十一師團ヲ第三百九十二師團ニ轉シ第三百九十三師團ヲ第三百九十四師團ニ轉シ第三百九十五師團ヲ第三百九十六師團ニ轉シ第三百九十七師團ヲ第三百九十八師團ニ轉シ第三百九十九師團ヲ第四百師團ニ轉シ第四百一師團ヲ第四百二師團ニ轉シ第四百三師團ヲ第四百四師團ニ轉シ第四百五師團ヲ第四百六師團ニ轉シ第四百七師團ヲ第四百八師團ニ轉シ第四百九師團ヲ第四百十師團ニ轉シ第四百十一師團ヲ第四百十二師團ニ轉シ第四百十三師團ヲ第四百十四師團ニ轉シ第四百十五師團ヲ第四百十六師團ニ轉シ第四百十七師團ヲ第四百十八師團ニ轉シ第四百十九師團ヲ第四百二十師團ニ轉シ第四百二十一師團ヲ第四百二十二師團ニ轉シ第四百二十三師團ヲ第四百二十四師團ニ轉シ第四百二十五師團ヲ第四百二十六師團ニ轉シ第四百二十七師團ヲ第四百二十八師團ニ轉シ第四百二十九師團ヲ第四百三十師團ニ轉シ第四百三十一師團ヲ第四百三十二師團ニ轉シ第四百三十三師團ヲ第四百三十四師團ニ轉シ第四百三十五師團ヲ第四百三十六師團ニ轉シ第四百三十七師團ヲ第四百三十八師團ニ轉シ第四百三十九師團ヲ第四百四十師團ニ轉シ第四百四十一師團ヲ第四百四十二師團ニ轉シ第四百四十三師團ヲ第四百四十四師團ニ轉シ第四百四十五師團ヲ第四百四十六師團ニ轉シ第四百四十七師團ヲ第四百四十八師團ニ轉シ第四百四十九師團ヲ第四百五十師團ニ轉シ第四百五十一師團ヲ第四百五十二師團ニ轉シ第四百五十三師團ヲ第四百五十四師團ニ轉シ第四百五十五師團ヲ第四百五十六師團ニ轉シ第四百五十七師團ヲ第四百五十八師團ニ轉シ第四百五十九師團ヲ第四百六十師團ニ轉シ第四百六十一師團ヲ第四百六十二師團ニ轉シ第四百六十三師團ヲ第四百六十四師團ニ轉シ第四百六十五師團ヲ第四百六十六師團ニ轉シ第四百六十七師團ヲ第四百六十八師團ニ轉シ第四百六十九師團ヲ第四百七十師團ニ轉シ第四百七十一師團ヲ第四百七十二師團ニ轉シ第四百七十三師團ヲ第四百七十四師團ニ轉シ第四百七十五師團ヲ第四百七十六師團ニ轉シ第四百七十七師團ヲ第四百七十八師團ニ轉シ第四百七十九師團ヲ第四百八十師團ニ轉シ第四百八十一師團ヲ第四百八十二師團ニ轉シ第四百八十三師團ヲ第四百八十四師團ニ轉シ第四百八十五師團ヲ第四百八十六師團ニ轉シ第四百八十七師團ヲ第四百八十八師團ニ轉シ第四百八十九師團ヲ第四百九十師團ニ轉シ第四百九十一師團ヲ第四百九十二師團ニ轉シ第四百九十三師團ヲ第四百九十四師團ニ轉シ第四百九十五師團ヲ第四百九十六師團ニ轉シ第四百九十七師團ヲ第四百九十八師團ニ轉シ第四百九十九師團ヲ第五百師團ニ轉シ第五百一師團ヲ第五百二師團ニ轉シ第五百三師團ヲ第五百四師團ニ轉シ第五百五師團ヲ第五百六師團ニ轉シ第五百七師團ヲ第五百八師團ニ轉シ第五百九師團ヲ第五百十師團ニ轉シ第五百十一師團ヲ第五百十二師團ニ轉シ第五百十三師團ヲ第五百十四師團ニ轉シ第五百十五師團ヲ第五百十六師團ニ轉シ第五百十七師團ヲ第五百十八師團ニ轉シ第五百十九師團ヲ第五百二十師團ニ轉シ第五百二十一師團ヲ第五百二十二師團ニ轉シ第五百二十三師團ヲ第五百二十四師團ニ轉シ第五百二十五師團ヲ第五百二十六師團ニ轉シ第五百二十七師團ヲ第五百二十八師團ニ轉シ第五百二十九師團ヲ第五百三十師團ニ轉シ第五百三十一師團ヲ第五百三十二師團ニ轉シ第五百三十三師團ヲ第五百三十四師團ニ轉シ第五百三十五師團ヲ第五百三十六師團ニ轉シ第五百三十七師團ヲ第五百三十八師團ニ轉シ第五百三十九師團ヲ第五百四十師團ニ轉シ第五百四十一師團ヲ第五百四十二師團ニ轉シ第五百四十三師團ヲ第五百四十四師團ニ轉シ第五百四十五師團ヲ第五百四十六師團ニ轉シ第五百四十七師團ヲ第五百四十八師團ニ轉シ第五百四十九師團ヲ第五百五十師團ニ轉シ第五百五十一師團ヲ第五百五十二師團ニ轉シ第五百五十三師團ヲ第五百五十四師團ニ轉シ第五百五十五師團ヲ第五百五十六師團ニ轉シ第五百五十七師團ヲ第五百五十八師團ニ轉シ第五百五十九師團ヲ第五百六十師團ニ轉シ第五百六十一師團ヲ第五百六十二師團ニ轉シ第五百六十三師團ヲ第五百六十四師團ニ轉シ第五百六十五師團ヲ第五百六十六師團ニ轉シ第五百六十七師團ヲ第五百六十八師團ニ轉シ第五百六十九師團ヲ第五百七十師團ニ轉シ第五百七十一師團ヲ第五百七十二師團ニ轉シ第五百七十三師團ヲ第五百七十四師團ニ轉シ第五百七十五師團ヲ第五百七十六師團ニ轉シ第五百七十七師團ヲ第五百七十八師團ニ轉シ第五百七十九師團ヲ第五百八十師團ニ轉シ第五百八十一師團ヲ第五百八十二師團ニ轉シ第五百八十三師團ヲ第五百八十四師團ニ轉シ第五百八十五師團ヲ第五百八十六師團ニ轉シ第五百八十七師團ヲ第五百八十八師團ニ轉シ第五百八十九師團ヲ第五百九十師團ニ轉シ第五百九十一師團ヲ第五百九十二師團ニ轉シ第五百九十三師團ヲ第五百九十四師團ニ轉シ第五百九十五師團ヲ第五百九十六師團ニ轉シ第五百九十七師團ヲ第五百九十八師團ニ轉シ第五百九十九師團ヲ第六百師團ニ轉シ第六百一師團ヲ第六百二師團ニ轉シ第六百三師團ヲ第六百四師團ニ轉シ第六百五師團ヲ第六百六師團ニ轉シ第六百七師團ヲ第六百八師團ニ轉シ第六百九師團ヲ第六百十師團ニ轉シ第六百十一師團ヲ第六百十二師團ニ轉シ第六百十三師團ヲ第六百十四師團ニ轉シ第六百十五師團ヲ第六百十六師團ニ轉シ第六百十七師團ヲ第六百十八師團ニ轉シ第六百十九師團ヲ第六百二十師團ニ轉シ第六百二十一師團ヲ第六百二十二師團ニ轉シ第六百二十三師團ヲ第六百二十四師團ニ轉シ第六百二十五師團ヲ第六百二十六師團ニ轉シ第六百二十七師團ヲ第六百二十八師團ニ轉シ第六百二十九師團ヲ第六百三十師團ニ轉シ第六百三十一師團ヲ第六百三十二師團ニ轉シ第六百三十三師團ヲ第六百三十四師團ニ轉シ第六百三十五師團ヲ第六百三十六師團ニ轉シ第六百三十七師團ヲ第六百三十八師團ニ轉シ第六百三十九師團ヲ第六百四十師團ニ轉シ第六百四十一師團ヲ第六百四十二師團ニ轉シ第六百四十三師團ヲ第六百四十四師團ニ轉シ第六百四十五師團ヲ第六百四十六師團ニ轉シ第六百四十七師團ヲ第六百四十八師團ニ轉シ第六百四十九師團ヲ第六百五十師團ニ轉シ第六百五十一師團ヲ第六百五十二師團ニ轉シ第六百五十三師團ヲ第六百五十四師團ニ轉シ第六百五十五師團ヲ第六百五十六師團ニ轉シ第六百五十七師團ヲ第六百五十八師團ニ轉シ第六百五十九師團ヲ第六百六十師團ニ轉シ第六百六十一師團ヲ第六百六十二師團ニ轉シ第六百六十三師團ヲ第六百六十四師團ニ轉シ第六百六十五師團ヲ第六百六十六師團ニ轉シ第六百六十七師團ヲ第六百六十八師團ニ轉シ第六百六十九師團ヲ第六百七十師團ニ轉シ第六百七十一師團ヲ第六百七十二師團ニ轉シ第六百七十三師團ヲ第六百七十四師團ニ轉シ第六百七十五師團ヲ第六百七十六師團ニ轉シ第六百七十七師團ヲ第六百七十八師團ニ轉シ第六百七十九師團ヲ第六百八十師團ニ轉シ第六百八十一師團ヲ第六百八十二師團ニ轉シ第六百八十三師團ヲ第六百八十四師團ニ轉シ第六百八十五師團ヲ第六百八十六師團ニ轉シ第六百八十七師團ヲ第六百八十八師團ニ轉シ第六百八十九師團ヲ第六百九十師團ニ轉シ第六百九十一師團ヲ第六百九十二師團ニ轉シ第六百九十三師團ヲ第六百九十四師團ニ轉シ第六百九十五師團ヲ第六百九十六師團ニ轉シ第六百九十七師團ヲ第六百九十八師團ニ轉シ第六百九十九師團ヲ第七百師團ニ轉シ第七百一師團ヲ第七百二師團ニ轉シ第七百三師團ヲ第七百四師團ニ轉シ第七百五師團ヲ第七百六師團ニ轉シ第七百七師團ヲ第七百八師團ニ轉シ第七百九師團ヲ第七百十師團ニ轉シ第七百十一師團ヲ第七百十二師團ニ轉シ第七百十三師團ヲ第七百十四師團ニ轉シ第七百十五師團ヲ第七百十六師團ニ轉シ第七百十七師團ヲ第七百十八師團ニ轉シ第七百十九師團ヲ第七百二十師團ニ轉シ第七百二十一師團ヲ第七百二十二師團ニ轉シ第七百二十三師團ヲ第七百二十四師團ニ轉シ第七百二十五師團ヲ第七百二十六師團ニ轉シ第七百二十七師團ヲ第七百二十八師團ニ轉シ第七百二十九師團ヲ第七百三十師團ニ轉シ第七百三十一師團ヲ第七百三十二師團ニ轉シ第七百三十三師團ヲ第七百三十四師團ニ轉シ第七百三十五師團ヲ第七百三十六師團ニ轉シ第七百三十七師團ヲ第七百三十八師團ニ轉シ第七百三十九師團ヲ第七百四十師團ニ轉シ第七百四十一師團ヲ第七百四十二師團ニ轉シ第七百四十三師團ヲ第七百四十四師團ニ轉シ第七百四十五師團ヲ第七百四十六師團ニ轉シ第七百四十七師團ヲ第七百四十八師團ニ轉シ第七百四十九師團ヲ第七百五十師團ニ轉シ第七百五十一師團ヲ第七百五十二師團ニ轉シ第七百五十三師團ヲ第七百五十四師團ニ轉シ第七百五十五師團ヲ第七百五十六師團ニ轉シ第七百五十七師團ヲ第七百五十八師團ニ轉シ第七百五十九師團ヲ第七百六十師團ニ轉シ第七百六十一師團ヲ第七百六十二師團ニ轉シ第七百六十三師團ヲ第七百六十四師團ニ轉シ第七百六十五師團ヲ第七百六十六師團ニ轉シ第七百六十七師團ヲ第七百六十八師團ニ轉シ第七百六十九師團ヲ第七百七十師團ニ轉シ第七百七十一師團ヲ第七百七十二師團ニ轉シ第七百七十三師團ヲ第七百七十四師團ニ轉シ第七百七十五師團ヲ第七百七十六師團ニ轉シ第七百七十七師團ヲ第七百七十八師團ニ轉シ第七百七十九師團ヲ第七百八十師團ニ轉シ第七百八十一師團ヲ第七百八十二師團ニ轉シ第七百八十三師團ヲ第七百八十四師團ニ轉シ第七百八十五師團ヲ第七百八十六師團ニ轉シ第七百八十七師團ヲ第七百八十八師團ニ轉シ第七百八十九師團ヲ第七百九十師團ニ轉シ第七百九十一師團ヲ第七百九十二師團ニ轉シ第七百九十三師團ヲ第七百九十四師團ニ轉シ第七百九十五師團ヲ第七百九十六師團ニ轉シ第七百九十七師團ヲ第七百九十八師團ニ轉シ第七百九十九師團ヲ第八百師團ニ轉シ第八百一師團ヲ第八百二師團ニ轉シ第八百三師團ヲ第八百四師團ニ轉シ第八百五師團ヲ第八百六師團ニ轉シ第八百七師團ヲ第八百八師團ニ轉シ第八百九師團ヲ第八百十師團ニ轉シ第八百十一師團ヲ第八百十二師團ニ轉シ第八百十三師團ヲ第八百十四師團ニ轉シ第八百十五師團ヲ第八百十六師團ニ轉シ第八百十七師團ヲ第八百十八師團ニ轉シ第八百十九師團ヲ第八百二十師團ニ轉シ第八百二十一師團ヲ第八百二十二師團ニ轉シ第八百二十三師團ヲ第八百二十四師團ニ轉シ第八百二十五師團ヲ第八百二十六師團ニ轉シ第八百二十七師團ヲ第八百二十八師團ニ轉シ第八百二十九師團ヲ第八百三十師團ニ轉シ第八百三十一師團ヲ第八百三十二師團ニ轉シ第八百三十三師團ヲ第八百三十四師團ニ轉シ第八百三十五師團ヲ第八百三十六師團ニ轉シ第八百三十七師團ヲ第八百三十八師團ニ轉シ第八百三十九師團ヲ第八百四十師團ニ轉シ第八百四十一師團ヲ第八百四十二師團ニ轉シ第八百四十三師團ヲ第八百四十四師團ニ轉シ第八百四十五師團ヲ第八百四十六師團ニ轉シ第八百四十七師團ヲ第八百四十八師團ニ轉シ第八百四十九師團ヲ第八百五十師團ニ轉シ第八百五十一師團ヲ第八百五十二師團ニ轉シ第八百五十三師團ヲ第八百五十四師團ニ轉シ第八百五十五師團ヲ第八百五十六師團ニ轉シ第八百五十七師團ヲ第八百五十八師團ニ轉シ第八百五十九師團ヲ第八百六十師團ニ轉シ第八百六十一師團ヲ第八百六十二師團ニ轉シ第八百六十三師團ヲ第八百六十四師團ニ轉シ第八百六十五師團ヲ第八百六十六師團ニ轉シ第八百六十七師團ヲ第八百六十八師團ニ轉シ第八百六十九師團ヲ第八百七十師團ニ轉シ第八百七十一師團ヲ第八百七十二師團ニ轉シ第八百七十三師團ヲ第八百七十四師團ニ轉シ第八百七十五師團ヲ第八百七十六師團ニ轉シ第八百七十七師團ヲ第八百七十八師團ニ轉シ第八百七十九師團ヲ第八百八十師團ニ轉シ第八百八十一師團ヲ第八百八十二師團ニ轉シ第八百八十三師團ヲ第八百八十四師團ニ轉シ第八百八十五師團ヲ第八百八十六師團ニ轉シ第八百八十七師團ヲ第八百八十八師團ニ轉シ第八百八十九師團ヲ第八百九十師團ニ轉シ第八百九十一師團ヲ第八百九十二師團ニ轉シ第八百九十三師團ヲ第八百九十四師團ニ轉シ第八百九十五師團ヲ第八百九十六師團ニ轉シ第八百九十七師團ヲ第八百九十八師團ニ轉シ第八百九十九師團ヲ第九百師團ニ轉シ第九百一師團ヲ第九百二師團ニ轉シ第九百三師團ヲ第九百四師團ニ轉シ第九百五師團ヲ第九百六師團ニ轉シ第九百七師團ヲ第九百八師團ニ轉シ第九百九師團ヲ第九百十師團ニ轉シ第九百十一師團ヲ第九百十二師團ニ轉シ第九百十三師團ヲ第九百十四師團ニ轉シ第九百十五師團ヲ第九百十六師團ニ轉シ第九百十七師團ヲ第九百十八師團ニ轉シ第九百十九師團ヲ第九百二十師團ニ轉シ第九百二十一師團ヲ第九百二十二師團ニ轉シ第九百二十三師團ヲ第九百二十四師團ニ轉シ第九百二十五師團ヲ第九百二十六師團ニ轉シ第九百二十七師團ヲ第九百二十八師團ニ轉シ第九百二十九師團ヲ第九百三十師團ニ轉シ第九百三十一師團ヲ第九百三十二師團ニ轉シ第九百三十三師團ヲ第九百三十四師團ニ轉シ第九百三十五師團ヲ第九百三十六師團ニ轉シ第九百三十七師團ヲ第九百三十八師團ニ轉シ第九百三十九師團ヲ第九百四十師團ニ轉シ第九百四十一師團ヲ第九百四十二師團ニ轉シ第九百四十三師團ヲ第九百四十四師團ニ轉シ第九百四十五師團ヲ第九百四十六師團ニ轉シ第九百四十七師團ヲ第九百四十八師團ニ轉シ第九百四十九師團ヲ第九百五十師團ニ轉シ第九百五十一師團ヲ第九百五十二師團ニ轉シ第九百五十三師團ヲ第九百五十四師團ニ轉シ第九百五十五師團ヲ第九百五十六師團ニ轉シ第九百五十七師團ヲ第九百五十八師團ニ轉シ第九百五十九師團ヲ第九百六十師團ニ轉シ第九百六十一師團ヲ第九百六十二師團ニ轉シ第九百六十三師團ヲ第九百六十四師團ニ轉シ第九百六十五師團ヲ第九百六十六師團ニ轉シ第九百六十七師團ヲ第九百六十八師團ニ轉シ第九百六十九師團ヲ第九百七十師團ニ轉シ第九百七十一師團ヲ第九百七十二師團ニ轉シ第九百七十三師團ヲ第九百七十四師團ニ轉シ第九百七十五師團ヲ第九百七十六師團ニ轉シ第九百七十七師團ヲ第九百七十八師團ニ轉シ第九百七十九師團ヲ第九百八十師團ニ轉シ第九百八十一師團ヲ第九百八十二師團ニ轉シ第九百八十三師團ヲ第九百八十四師團ニ轉シ第九百八十五師團ヲ第九百八十六師團ニ轉シ第九百八十七師團ヲ第九百八十八師團ニ轉シ第九百八十九師團ヲ第九百九十師團ニ轉シ第九百九十一師團ヲ第九百九十二師團ニ轉シ第九百九十三師團ヲ第九百九十四師團ニ轉シ第九百九十五師團ヲ第九百九十六師團ニ轉シ第九百九十七師團ヲ第九百九十八師團ニ轉シ第九百九十九師團ヲ第千師團ニ轉シ第千一師團ヲ第千二師團ニ轉シ第千三師團ヲ第千四師團ニ轉シ第千五師團ヲ第千六師團ニ轉シ第千七師團ヲ第千八師團ニ轉シ第千九師團ヲ第千十師團ニ轉シ第千十一師團ヲ第千十二師團ニ轉シ第千十三師團ヲ第千十四師團ニ轉シ第千十五師團ヲ第千十六師團ニ轉シ第千十七師團ヲ第千十八師團ニ轉シ第千十九師團ヲ第千二十師團ニ轉シ第千二十一師團ヲ第千二十二師團ニ轉シ第千二十三師團ヲ第千二十四師團ニ轉シ第千二十五師團ヲ第千二十六師團ニ轉シ第千二十七師團ヲ第千二十八師團ニ轉シ第千二十九師團ヲ第千三十師團ニ轉シ第千三十一師團ヲ第千三十二師團ニ轉シ第千三十三師團ヲ第千三十四師團ニ轉シ第千三十五師團ヲ第千三十六師團ニ轉シ第千三十七師團ヲ第千三十八師團ニ轉シ第千三十九師團ヲ第千四十師團ニ轉シ第千四十一師團ヲ第千四十二師團ニ轉シ第千四十三師團ヲ第千四十四師團ニ轉シ第千四十五師團ヲ第千四十六師團ニ轉シ第千四十七師團ヲ第千四十八師團ニ轉シ第千四十九師團ヲ第千五十師團ニ轉シ第千五十一師團ヲ第千五十二師團ニ轉シ第千五十三師團ヲ第千五十四師團ニ轉シ第千五十五師團ヲ第千五十六師團ニ轉シ第千五十七師團ヲ第千五十八師團ニ轉シ第千五十九師團ヲ第千六十師團ニ轉シ第千六十一師團ヲ第千六十二師團ニ轉シ第千六十三師團ヲ第千六十四師團ニ轉シ第千六十五師團ヲ第千六十六師團ニ轉シ第千六十七師團ヲ第千六十八師團ニ轉シ第千六十九師團ヲ第千七十師團ニ轉シ第千七十一師團ヲ第千七十二師團ニ轉シ第千七十三師團ヲ第千七十四師團ニ轉シ第千七十五師團ヲ第千七十六師團ニ轉シ第千七十七師團ヲ第千七十八師團ニ轉シ第千七十九師團ヲ第千八十師團ニ轉シ第千八十一師團ヲ第千八十二師團ニ轉シ第千八十三師團ヲ第千八十四師團ニ轉シ第千八十五師團ヲ第千八十六師團ニ轉シ第千八十七師團ヲ第千八十八師團ニ轉シ第千八十九師團ヲ第千九十師團ニ轉シ第千九十一師團ヲ第千九十二師團ニ轉シ第千九十三師團ヲ第千九十四師團ニ轉シ第千九十五師團ヲ第千九十六師團ニ轉シ第千九十七師團ヲ第千九十八師團ニ轉シ第千九十九師團ヲ第千百師團ニ轉シ第千百一師團ヲ第千百二師團ニ轉シ第千百三師團ヲ第千百四師團ニ轉シ第千百五師團ヲ第千百六師團ニ轉シ第千百七師團ヲ第千百八師團ニ轉シ第千百九師團ヲ第千百十師團ニ轉シ第千百十一師團ヲ第千百十二師團ニ轉シ第千百十三師團ヲ第千百十四師團ニ轉シ第千百十五師團ヲ第千百十六師團ニ轉シ第千百十七師團ヲ第千百十八師團ニ轉シ第千百十九師團ヲ第千百二十師團ニ轉シ第千百二十一師團ヲ第千百二十二師團ニ轉シ第千百二十三師團ヲ第千百二十四師團ニ轉シ第千百二十五師團ヲ第千百二十六師團ニ轉シ第千百二十七師團ヲ第千百二十八師團ニ轉シ第千百二十九師團ヲ第千百三十師團ニ轉シ第千百三十一師團ヲ第千百三十二師團ニ轉シ第千百三十三師團ヲ第千百三十四師團ニ轉シ第千百三十五師團ヲ第千百三十六師團ニ轉シ第千百三十七師團ヲ第千百三十八師團ニ轉シ第千百三十九師團ヲ第千百四十師團ニ轉シ第千百四十一師團ヲ第千百四十二師團ニ轉シ第千百四十三師團ヲ第千百四十四師團ニ轉シ第千百四十五師團ヲ第千百四十六師團ニ轉シ第千百四十七師團ヲ第千百四十八師團ニ轉シ第千百四十九師團ヲ第千百五十師團ニ轉シ第千百五十一師團ヲ第千百五十二師團ニ轉シ第千百五十三師團ヲ第千百五十四師團ニ轉シ第千百五十五師團ヲ第千百五十六師團ニ轉シ第千百五十七師團ヲ第千百五十八師團ニ轉シ第千百五十九師團ヲ第千百六十師團ニ轉シ第千百六十一師團ヲ第千百六十二師團ニ轉シ第千百六十三師團ヲ第千百六十四師團ニ轉シ第千百六十五師團ヲ第千百六十六師團ニ轉シ第千百六十七師團ヲ第千百六十八師團ニ轉シ第千百六十九師團ヲ第千百七十師團ニ轉シ第千百七十一師團ヲ第千百七十二師團ニ轉シ第千百七十三師團ヲ第千百七十四師團ニ轉シ第千百七十五師團ヲ第千百七十六師團ニ轉シ第千百七十七師團ヲ第千百七十八師團ニ轉シ第千百七十九師團ヲ第千百八十師團ニ轉シ第千百八十一師團ヲ第千百八十二師團ニ轉シ第千百八十三師團ヲ第千百八十四師團ニ轉シ第千百八十五師團ヲ第千百八十六師團ニ轉シ第千百八十七師團ヲ第千百八十八師團ニ轉シ第千百八十九師團ヲ第千百九十師團ニ轉シ第千百九十一師團ヲ第千百九十二師團ニ轉シ第千百九十三師團ヲ第千百九十四師團ニ轉シ第千百九十五師團ヲ第千百九十六師團ニ轉シ第千百九十七師團ヲ第千百九十八師團ニ轉シ第千百九十九師團ヲ第千二百師團ニ轉シ第千二百一師團ヲ第千二百二師團ニ轉シ第千二百三師團ヲ第千二百四師團ニ轉シ第千二百五師團ヲ第千二百六師團ニ轉シ第千二百七師團ヲ第千二百八師團ニ轉シ第千二百九師團ヲ第千二百十師團ニ轉シ第千二百十一師團ヲ第千二百十二師團ニ轉シ第千二百十三師團ヲ第千二百十四師團ニ轉シ第千二百十五師團ヲ第千二百十六師團ニ轉シ第千二百十七師團ヲ第千二百十八師團ニ轉シ第千二百十九師團ヲ第千二百二十師團ニ轉シ第千二百二十一師團ヲ第千二百二十二師團ニ轉シ第千二百二十三師團ヲ第千二百二十四師團ニ轉シ第千二百二十五師團ヲ第千二百二十六師團ニ轉シ第千二百二十七師團ヲ第千二百二十八師團ニ轉シ第千二百二十九師團ヲ第千二百三十師團ニ轉シ第千二百三十一師團ヲ第千二百三十二師團ニ轉シ第千二百三十三師團ヲ第千二百三十四師團ニ轉シ第千二百三十五師團ヲ第千二百三十六師團ニ轉シ第千二百三十七師團ヲ第千二百三十八師團ニ轉シ第千二百三十九師團ヲ第千二百四十師團ニ轉シ第千二百四十一師團ヲ第千二百四十二師團ニ轉シ第千二百四十三師團ヲ第千二百四十四師團ニ轉シ第千二百四十五師團ヲ第千二百四十六師團ニ轉シ第千二百四十七師團ヲ第

成ニ至ル迄ハ諫言ヲ容レ賢臣ヲ近ケ政ヲ正シクシ給ヒ如何ニ所謂暗主ト云フコトヲ知ラセ給ハヌ故ニ此ノ三ケ條ヲ以テ諫メ奉ルナリ

一、既ニ御即位ノ後ハ政ヲ正シクシ賢臣ヲ近ケ給ヒ諫言ヲ容レ給ヒ玉ヘバ天下ノ人民ハ申ニ及ハス四海ノ諸侯ニ至ル迄ハ皆ナ君ノ御仁徳ヲ感シ奉リ天下ハ治マリ国家ハ安泰ニシテ君臣ノ楽ミ限リナカルヘシ然ルニ御即位ノ後ハ政ヲ正シクシ賢臣ヲ近ケ諫言ヲ容レ給ハヌ時ハ

若シ相當ノ人ノ家ニ在ルヲ以テ子ヲ預ケ入レ何ノ手當モナク又ハ謝禮ノ如キ名義ニテ金錢ヲ與フルヲ常トシ尚ホ子ノ病氣ニ罹リタルトキハ其ノ治療ノ爲メ醫師ヲ招キ藥ヲ與フルノ費用ヲ負擔スルヲ以テ普通ノ慣例トス然ルニ此ノ慣例ニ從ヒ里子ヲ預ケ入レタル場合ニ於テ里子ノ病氣ニ罹リタルトキハ里親

ヲ認メス又各部ノ間ニ相當ノ差アリ殊ニ第一部ト第二部トノ間ニハ著シキ差異アリ第一部ハ第二部ニ比シ體格ニ於テ大ニ勝リ且ツ其ノ性質ニ於テモ亦大ニ異ナリ第一部ハ概シテ氣質溫和ニシテ能ク馴致シ易キモ第二部ハ概シテ氣質兇暴ニシテ馴致シ難シ故ニ第一部ハ之ヲ使役シ又ハ乘用ニ供スルニ適スルモ第二部ハ之ニ適セス

第一部ハ更ニ之ヲ細別シテ三種トス即チ第一種ハ體格最モ大ニシテ且ツ能ク重荷ヲ負ヒ又ハ乘用ニ供スルニ適スルモノニシテ第二種ハ體格稍小ニシテ且ツ能ク重荷ヲ負ヒ又ハ乘用ニ供スルニ適スルモノニシテ第三種ハ體格最モ小ニシテ且ツ能ク重荷ヲ負ヒ又ハ乘用ニ供スルニ適スルモノトス

第二部ハ更ニ之ヲ細別シテ二種トス即チ第一種ハ體格稍大ニシテ且ツ能ク重荷ヲ負ヒ又ハ乘用ニ供スルニ適スルモノニシテ第二種ハ體格稍小ニシテ且ツ能ク重荷ヲ負ヒ又ハ乘用ニ供スルニ適スルモノトス

第一部ノ第一種ニ屬スルモノハ之ヲ第一種馬ト稱シ第二種ニ屬スルモノハ之ヲ第二種馬ト稱シ第三種ニ屬スルモノハ之ヲ第三種馬ト稱ス

第二部ノ第一種ニ屬スルモノハ之ヲ第一種駄馬ト稱シ第二種ニ屬スルモノハ之ヲ第二種駄馬ト稱ス

第一種馬ハ體格最モ大ニシテ且ツ能ク重荷ヲ負ヒ又ハ乘用ニ供スルニ適スルモノニシテ第二種馬ハ體格稍小ニシテ且ツ能ク重荷ヲ負ヒ又ハ乘用ニ供スルニ適スルモノニシテ第三種馬ハ體格最モ小ニシテ且ツ能ク重荷ヲ負ヒ又ハ乘用ニ供スルニ適スルモノトス

第一種駄馬ハ體格稍大ニシテ且ツ能ク重荷ヲ負ヒ又ハ乘用ニ供スルニ適スルモノニシテ第二種駄馬ハ體格稍小ニシテ且ツ能ク重荷ヲ負ヒ又ハ乘用ニ供スルニ適スルモノトス

第一種馬ハ之ヲ甲種馬ト稱シ第二種馬ハ之ヲ乙種馬ト稱シ第三種馬ハ之ヲ丙種馬ト稱ス

第一種駄馬ハ之ヲ甲種駄馬ト稱シ第二種駄馬ハ之ヲ乙種駄馬ト稱ス

第一種馬ハ之ヲ甲種馬ト稱シ第二種馬ハ之ヲ乙種馬ト稱シ第三種馬ハ之ヲ丙種馬ト稱ス

第一種駄馬ハ之ヲ甲種駄馬ト稱シ第二種駄馬ハ之ヲ乙種駄馬ト稱ス

第一種馬ハ之ヲ甲種馬ト稱シ第二種馬ハ之ヲ乙種馬ト稱シ第三種馬ハ之ヲ丙種馬ト稱ス

第一種駄馬ハ之ヲ甲種駄馬ト稱シ第二種駄馬ハ之ヲ乙種駄馬ト稱ス

第一種馬ハ之ヲ甲種馬ト稱シ第二種馬ハ之ヲ乙種馬ト稱シ第三種馬ハ之ヲ丙種馬ト稱ス

第一種駄馬ハ之ヲ甲種駄馬ト稱シ第二種駄馬ハ之ヲ乙種駄馬ト稱ス

第一種馬ハ之ヲ甲種馬ト稱シ第二種馬ハ之ヲ乙種馬ト稱シ第三種馬ハ之ヲ丙種馬ト稱ス

第一種駄馬ハ之ヲ甲種駄馬ト稱シ第二種駄馬ハ之ヲ乙種駄馬ト稱ス

第一種馬ハ之ヲ甲種馬ト稱シ第二種馬ハ之ヲ乙種馬ト稱シ第三種馬ハ之ヲ丙種馬ト稱ス

第一種駄馬ハ之ヲ甲種駄馬ト稱シ第二種駄馬ハ之ヲ乙種駄馬ト稱ス

第一種馬ハ之ヲ甲種馬ト稱シ第二種馬ハ之ヲ乙種馬ト稱シ第三種馬ハ之ヲ丙種馬ト稱ス

第一種駄馬ハ之ヲ甲種駄馬ト稱シ第二種駄馬ハ之ヲ乙種駄馬ト稱ス

之ヲ以テ其間ニ立チ、全ク官ノ威信ヲ損スルノ弊ヲ生ズルニ至ルハ、固ヨリ論ヲ俟タザル所ナリ、是ヲ以テ、明治五年第二百七十四號ノ布告ヲ以テ、從來ノ慣例ヲ改メ、官吏ハ、其職務ニ關シ、直ニ人民ノ訴訟ヲ受ケ、又ハ、其訴訟ニ關シ、人民ニ對シ、金錢ノ貸借ヲ爲スヲ禁ジ、又、同年第二百七十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、贈與ヲ受ケ、又ハ、其贈與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百七十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、饗應ヲ受ケ、又ハ、其饗應ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百七十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ賣買シ、又ハ、其賣買ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百七十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、貸借ヲ爲シ、又ハ、其貸借ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百七十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百八十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百八十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百八十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百八十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百八十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百八十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百八十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百八十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百八十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百八十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百九十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百九十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百九十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百九十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百九十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百九十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百九十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百九十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百九十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第二百九十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百二十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百二十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百二十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百二十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百二十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百二十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百二十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百二十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百二十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百二十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百三十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百三十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百三十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百三十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百三十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百三十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百三十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百三十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百三十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百三十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百四十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百四十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百四十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百四十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百四十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百四十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百四十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百四十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百四十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百四十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百五十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百五十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百五十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百五十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百五十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百五十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百五十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百五十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百五十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百五十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百六十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百六十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百六十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百六十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百六十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百六十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百六十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百六十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百六十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百六十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百七十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百七十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百七十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百七十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百七十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百七十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百七十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百七十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百七十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百七十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百八十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百八十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百八十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百八十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百八十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百八十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百八十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百八十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百八十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百八十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百九十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百九十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百九十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百九十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百九十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百九十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百九十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百九十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百九十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第三百九十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百二十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百二十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百二十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百二十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百二十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百二十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百二十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百二十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百二十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百二十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百三十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百三十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百三十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百三十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百三十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百三十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百三十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百三十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百三十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百三十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百四十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百四十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百四十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百四十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百四十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百四十五號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百四十六號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百四十七號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百四十八號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百四十九號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百五十號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百五十一號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百五十二號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百五十三號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與ヲ約束スルヲ禁ジ、又、同年第四百五十四號ノ布告ヲ以テ、官吏ハ、其職務ニ關シ、人民ニ對シ、物品ヲ貸與シ、又ハ、其貸與

解ニヒレリ然ルニ此人ハ前ニ入ノ人ニ非ス又ハ入ノ人ニ非ス乎若シ入ノ人ニ非ス又ハ入ノ人ニ非ス乎ハ入ノ人ニ非ス乎ハ入ノ人ニ非ス乎

鶏ヲ主トス其餘ハ鵞鳥アル首鴨ハ仙鶴ハ雲雀ハ何ノ世ニ於テモ之ヲ飼ハス
ヲアリ其他ハ鶏ヲ飼フヲ以テ人ノ家ニ於テ之ヲ飼ハス
ハ決シテ仙鶴ハ雲雀ハ何ノ世ニ於テモ之ヲ飼ハス
ヲ飼フヲ以テ人ノ家ニ於テ之ヲ飼ハス
ハ決シテ仙鶴ハ雲雀ハ何ノ世ニ於テモ之ヲ飼ハス
ヲアリ其他ハ鶏

ル事ヲ為スヲ以テ恐懼ノ心ヲ懐ヒ又ハ驚キヤスク為ス可カラサル事ヲ為ス

第二十八節

第五雷同起ニ

雷同ノ出ル又ハ妖怪ヲ現ハシ或ハ災害ヲ起スハ皆ナ其ノ国ニ内乱ノ起ラントスル前兆ナリ

ノ之ニ兵ヲ加ヘ是ヲ討ン事ハ易キ事ナリ然レトモ是ヲ討ハ又第二第三ノ逆臣ヲ招クノ端ナリ是ヲ以テ今ノ急務ハ諸侯ヲ招集シ朝廷ノ威光ヲ以テ之ヲ説諭シ其ノ罪ヲ悔ヒ改心セシムルニ在リ然ル時ハ天下ノ人心ヲ失ハス又ハ外国ノ侮リヲ招クノ患ナカルヘシ是ヲ以テ今ノ急務ハ諸侯ヲ招集スルニ在リ然ルニ諸侯ヲ招集スルニハ其ノ名義ヲ正シクセサレハ諸侯ノ疑ヲ解キ難シ故ニ名義ヲ正シクスルニハ先ツ将軍職ヲ辞シ政権ヲ朝廷ニ返上シ奉リ然ル後チ諸侯ヲ招集スルニ非サレハ諸侯ノ疑ヲ解キ難シ故ニ名義ヲ正シクスルニハ先ツ将軍職ヲ辞シ政権ヲ朝廷ニ返上シ奉リ然ル後チ諸侯ヲ招集スルニ非サレハ諸侯ノ疑ヲ解キ難シ

七巳ノ一機会ニ際シ徳川氏ハ勿論ノ事ナリ朝廷ニ於テモ是ヲ以テ最モ苦慮シ居ル事ナルヘシ然ルニ今ヤ徳川氏ハ勿論

馬ヲ乘リ入レ、其ノ後ニ、生ケ捕リ、又ハ殺シタル者ノ首ヲ、二百ヨリ、三百ニ至ル迄、持チ来リ、其ノ数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、男女ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、馬ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、牛ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、羊ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、駱駝ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、驢馬ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、騾馬ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、駝鳥ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、鹿ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、猪ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、猿ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、狐ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、兎ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、鼠ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蛇ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蜥蜴ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蛙ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蟹ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蝦ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蟻ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蜂ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蝶ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蜻蛉ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蚊ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蚤ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、虱ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蚯蚓ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蛭ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蛞蝓ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蝸牛ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蛤ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、牡蠣ヲ、モ、引キ連レ来リ、其ノ、数ヲ、知ラシメ、又、其ノ、捕ヘタル、蜆

二箇月ヲ以テ之ヲ徴集シ、現役ヲ終リタル者ハ、更ニ二箇月ノ訓練ヲ受ケシムルノ制ヲ設ケ、以テ戦時ニ於ケル兵員ノ増加ヲ図ルヲ以テ、其ノ目的ハ、国防ノ為ニ必要ナル兵力ヲ常ニ維持スルニ在リ、而シテ其ノ兵力ハ、平時ニ於ケル陸軍ノ兵力ニ対シ、現役ヲ終リタル者ノ訓練ニ依リ、

且ツ當年ノ政治ニ於ケルヤ人心ノ歸スル所ニ從ヒ之ヲ用ヒ之ヲ退ケ人ノ爲ニ甘ク之ヲ與ヒ之ヲ奪ヒ人ノ爲ニ甘ク之ヲ殺ス是レ即チ所謂恩威並ビ行ハレ賞罰當ヲ得ルノ道ニシテ古今ノ通義ナリ然ルニ當年ノ政治ハ之ニ反シ恩威並ビ行ハレス賞罰當ヲ得ス是レ即チ所謂恩威並ビ行ハレス

ノ地ニ之ヲ置キ、場ヲ築キ場ニ其水ヲ注ギ、倫功ヲ奏シ、其ノ上ニ家屋ヲ建テ、其ノ中ニ人ヲ住マシメ、其ノ外ニ田畑ヲ開キ、人ヲシテ耕作セシメ、其ノ地ヲ以テ之ヲ與フ、是ヲ名ケテ開墾地ト云フ、此開墾地ハ、其ノ人ノ子孫ニ至ルマデ、永ク之ヲ所有シ、賣買譲與ヲ許シ、又其ノ地ニ對シテハ、地租ヲ納ムルノ義務アリ

加藤主帥の如きは朝鮮ノ役ニ於テ十二年ノ久シキニ亘リ朝鮮ニ在リテ其ノ間ニ幾多ノ戰功ヲ樹テ其ノ名聲ハ朝鮮ノ人士ニ於テ知ラサル者ナキ程ナリシカ故ニ其ノ死ヤ朝鮮ノ人士ハ之ヲ聞キ悲歎ノ餘リ或ハ其ノ肖像ヲ畫キ或ハ其ノ木像ヲ作リ或ハ其ノ墓ヲ築キ或ハ其ノ祠ヲ建テ或ハ其ノ廟ヲ設ケ或ハ其ノ碑ヲ立テ或ハ其ノ遺徳ヲ追慕シ或ハ其ノ冥福ヲ祈リ或ハ其ノ忌日ニハ祭ヲ行ヒ或ハ其ノ命日ニハ祭ヲ營ムノ類枚擧ニ遑アラス殊ニ加藤主帥ノ如キハ朝鮮ノ人士ニ於テ最モ崇敬セラレ其ノ祠廟ノ如キハ京城ノ南山ノ麓ニ在リ其ノ他ノ地ニ在リテモ其ノ祠廟ノ存スルモノ尠カラス而シテ其ノ祠廟ニ於テハ毎年春秋二回ノ祭典ヲ行ヒ其ノ祭典ニ當リテハ朝鮮ノ人士ハ勿論ノ事ナカラ日本ノ人士ト雖モ其ノ祭典ニ參列スルヲ許サレ其ノ祭典ニ參列スル者ハ必ス其ノ祠廟ニ於テ加藤主帥ノ木像ニ對シ其ノ生前ノ戰功ヲ追想シ其ノ遺徳ヲ追慕シ其ノ冥福ヲ祈リ其ノ忌日ニハ其ノ墓ニ詣テ其ノ墓ヲ掃除シ其ノ墓ニ對シ其ノ生前ノ戰功ヲ追想シ其ノ遺徳ヲ追慕シ其ノ冥福ヲ祈リ其ノ命日ニハ其ノ墓ニ詣テ其ノ墓ヲ掃除シ其ノ墓ニ對シ其ノ生前ノ戰功ヲ追想シ其ノ遺徳ヲ追慕シ其ノ冥福ヲ祈リ

期西郷従道ノ其任ニ堪ユルヲ信ジ能ク事ヲ挙ケ国ヲ安ンシテ内閣ノ基礎ヲ鞏固ニシ以テ今日ニ至リシハ其功偉大ナリト謂フヘシ然ルニ時勢ノ変遷ニ伴ヒ人心ノ趨向モ亦タ漸ク其方ヲ異ニスルノ機会ヲ得ルニ及ンテハ従来ノ施設ニ幾多ノ欠点ヲ生シ其ノ効用ヲ減殺スルニ至ルハ固ヨリ免レサル所ナリ故ニ此機ニ際シ之カ改革ヲ断行シ以テ国運ノ発展ニ適応セシムルハ実ニ今日ノ急務ナリ而シテ其改革ノ要点ハ地方ノ制度ヲ改メ地方ノ行政ヲ整理シ以テ中央ノ政務ヲ軽減シ且ツ地方ノ人民ヲシテ自ラ其ノ地方ノ公事ニ参与セシメ以テ其ノ自治ノ観念ヲ養成スルニ在リ是レ

列傳　加藤清正（十一）

朝鮮ニ出兵スルヤ清正ハ其ノ先鋒ヲ承ケ其ノ主ニ先ンジ自ラ王子ヲ擒ニシ朝鮮王ヲ俘ニセント欲シ兵ヲ進メテ咸鏡道ニ入リ遂ニ其ノ二王子ヲ擒ニシ又其ノ大臣ヲ虜ニシテ還ル其ノ功績ハ實ニ赫々タルモノアリ然ルニ其ノ後ハ明ノ援兵ノ來ルアリ朝鮮ノ義兵ノ起ルアリ又兵糧ノ缺乏ヲ告ケ且ツ明ノ使節ノ和ヲ講ズルアリ等ノ事アリテ日本ノ諸將ハ皆ナ朝鮮ノ南部ニ退キ釜山浦ノ邊ニ集リ倭城ヲ築キ以テ明ノ援兵ノ來ルヲ防ギ且ツ和ヲ講ズルノ機ヲ待ツノ外ナカリキ清正ハ其ノ間ニ在リテ或ハ蔚山ニ或ハ順天ニ或ハ泗川ニ轉戰シ屢ゝ明ノ援兵ヲ破リ又朝鮮ノ義兵ヲ破リ其ノ勢ヒ頗ル振ヒ且ツ其ノ城ヲ守ルヤ極メテ堅固ニシテ容易ニ攻略スベカラザルノ概アリ

ヲ以テ朝鮮ニ在リテハ清正ノ軍ヲ以テ最モ強シトナシ又清正ノ城ヲ以テ最モ堅固ナリトナス是ヲ以テ明ノ將士ハ清正ヲ目シテ虎ト稱シ其ノ城ヲ名ケテ虎城ト呼ビ其ノ軍ヲ破ルヲ以テ最モ困難ナリトナシ其ノ城ヲ攻ムルヲ以テ最モ困難ナリトナス清正ノ名聲ハ實ニ當時ニ於テ明ノ將士ヲシテ恐怖セシメタルモノト謂フベシ

慶長三年八月豐臣秀吉薨ズルヤ清正ハ五大老ノ一人トシテ遺命ヲ奉ジ幼主秀賴ヲ輔ケ專ラ國家ノ經營ニ從事シ又秀賴ノ爲メニ大阪城ヲ修築シ以テ其ノ基礎ヲ固クシ又秀賴ノ爲メニ京都ニ二條城ヲ築キ以テ其ノ威權ヲ保チ又秀賴ノ爲メニ伏見城ヲ修築シ以テ其ノ居城ニ充テ又秀賴ノ爲メニ江戸城ヲ修築シ以テ其ノ威權ヲ保チ

ヲ攻ムル處ニ敵陣ヲ洗ヒ去リテ其陣跡ヲ占領スルヲ云フ
レハ第一智略ヲ要スルヲ以テ之ヲ「兵ノ智略ヲ要スル所ヲ
山ヲ越ヘ谷ヲ渡ル如キ平地ヲ行ク如ク自由ニ進退ヲ知ラシメ
敵ノ急所要害ヲ占領シ敵ヲシテ進退ヲ自由ナラシメ
ヲ以テ之ヲ「地ノ要害ヲ得ルヲ云フ」ト云ヒ又「敵ヲシテ
ヲ以テ之ヲ「敵ノ情ヲ知

西安等ノ如キ即チ是ナリ然レトモ大使ノ得テ入ル能ハサル處ニ於テハ必ス副使ヲシテ入ラシメ又副使ノ入ル能ハサル處ニ於テハ必ス書記官ヲシテ入ラシムルヲ以テ大使ハ常ニ其全ク帝ノ監視ヲ脱スルヲ得ス而シテ副使書記官ノ如キハ其位卑キヲ以テ帝ノ監視モ亦タ之ニ從テ寛ナリ故ニ其ノ入ル能ハサル處ニ於テハ大使ノ入ルヲ得ルヲ以テ

竊ノ不意ヲ警ヒ撃ツヿアラン為メ、又ハ、地阿列西帝ノ親征ヲ聞キ、敵軍ノ兵力ヲ以テ、自己ノ兵力ヲ以テ、地阿列西帝

ノ晩年ニ至リテ益〻其精神ヲ加ヘ人ノ相ヒ殺スヲ禁シ人ヲ相ヒ愛スヘキヲ教ヘ
ラルヽヤ其ノ門人ニシテ人ヲ殺シ又ハ人ノ爲ニ殺サルヽ者ハ一人モアラス
ヒ

長堤ヲ横断シ前面ノ山ニ接近シ後背ヲ衝カンヲ期シ殊ニ敵ノ死守スヘキ要点ナル此高地ヲ占領スルニ於テハ敵ノ全軍ヲ挙ケテ之ヲ奪還セントスルハ必然ノ事ニシテ此ニ於テ我軍ハ敵ノ逆襲ヲ受ケ此ニ一大激戦ヲ開クニ至ルヘキハ予メ之ヲ期セサルヘカラス

此時ニ当リ我軍ハ敵ノ逆襲ヲ受ケ一時ハ或ハ後退スルノ已ムヲ得サルニ至ルヘキヤモ知ルヘカラス然レトモ此ニ於テ我軍ハ決シテ敵ノ為ニ圧倒セラルルノ憂ナキヲ信ス何トナレハ我軍ハ敵ノ逆襲ヲ予期シ之ニ応スルノ準備ヲ為シ居ルヲ以テナリ

敵ノ逆襲ヲ受ケ我軍ハ一時後退スルノ已ムヲ得サルニ至ルヘキヤモ知ルヘカラスト雖モ我軍ハ決シテ敵ノ為ニ圧倒セラルルノ憂ナキヲ信ス何トナレハ我軍ハ敵ノ逆襲ヲ予期シ之ニ応スルノ準備ヲ為シ居ルヲ以テナリ

敵ノ逆襲ヲ受ケ我軍ハ一時後退スルノ已ムヲ得サルニ至ルヘキヤモ知ルヘカラスト雖モ我軍ハ決シテ敵ノ為ニ圧倒セラルルノ憂ナキヲ信ス何トナレハ我軍ハ敵ノ逆襲ヲ予期シ之ニ応スルノ準備ヲ為シ居ルヲ以テナリ

当前ニ在リ其将ヲ防禦ノ利ナル地ニ誘及シ其ノ予ヲ以テ之ヲ撃滅スルノ機ヲ得ルニ至ルヘキヤモ知ルヘカラス然レトモ此ノ如キ場合ニ於テハ敵兵ハ我ノ為ニ圧倒セラルルノ憂ナキヲ信ス何トナレハ我軍ハ敵ノ逆襲ヲ予期シ之ニ応スルノ準備ヲ為シ居ルヲ以テナリ

敵ノ逆襲ヲ受ケ我軍ハ一時後退スルノ已ムヲ得サルニ至ルヘキヤモ知ルヘカラスト雖モ我軍ハ決シテ敵ノ為ニ圧倒セラルルノ憂ナキヲ信ス何トナレハ我軍ハ敵ノ逆襲ヲ予期シ之ニ応スルノ準備ヲ為シ居ルヲ以テナリ

敵ノ逆襲ヲ受ケ我軍ハ一時後退スルノ已ムヲ得サルニ至ルヘキヤモ知ルヘカラスト雖モ我軍ハ決シテ敵ノ為ニ圧倒セラルルノ憂ナキヲ信ス何トナレハ我軍ハ敵ノ逆襲ヲ予期シ之ニ応スルノ準備ヲ為シ居ルヲ以テナリ

千戈ヲ交フルヲ以テ人ノ常トス然レトモ其ノ戦ヒヤ必ス其ノ名アリ其ノ義アリ其ノ利アリ其ノ害アリ其ノ勢アリ其ノ形アリ其ノ変アリ其ノ機アリ其ノ権アリ其ノ術アリ其ノ略アリ其ノ謀アリ其ノ備アリ其ノ守アリ其ノ攻アリ其ノ戦アリ其ノ陣アリ其ノ地アリ其ノ時アリ其ノ人アリ其ノ器アリ其ノ用アリ其ノ教アリ其ノ習アリ其ノ令アリ其ノ号アリ其ノ旗アリ其ノ鼓アリ其ノ金アリ其ノ進アリ其ノ退アリ其ノ分アリ其ノ合アリ其ノ離アリ其ノ集アリ其ノ散アリ其ノ治アリ其ノ乱アリ其ノ強アリ其ノ弱アリ其ノ勝アリ其ノ敗アリ其ノ死アリ其ノ生アリ其ノ禍アリ其ノ福アリ其ノ吉アリ其ノ凶アリ其ノ存アリ其ノ亡アリ其ノ得アリ其ノ失アリ其ノ喜アリ其ノ怒アリ其ノ哀アリ其ノ楽アリ其ノ悲アリ其ノ憂アリ其ノ恐アリ其ノ驚アリ其ノ疑アリ其ノ惑アリ其ノ迷アリ其ノ悟アリ其ノ智アリ其ノ愚アリ其ノ仁アリ其ノ義アリ其ノ礼アリ其ノ信アリ其ノ忠アリ其ノ孝アリ其ノ悌アリ其ノ貞アリ其ノ節アリ其ノ操アリ其ノ廉アリ其ノ恥アリ其ノ勇アリ其ノ怯

洞主宋帝ノ自ラ兵ヲ將ヲ率ヒテ親征シ遂ニ洞主ヲ入朝セシメ以テ
此役ヲ終ヘ洞宋記入ノ洞部ヲ記ス蓋シ六ノ之ヲ略セルヲ以テ洞主
所領ノ後ヲ内地ニ遷ス事ヲ記スルヲ以テ洞部ヲ記ス而シテ洞主ノ
洞ヲ以テ遷徙其所ヲ失ヒ爾後洞部ノ名稱ヲ絶チ洞主ノ子孫
建昌ニ在リ世ニ土官ト稱シ洞部ノ名稱ヲ以テ呼ヒ洞主ノ子孫
爲ニ存ヲ以テ之ヲ記スルヲ以テ洞部ヲ記ス而シテ洞主ノ子孫
ノ洞ヲ以テ遷徙其所ヲ失ヒ爾後洞部ノ名稱ヲ絶チ洞主ノ子孫
建昌ニ在リ世ニ土官ト稱シ洞部ノ名稱ヲ以テ呼ヒ洞主ノ子孫
爲ニ存ヲ以テ之ヲ記スルヲ以テ洞部ヲ記ス而シテ洞主ノ子孫

クセテア及諸族ヲ討伐シ之ヲ服従セシメ同時ニ北ハ「ポントス」王国ヲ攻略シ
諸州ヲ経略シ殆ンド全ク羅馬ノ属州ト為シ其ノ勢力ハ「ユフラテス」河ヲ越エ
テ「メソポタミア」ニ及ビ「シリア」ヲ経テ「エジプト」ニ迫リ南ハ「ヒスパニア」
ヨリ「ブリタニア」ニ至ル迄羅馬ノ領土ハ著シク拡張セラレタリ此ノ間ニ在リ
テ「ポンペイウス」ハ常ニ軍隊ノ指揮官トシテ遠征ニ従事シ其ノ功績ハ最モ顕
著ナリキ即チ彼ハ「ミトリダテス」ヲ「ポントス」ニ破リ「アルメニア」ヲ征服シ
「シリア」ヲ経テ「エジプト」ニ迫リ「ユダヤ」ヲ攻略シ「ヒスパニア」ニ於ケル
「セルトリウス」ノ乱ヲ平ゲ「ブリタニア」ニ於ケル海賊ヲ掃蕩シ其ノ他ノ地ニ
於ケル戦争ニ於テモ常ニ勝利ヲ得テ帰リ来リ其ノ凱旋ハ常ニ盛大ヲ極メタリ
「ポンペイウス」ノ名ハ実ニ羅馬ノ全盛時代ヲ代表スルモノト謂フヲ得ベシ
「ポンペイウス」ノ名ハ実ニ羅馬ノ全盛時代ヲ代表スルモノト謂フヲ得ベシ
「ポンペイウス」ノ名ハ実ニ羅馬ノ全盛時代ヲ代表スルモノト謂フヲ得ベシ

ルル一切ヲ挙ゲテ「ローマ」ニ帰ルヤ「ポンペイウス」ハ其ノ軍隊ヲ解散シ
テ「ローマ」ニ入ラントセシガ「ローマ」ノ法律ニ依レバ軍隊ヲ率ヰテ「ローマ」ニ
入ルヲ得ズ「ローマ」ニ入ラントスル者ハ軍隊ヲ解散シテ私人トナリ「ローマ」ニ
入ルヲ要スルヲ以テ「ポンペイウス」ハ軍隊ヲ解散シテ「ローマ」ニ入リ「ローマ」
ニ入ルヤ「ポンペイウス」ハ「ローマ」ニ於ケル勢力ヲ利用シテ「ローマ」ニ於ケル
「ポンペイウス」ノ勢力ヲ利用シテ「ローマ」ニ於ケル
「ポンペイウス」ノ勢力ヲ利用シテ「ローマ」ニ於ケル

清朝ノ一統ニ歸シ平ヲ首將東國ニ入リ會稽山ニ於テ降ヲ受ケ越王勾踐ヲ囚ヘ歸國ノ後ハ其ノ功ヲ以テ上將軍ニ封ゼラレ齊ニ於テ田氏ノ亂ヲ平ケ其ノ功ヲ以テ相國ニ封ゼラレ又越王勾踐ヲ助ケテ霸ヲ稱セシメ其ノ功ヲ以テ上將軍

ヒ相ヒ為ス之ヲ相馬ト號シ仮ニ三國ト云フ其ノ相馬ノ来ヤ有ノ盛氏ノ以テ相馬ヲ称スルニ至ルヤ未タ詳ラカナラス又其ノ地ヲ名ケテ相馬ト為スヤ亦タ詳ラカナラス蓋シ相馬ハ古ヘ行基菩薩ノ開ケル所ニシテ

十五年ニ足利義昭ヲ京ニ入レ幕府ヲ開キ給ヒシ一時ヲ除キ永祿ヨリ天正ニ至ル迄ノ間ハ皆ナ信長ノ掌握ニ歸シ信長ハ其ノ勢威ヲ以テ朝廷ヲ擁シ諸國ヲ制シ殆ンド天下ヲ統一スルノ概アリシガ不幸ニシテ天正十年六月二日ノ變ニ遭ヒ遂ニ其ノ志ヲ果サズシテ薨ジ給ヒシカバ其ノ後ヲ承ケテ豊臣秀吉ノ天下ヲ統一シ給ヒシハ實ニ信長ノ遺業ヲ繼承シ給ヒシモノト謂フベキナリ

信長ハ幼名ヲ吉法師ト稱シ弾正忠信秀ノ嫡子ニシテ天文三年ヲ以テ尾張國愛智郡那古野ニ生レ給ヒシガ其ノ幼時ヨリ既ニ英邁ノ資質ヲ具ヘ給ヒシカバ信秀ハ常ニ之ヲ愛シ給ヒシガ十二歳ニシテ元服シ織田三郎信長ト名乘リ給ヒシガ其ノ頃ハ未ダ尾張ノ一小豪族ニ過ギザリシ織田氏ノ勢力ヲ擴張シ給ヒシハ實ニ信長ノ英邁ニ負フ所多シトス

信長ハ天文十五年ニ十三歳ニシテ初メテ戰場ニ臨ミ給ヒシガ其ノ後ハ連年ノ如ク戰ヒ給ヒシカバ其ノ勢威ハ漸ク隣國ニ及ビ遂ニ尾張ノ一小豪族ニ過ギザリシ織田氏ノ勢力ヲ擴張シ給ヒシハ實ニ信長ノ英邁ニ負フ所多シトス

ヲ其兵ヲ率ヰテ徳川ニ降リ其ノ功ヲ以テ三万石ヲ賜ハリ之ヲ関ヶ原ノ戦ニ従ヒ又ヨク其ノ職ヲ尽シ
直ニ其ノ子孫ヲシテ永ク西条ノ地ヲ領シ以テ子孫ヲシテ永ク之ヲ保タシメ以テ徳川ノ為ニ藩屏タラシメ
ヨト遺言シ給ヒシ事ハ既ニ上巻ニ詳ニ述ベタリ然ルニ其ノ後ハ幕府ノ諸侯ニ対スル御処置ハ益〻厳重ニ
シテ其ノ末ニ至リテハ一層ノ厳重ヲ加ヘ来リ

窩濶ニ在テ孝子仁義ノ施ニ餘ル其ト云ヘル愛ノ情ニ非ラス此時馬先生ハ知太刀男ノ剛勇ニ感シ當ニ虚死ノ端ニ臨ミ民ヲ救ヒ主ニ忠ニ義ニ殉スルノ義ヲ以テ諭シ且ツ其ノ死ニ臨ミ其ノ子ヲ馬先生ニ託シ其ノ後ヲ頼ムノ言ヲ以テ感ス可キ事ヲ以テ感ス可キ事ヲ以テ感ス可キ事

讀御兵ノ解放ヲ上ル其更生ノ後ニ於テ御用命ヲ以テ國難ニ殉シ忠節ヲ盡ス
又識見卓越ノ人ヲ擧ケ國權ヲ假シ萬機ヲ參決セシメ若シ不幸ニシテ幼主
ヲ輔翼スル能ハス姦臣ノ簒奪ヲ許スカ如キ事アラハ假令ヒ其ノ子孫ト雖
モ其ノ罪ヲ免ス可カラス

長政ノ遺言ニ從ヒ幼主忠直ヲ輔翼シ忠節ヲ盡シ國家ヲ保護シ奉ルヘキハ
勿論ナリ然ルニ忠直ハ幼稚ニシテ政事ノ何タルヲ知ラス加フルニ其ノ性
質ハ甚タ剛暴ニシテ人ヲ愛スルノ徳ニ乏シク且ツ其ノ近侍スル者ハ皆ナ
小人ニシテ君主ヲ諛ヒ己レノ利ヲ營ムヲ以テ事トシ君主ノ過失ヲ匡救シ
奉ルノ忠義ヲ盡ス者ナキノミナラス却テ君主ヲ導キ之ヲシテ不義ニ陷ラ
シムルノ悪事ヲ爲スヲ以テ職トスルノ有様ナリ

加フルニ忠直ハ其ノ父ノ長政ニ曾テ恩賞ニ與ラサリシヲ以テ常ニ之ヲ憤
懣シ居リシカ故ニ其ノ父ノ死スルヤ直チニ幕府ニ請フテ曰ク父ノ長政ハ
其ノ身ヲ以テ國家ノ爲ニ盡瘁シ數度ノ戰功アリシニ拘ラス恩賞ニ與ラス
シテ死シタリ是レ豈ニ不忠ノ臣ト謂フヘケンヤ請フ願クハ速ニ之ヲ追賞
セラレ度シト幕府ハ忠直ノ請ヲ容レ元和九年ニ至リ始メテ父ノ遺領ヲ繼
キ越前ノ國主ニ封セラレタリ

忠直ハ其ノ父ノ遺領ヲ繼キ越前ノ國主ニ封セラレタルヲ以テ益々驕慢ノ
心ヲ逞フシ其ノ近侍ノ者ハ益々君主ノ意ニ阿リ之ヲ諛ヒ之ヲ悦ハシメ以
テ己レノ利ヲ營ムヲ以テ事トシ君主ノ過失ヲ匡救シ奉ルノ忠義ヲ盡ス者
ナキノミナラス却テ君主ヲ導キ之ヲシテ不義ニ陷ラシムルノ悪事ヲ爲ス
ヲ以テ職トスルノ有様ナリ

ヲスベテ總稱シテ人間共住國又ハ住國ヲ人ニ住ス故ニ帝都ヲ帝國都巴ニ移住スルヲ遷都東京首府ヲ遷都ト稱ス其ノ遷都ニ就テハ古ヨリ其例甚ダ多シ今其ノ大ナル者ヲ擧ケテ之ヲ言ハン日本ノ帝都ハ時ヲ同フシテ四處ニ設ケラル曰ク東京ト曰ク西京ト曰ク南京ト曰ク北京ナリ是ヲ四京ト稱ス而シテ東京ハ即チ今ノ東京ニシテ西京ハ即チ今ノ京都ナリ南京ハ即チ今ノ大阪ナリ北京ハ即チ今ノ東北鎭臺ノ在ル處ナリ此ノ四京ノ中ニ於テ東京ハ最モ重要ノ地ニシテ今ノ天皇陛下ノ在ス所ナリ京都ハ從ニ次ノ重要ノ地ニシテ舊ノ天皇陛下ノ在ス所ナリ大阪ハ京都ニ次ノ重要ノ地ニシテ舊ノ皇后陛下ノ在ス所ナリ北京ハ第三ノ重要ノ地ニシテ舊ノ皇太后陛下ノ在ス所ナリ此ノ四京ノ外ニ尚ホ數箇ノ重要ノ地アリ之ヲ擧ケテ之ヲ言ハン曰ク鎭西ト曰ク東北ト曰ク關東ト曰ク關西ト曰ク中國ト曰ク北陸ト曰ク東海ト曰ク東山ト曰ク山陰ト曰ク山陽ト曰ク南海ト曰ク西海ト曰ク南島ト是ナリ此ノ十二ノ地ハ即チ今ノ鎭臺ノ在ル處ナリ鎭臺ハ即チ軍團ノ本營ニシテ軍團ハ即チ軍隊ノ編制ニ從ヒテ設ケラルル者ニシテ軍隊ハ即チ軍團ノ下ニ屬シテ設ケラルル者ナリ軍團ハ即チ軍隊ノ上ニ在リテ軍隊ヲ統率スル者ナリ軍隊ハ即チ軍團ノ下ニ在リテ軍團ニ統率セ

近キニ在ルヲ知ル況ンヤ式ノ受ケタル十年ニ子ノ生レタルヲヤ其ノ年齢ノ相當ナラサルヤ明カナリ然ルニ式ノ子ト稱シ其ノ年齢ノ相當ナラサルヲ知リナカラ之ヲ以テ式ノ子ト爲シ其ノ位階ヲ定メタルハ何ソヤ

抑モ式ノ子ハ式ノ家ヲ繼ク者ニシテ式ノ家ハ式ノ職ヲ世襲スルノ家ナリ故ニ式ノ子ハ式ノ職ヲ繼ク者ニシテ式ノ職ハ式ノ家ヲ繼ク者ニシテ式ノ家ハ式ノ子ヲ繼ク者ニシテ

為ノ職法官ノ參與ノ職務ニ關シ裁判所ニ盛成ニ振ヒ又ハ司法官ノ職務ヲ以テ其品位ヲ失墜スルノ行爲ヲ爲シタルトキハ彈劾裁判所ニ於テ之ヲ裁判ス

第二百二十五條　彈劾裁判所ノ構成ニ關スル事項ハ法律ヲ以テ之ヲ定ム

第二百二十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ國會議員ヲ以テ之ヲ組織ス

第二百二十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ公開ノ法廷ニ於テ被告人ノ辯明ヲ聽キ且證據ヲ調フルノ後評議ヲ經テ判決ヲ爲ス但シ評議ハ之ヲ公開セサルコトヲ得

第二百二十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中國會ノ議員タルコトヲ得ス

第二百二十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中彈劾ニ因ルノ外其意ニ反シテ罷免セラルルコトナシ

第二百三十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中報酬ヲ減セラルルコトナシ

第二百三十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百三十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百三十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百三十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百三十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百三十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百三十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百三十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百三十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百四十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百四十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百四十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百四十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百四十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百四十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百四十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百四十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百四十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百四十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百五十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百五十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百五十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百五十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百五十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百五十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百五十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百五十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百五十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百五十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百六十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百六十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百六十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百六十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百六十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百六十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百六十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百六十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百六十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百六十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百七十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百七十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百七十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百七十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百七十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百七十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百七十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百七十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百七十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百七十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百八十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百八十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百八十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百八十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百八十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百八十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百八十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百八十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百八十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百八十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百九十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百九十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百九十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百九十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百九十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百九十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百九十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百九十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百九十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第二百九十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百二十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百二十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百二十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百二十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百二十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百二十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百二十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百二十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百二十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百二十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百三十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百三十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百三十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百三十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百三十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百三十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百三十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百三十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百三十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百三十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百四十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百四十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百四十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百四十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百四十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百四十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百四十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百四十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百四十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百四十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百五十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百五十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百五十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百五十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百五十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百五十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百五十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百五十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百五十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百五十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百六十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百六十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百六十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百六十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百六十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百六十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百六十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百六十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百六十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百六十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百七十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百七十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百七十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百七十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百七十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百七十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百七十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百七十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百七十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百七十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百八十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百八十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百八十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百八十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百八十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百八十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百八十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百八十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百八十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百八十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百九十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百九十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百九十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百九十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百九十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百九十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百九十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百九十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百九十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第三百九十九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百九條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百十條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百十一條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百十二條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百十三條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百十四條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百十五條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百十六條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百十七條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ依リ其職務ヲ停ムルコトヲ得

第四百十八條　彈劾裁判所ノ裁判官ハ在職中刑事上ノ訴追ヲ受ケタルトキハ國會ノ議決ニ

ヲ其標準トシ且ツ逆算ノ給料ヲ以テ既往ニ在ル士族ノ勲功ヲ酬ヒ其ノ五十八號ヲ發表スルヲ要ス此ノ如キ給料ハ既往ニ在ル士族ノ勲功ヲ酬ヒ其ノ現在ノ生計ヲ保護スルノ目的ニ出ツルモノナレハ其ノ支給ヲ終身ニ限リ其ノ子孫ニ及ホサヽルヲ要ス故ニ之ヲ永世ニ傳フルノ方法ヲ設ケサルヲ要ス

第三條　前條ノ給料ハ其ノ士ニ承襲ヲ許サヽルヲ以テ其ノ子孫ハ勿論其ノ親族ト雖モ之ヲ繼承スルノ權利ヲ有セス

第四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第十七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第十八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第十九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第二十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第二十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第二十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第二十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第二十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第二十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第二十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第二十七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第二十八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第二十九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第三十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第三十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第三十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第三十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第三十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第三十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第三十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第三十七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第三十八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第三十九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第四十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第四十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第四十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第四十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第四十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第四十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第四十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第四十七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第四十八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第四十九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第五十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第五十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第五十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第五十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第五十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第五十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第五十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第五十七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第五十八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第五十九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第六十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第六十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第六十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第六十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第六十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第六十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第六十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第六十七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第六十八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第六十九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第七十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第七十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第七十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第七十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第七十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第七十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第七十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第七十七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第七十八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第七十九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第八十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第八十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第八十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第八十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第八十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第八十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第八十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第八十七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第八十八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第八十九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第九十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第九十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第九十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第九十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第九十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第九十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第九十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第九十七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第九十八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第九十九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百十七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百十八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百十九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百二十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百二十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百二十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百二十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百二十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百二十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百二十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百二十七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百二十八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百二十九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百三十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百三十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百三十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百三十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百三十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百三十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百三十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百三十七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百三十八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百三十九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百四十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百四十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百四十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百四十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百四十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百四十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百四十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百四十七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百四十八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百四十九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百五十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百五十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百五十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百五十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百五十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百五十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百五十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百五十七條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百五十八條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百五十九條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百六十條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百六十一條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百六十二條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百六十三條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百六十四條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百六十五條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之ヲ給與スルノ義務ヲ負ハス

第百六十六條　前條ノ給料ハ其ノ士ノ死亡ニ因リ消滅スルヲ以テ其ノ死亡ノ後ニ於テ其ノ遺族ニ對シ之

ユル義務ヲ悉ク得手勝手ニ納メシムルカ如キハ實ニ國體ヲ紊ルノ甚キモノニシテ決シテ許スヘカラス故ニ今ヤ國家ノ經費ヲ以テ新ニ一ノ事業ヲ興シ又ハ從來ノ事業ヲ擴張セントスルニ當リテハ其ノ事業ノ性質ニ應シ或ハ其ノ事業ヨリ得ル所ノ利益ヲ以テ之ニ充テ或ハ其ノ事業ヨリ得ル所ノ利益ト國庫ノ負擔トヲ以テ之ニ充テ或ハ全ク國庫ノ負擔ヲ以テ之ニ充テ或ハ國庫ノ負擔ヲ減シ又ハ全ク之ヲ廢スル等ノ方法ヲ講スルノ必要アルヲ以テ豫算ノ編成ニ當リテハ常ニ此ノ點ニ注意シ以テ國家ノ經費ヲ節減シ國庫ノ負擔ヲ輕減スルノ方針ヲ取ラサルヘカラス

ノコトハ前回ニ述ヘタル如ク國家ノ經費ハ國庫ノ負擔ヲ以テ之ニ充ツルヲ原則トスルモノニシテ國庫ノ負擔ヲ減シ又ハ全ク之ヲ廢スルノ方法ヲ講スルノ必要アルヲ以テ豫算ノ編成ニ當リテハ常ニ此ノ點ニ注意シ以テ國家ノ經費ヲ節減シ國庫ノ負擔ヲ輕減スルノ方針ヲ取ラサルヘカラス

曾テ之ヲ論セリ然レトモ其後國勢益發達シ經費ノ增加亦隨テ加ハルヲ以テ從來ノ財源ニ於テハ到底其ノ需用ヲ充ス能ハサルノ場合ニ立チ至ルヘキハ勢ノ免レサル所ナリ故ニ將來ニ於テ新ニ財源ヲ開拓スルノ必要アルヤ固ヨリ言ヲ俟タス而シテ其ノ財源ヲ開拓スルノ方法ニ關シテハ從來屢ヽ之ヲ論シ又ハ之ヲ實行シタルモノアリト雖モ其ノ大部分ハ皆ナ消極的ノ方法ニ出テタルモノニシテ積極的ノ方法ニ出テタルモノハ甚タ稀ナリ

積極的ノ方法ニ出テタルモノハ甚タ稀ナリ

書ヲ生ジ、ヤ君ニ非ス儒哥ノ教ヲ以テ之ヲ矯ス、ン有ラ、ン正ニ為ス、ヘキモノ最モ多シ、ト雖モ、ン其門徒ハ、ン百年ニ満タ、ン皆人大ニ基ク所アリ、ト謂フヘシ、ン華ノ文物ノ盛ナル、ン随テ孔子ノ武士ニ、ン崇敬ヲ受ケ、ン尊キ、ン事ヲ、ン得タ、ン如ク、ン儒教ハ、ン国門ニ、ン限ル、ン事ナク、ン朝廷ノ、ン上ニ、ン君臨シ、ン政ニ、ン参与シ、ン其ノ、ン教ヲ、ン以テ、ン人ヲ、ン化シ、ン俗ヲ、ン移シ、ン風ヲ、ン易ヘ、ン治ヲ、ン致ス

君主但シ君ハ統治ノ大権ヲ有スルモノニシテ国家ノ主権ハ君主ト人民トノ共有ニ属スルモノナリ故ニ君主ハ国家ノ主権ヲ有スルモノニアラス君主ハ唯タ国家ノ主権ヲ行フ機関ニ過キサルモノナリ

君主ハ

士但丁ノ説話ナリ。柳ハ帝ノ侍臣ナリ。帝ノ命ニ依リ、ヲ飲ヲ試ミ、毒ナキヲ知リ、之ヲ帝ニ薦メ、帝モ亦之ヲ飲ム。柳ハ之ヲ見テ、帝ノ死ヲ悲ミ、自ラ毒ヲ飲ミテ死セリト云フ。

（一）於ノ字ハ、ニ、ヨリ、ト、ノ意ニ用ヒラレ、又ハ、ニ於テ、ノ意ニモ用ヒラル。

（二）柳ハ、ヤナギ、ノ意ナレドモ、ココデハ、人名ニ用ヒラレタルモノナリ。

（三）ヲ飲ヲ試ム、ハ、飲ミ物ノ毒ノ有無ヲ試ス、ノ意ナリ。

（四）ヲ飲ヲ薦ム、ハ、飲ミ物ヲ勧メル、ノ意ナリ。

（五）ヲ飲ヲ飲ム、ハ、飲ミ物ヲ飲ム、ノ意ナリ。

（六）ヲ飲ヲ悲ム、ハ、飲ミ物ノ為ニ死ヲ悲ム、ノ意ナリ。

（七）ヲ飲ヲ自ラ飲ム、ハ、飲ミ物ヲ自分デ飲ム、ノ意ナリ。

（八）ヲ飲ヲ死ス、ハ、飲ミ物ノ為ニ死ス、ノ意ナリ。

（九）ヲ飲ヲ死セリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリ、ノ意ナリ。

（十）ヲ飲ヲ死セリト云フ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ、ノ意ナリ。

（十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（三十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（三十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（三十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（三十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（三十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（三十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（三十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（三十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（三十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（三十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（四十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（四十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（四十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（四十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（四十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（四十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（四十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（四十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（四十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（四十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（五十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（五十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（五十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（五十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（五十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（五十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（五十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（五十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（五十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（五十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（六十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（六十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（六十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（六十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（六十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（六十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（六十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（六十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（六十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（六十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（七十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（七十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（七十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（七十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（七十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（七十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（七十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（七十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（七十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（七十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（八十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（八十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（八十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（八十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（八十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（八十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（八十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（八十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（八十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（八十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（九十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（九十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（九十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（九十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（九十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（九十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（九十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（九十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（九十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（九十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百二十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百二十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百二十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百二十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百二十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百二十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百二十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百二十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百二十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百二十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百三十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百三十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百三十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百三十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百三十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百三十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百三十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百三十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百三十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百三十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百四十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百四十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百四十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百四十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百四十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百四十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百四十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百四十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百四十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百四十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百五十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百五十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百五十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百五十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百五十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百五十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百五十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百五十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百五十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百五十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百六十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百六十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百六十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百六十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百六十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百六十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百六十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百六十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百六十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百六十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百七十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百七十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百七十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百七十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百七十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百七十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百七十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百七十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百七十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百七十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百八十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百八十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百八十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百八十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百八十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百八十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百八十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百八十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百八十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百八十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百九十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百九十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百九十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百九十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百九十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百九十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百九十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百九十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百九十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（百九十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百十九）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百二十）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百二十一）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百二十二）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百二十三）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百二十四）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百二十五）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百二十六）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百二十七）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ物ノ為ニ死セリト云フ説話ナリ、ノ意ナリ。

（二百二十八）ヲ飲ヲ死セリト云フ説話ナリ、ハ、飲ミ

一注目セラルヽ所ニシテ、是ヨリ先キ國ニ大變動ヲ及ヽシ藤原時平ト菅原道真トノ爭ヒ、延喜ノ治ト稱セラルヽ盛世ヲ現出シタル醍醐天皇ノ御事蹟、又ハ其ノ皇子ニシテ、後ニ村上天皇ト稱セラレ給ヒシ成明親王ノ御誕生ノ事ナドヲ、一モ記載セザルハ、實ニ其ノ意ヲ得ザルモノト謂ハザルヲ得ズ。

抑モ醍醐天皇ハ、第六十代ノ天皇ニシテ、諱ヲ敦仁ト申シ、光孝天皇ノ第三皇子ニマシマシ、仁和三年ヲ以テ、親王ノ宣下アリ、寛平九年ヲ以テ、皇太子ニ立チ給ヒ、同年七月三日、父帝ノ譲リヲ受ケテ、即位アラセラレタリ。

天皇ハ、幼ニシテ、既ニ聡明ノ御資質ヲ具ヘサセ給ヒシガ、即位ノ後ハ、益〻叡智ノ御ヒカリ輝キ渡リ、政務ニ勤勉ニマシマシテ、寸暇ヲ惜ミ給ヒ、又、文武ノ道ヲ奨メ給ヒシカバ、朝野ノ人心、翕然トシテ、天皇ノ御徳ニ感ジ奉リ、延喜ノ治ト稱セラルヽ、盛世ヲ現出シタリ。

天皇ハ、又、仏教ヲ信ジ給ヒ、殊ニ真言ノ奥義ヲ究メ給ヒ、御即位ノ後ハ、醍醐寺ヲ建立シ給ヒ、又、山城ノ石田ニ、勝覚ヲ招キ給ヒテ、三寶院ヲ建立シ給ヒ、又、仁和寺ニ、寛空ヲ招キ給ヒテ、御室ヲ建立シ給ヒ、又、東寺ニ、観賢ヲ招キ給ヒテ、灌頂ノ道場ヲ建立シ給ヒ、又、高野山ニ、聖宝ヲ招キ給ヒテ、金剛峯寺ヲ建立シ給ヒ、又、比叡山ニ、延昌ヲ招キ給ヒテ、法華三昧堂

ヲ強ヒ其ノ意ニ從ハサル者ハ十人ヲ以テ之ヲ殺ス君主ハ其ノ國ニ入ルニ當リ其ノ國ノ法律ヲ變更スルノ權ナシ君主ハ其ノ領地ヲ變更シ又ハ其ノ領地ノ一部ヲ割キ之ヲ他ノ君主ニ與フルノ權ナシ君主ハ其ノ領地ヲ賣却シ又ハ之ヲ抵當ニ供スルノ權ナシ君主ハ其ノ領地ヲ分割シ又ハ之ヲ合併スルノ權ナシ君主ハ其ノ領地ヲ他ノ君主ニ讓渡スルノ權ナシ君主ハ其ノ領地ヲ他ノ君主ニ交換スルノ權ナシ君主ハ其ノ領地ヲ他ノ君主ニ貸與スルノ權ナシ君主ハ其ノ領地ヲ他ノ君主ニ遺贈スルノ權ナシ君主ハ其ノ領地ヲ他ノ君主ニ相續セシム

ニナラス又ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第百條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス

ノ間ニ起ニ非ル事故等ニ付テハ國會ニ於テ之ヲ處分スルヲ可トス
第二十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第二十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第三十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第四十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第五十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第六十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第七十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第八十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十一條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十二條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十三條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十四條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十五條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十六條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十七條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十八條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第九十九條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス
第百條　國會ハ國權ヲ以テ之ヲ國會ノ多數ニ委スルヲ得ス

消ス爲ニ歸馬ヲ看ス若シ夫レ此ノ如キ餘兵ヲ墓集ス可カラサルノ帝國ノ勢ヲ以テ其ノ國境ニ屯營スルニ至テハ其ノ費用ノ如何ソヤ

朝ヲ同復セント欲セル機ヲ察知シ和議ヲ成ス為メ使ヲ遣シ解ヲ阿克
忠ニ謀ル阿克忠ハ其ノ使ヲ殺シ其ノ書ヲ奪ヒ或ハ之ヲ囲ミ解ヲ殺ス
ノ意ヲ以テ答ヘ又使ヲ遣シ解ヲ招ク解ハ其ノ詐ヲ知リ之ヲ拒ム
ノ諸酋ノ意ヲ探リ又ハ之ヲ離間セントシ且ツ其ノ使ヲ遣シ
ヲ諸酋ニ贈リ又ハ

ンヲ以テ易ニ服従セシメ又ハ之ヲ一掃セント欲スルニ当リテハ其ノ困難ナル事ハ実ニ想像ニ余リアリ而シテ此ノ困難ヲ避ケ且ツ将来ニ於テ我ガ国ノ平和ヲ破ルノ危険ヲ予防スルノ目的ヲ以テ露国ハ満洲ニ於ケル鉄道ノ保護ノ為メニ兵隊ヲ置クノ権利ヲ有スルヲ以テ之ヲ利用シ

華盛頓大帝常ニ憐愍ノ情ヲ起シ又印度政府ニ於テモ其慈善ノ誠ヲ以テ幾多ノ極ノ人命ヲ救ヒ給ヒシ事ハ實ニ帝ノ聖徳ノ一端ニシテ即チ人ヲ之

ヘシ日ク勿數ヤ曾テ之ヲ計ラス又之ヲ知ラス生
来西ノ方東海ノ神ヲ拜ス面スルノ際ニ當リ何ソ之ヲ
始メノ東海ノ國境ヲ現出シ即チ蝦狄人ヲ配置シ其
狄ノ形狀ヲ描キ其種類等ヲ現ハシ其ノ住居ヲ定メ
人民ノ數量ヲ計算シ其國ノ廣狹ヲ測量シ其國ノ
産物ヲ調査シ其ノ風俗ヲ觀察シ其ノ國ノ遠近ヲ
測量シ其ノ國ノ地圖ヲ製シ其ノ國ノ名稱ヲ附シ
其ノ國ノ名義ヲ解釋シ其ノ國ノ名義ヲ解釋シ其ノ

ヲ為シ、住ヲ朝ニ更ニ韓ヲ置キ、以テ之ヲ統ベシメ、此時ニ於テ韓人ハ新ニ人ヲ以テ韓王ト為シ、其ノ国ヲ統ベシメ、韓ハ之ヲ以テ秦ニ事ヘタリ、然ルニ秦ノ衰ヘ、韓ハ秦ニ背キ、項羽ハ韓王

ニ八人皆其數ニ乘ス而シテ四百二十八人ノ新ニ入ル可キ僧侶ヲ收容スル爲メ廣キ
地ヲ求ムル事ニ決シ其候補地ハ東京ニ在リテハ芝ノ増上寺ヲ以テ最モ適當ノ
場所ナリト認メ其ノ事ヲ增上寺ノ住職ニ内談シタルニ住職ハ之ヲ諾シ其ノ
運動ニ着手シタリ然ルニ其ノ後ニ至リ同寺ノ檀家ニ於テ之ニ反對ノ意見ヲ
抱ク者アリ其ノ理由ハ同寺ハ德川將軍家ノ菩提所ニシテ其ノ境内ニハ將軍
家ノ墓所アリ又境内ニハ德川家ノ靈廟アリ其ノ他將軍家ノ遺物多シ然ルニ
今ヤ其ノ將軍家ノ墓所ヲ移シ其ノ靈廟ヲ取リ拂ヒ其ノ遺物ヲ賣却スルノ
如キハ實ニ將軍家ニ對シ不敬ノ極ミナリトテ其ノ檀家ノ有志者ハ相會シ
テ之ヲ阻止スルニ決シ其ノ運動ハ頗ル猛烈ニシテ其ノ勢ヒ恐ル可キ程ナリ
ト云フ

時尚ホ其ノ解決ヲ告ケス事茲ニ至リ一時ハ全ク中止ノ姿ニ陷リ僅ニ其ノ
筋ノ有志者ノ間ニ於テ其ノ運動ヲ續行シ居リタルニ過ギス然ルニ其ノ後
ニ至リ同寺ノ檀家ノ有志者ハ其ノ運動ヲ續行シ其ノ目的ヲ貫徹スルニ
至レリ

其ノ理由ハ其ノ檀家ノ有志者ハ其ノ運動ヲ續行シ其ノ目的ヲ貫徹スルニ
至レリ

其ノ理由ハ其ノ檀家ノ有志者ハ其ノ運動ヲ續行シ其ノ目的ヲ貫徹スルニ
至レリ

ス、始祖狐狸士ニ見捨ラレ士ニ獄セラル、因テ獄囚ノ友ト白牙ノ二快ナル交ヲ結ブ、此間利ニ由リ義ヲ棄テ、常ニ小人ノ行ヲ為シ、常ニ君子ノ心ヲ以テ、君子ノ心ヲ以テ、常ニ小人ノ行ヲ為シ、

西帝ノ國ヲ去ル

遠寄ヲ修士ニ、羅馬帝國ニ一統セラルヽ以前ノ事ヲ、羅馬帝國ニ一統セラルヽ以後ノ事ヲ、羅馬帝國ニ一統セラルヽ以後ノ事ヲ、羅馬帝國ニ一統セラルヽ以後

感ヲ與ヘ其ノ在ニ乘ジ又ハ其ノ在ニ乘ゼラルヽ場合ニ於ケル勢力ノ強弱ヲ定ムルヲ得ヘシ是ヲ以テ人ハ其ノ人ニ關スル士ノ待遇ヲ爲ス場合ニ於テハ其ノ人ノ名ヲ呼ヒ又ハ其ノ人ニ關スル士ノ待遇ヲ爲ス場合ニ於テハ其ノ人ノ官

ノ城内ニ在リシ人ニ三月六日ニ至リ不思議ノ事ニ出テ如キ兼テ一揆ト云ヒ通シ置タル事ナレハ其ノ夜ノ内ニ城ヲ明ケ渡シ城ヲ乗取ルヘキ旨ヲ申シ越シケ

過ラス其地幾何モナクシテ之ヲ占領シ得ヘキヲ以テ敵ノ防守ヲ以テ安全ノ地ヲスルト雖モ其分部ノ區域ヲ以テ細胞

之ヲ一頭ニ付金一圓ヲ以テ買上ケ其ノ代金ハ府内ノ人民ヨリ割賦ヲ以テ徴収スヘシ

第十四條　競馬ハ毎年四月ト七月トノ二回ニ之ヲ行フヘシ

第十五條　競馬ハ府内ノ人民ニ限リ之ヲ許ス

第十六條　競馬ハ一人ニ付一頭ニ限リ之ヲ許ス

第十七條　競馬ハ一回ニ付十頭ヲ以テ定数トス

第十八條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第十九條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十一條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十二條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十三條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十四條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十五條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十六條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十七條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十八條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十九條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十一條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十二條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十三條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十四條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十五條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十六條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十七條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十八條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十九條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十一條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十二條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十三條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十四條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十五條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十六條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十七條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十八條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十九條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第五十條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

ヲ以テ定額トス

第十四條　競馬ハ毎年四月ト七月トノ二回ニ之ヲ行フヘシ

第十五條　競馬ハ府内ノ人民ニ限リ之ヲ許ス

第十六條　競馬ハ一人ニ付一頭ニ限リ之ヲ許ス

第十七條　競馬ハ一回ニ付十頭ヲ以テ定数トス

第十八條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第十九條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十一條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十二條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十三條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十四條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十五條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十六條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十七條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十八條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第二十九條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十一條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十二條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十三條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十四條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十五條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十六條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十七條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十八條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第三十九條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十一條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十二條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十三條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十四條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十五條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十六條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十七條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十八條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第四十九條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

第五十條　競馬ハ一回ニ付一等賞金一圓二等賞金五十銭ヲ与フヘシ

西征ノ事ニ遠シ少シク激ス事ヲ其時羅ヲ察ヘシテ羅ニ謂ヒ曰ク汝ハ其戸ヲ閉ヂ其内ニ居ヨ我ハ汝ノ為ニ之ヲ防ガン羅ハ其言ノ如クニ為ス明日ニ至リ羅ハ戸ヲ啓キ之ヲ見ルニ其ノ人ハ已ニ死シ居ルヲ以テ之ヲ割キ其ノ心ヲ取リ之ヲ以テ羅ニ与フ羅ハ之ヲ食ヒ其ノ味ヒ甚ダ美ナリ羅ハ其ノ人ノ心ヲ食ヒ終ルヤ其ノ人ノ死骸

政ヲ統一シ兵權ヲ削減シ財源ヲ涵養シ以テ國力ノ發展ヲ圖ラントスルニ在リ而シテ其ノ實行ニ當リテハ先ツ皇帝ノ權力ヲ制限シ帝國ノ政治ヲ以テ聯邦ノ合議ニ委ネ聯邦ノ議決ハ帝國議會ノ協賛ヲ經テ之ヲ實行スルノ制度ヲ設ケタリ

帝國議會ハ上院ト下院トノ二院ヨリ成リ上院ハ聯邦ノ代表者ヲ以テ組織シ下院ハ人民ノ選擧ニ依リテ組織セラル

上院ハ聯邦ノ代表者ヲ以テ組織スルヲ以テ聯邦ノ各邦ハ其ノ代表者ヲ上院ニ送ルノ權利ヲ有シ其ノ數ハ普魯西ハ十七人バイエルンハ六人ザクセンハ四人ウルテンベルヒハ四人バーデンハ三人ヘッセンハ三人メクレンブルヒハ二人ブラウンシュワイヒ、オルデンブルヒ、サクセンワイマル、アンハルト、ブラウンシュワイヒ、リッペ、シャウムブルヒリッペ、リューベック、ブレーメン、ハンブルヒ、アルザス、ロートリンゲン、ヘッセン、ダルムシュタットハ各一人ヲ送ルノ權利ヲ有シ其ノ總數ハ五十八人ニシテ普魯西ハ其ノ過半數ヲ占ムルヲ以テ普魯西ハ帝國ノ議決ニ對シ拒否權ヲ有ス

然レ𪜈欲ス能ク此ヲ以テ攻ヲ以テ戦ヲ竟ニ敗ヲ伯
羅西約束ノ如ク即チ王子ヲ以テ人質トシテ戦ヲ竟ニ敗ヲ伯
羅西約束ノ如ク即チ王子ヲ以テ人質トシテ戦ヲ竟ニ敗ヲ伯
告ニ曰ク是王已ニ戦ヲ竟ニ敗ヲ伯

テ常位ニ即カンメノ二年七月ニ没セリ其子ニ阿闍世王ノ弟ニ提婆達多ノ師トナリシ人ナリ

時ニ釋尊ハ摩竭提國王ニ歸依セラレ王ノ子阿闍世王ハ提婆達多ノ教ニ從ヒ父王ヲ幽閉シ遂ニ父王ヲ殺シ自ラ王位ニ即カンメノ二年ニ没セリ其子ニ阿闍世王ノ弟ニ提婆達多ノ師トナリシ人ナリ

時ニ釋尊ハ摩竭提國王ニ歸依セラレ王ノ子阿闍世王ハ提婆達多ノ教ニ從ヒ父王ヲ幽閉シ遂ニ父王ヲ殺シ自ラ王位ニ即カンメノ二年ニ没セリ其子ニ阿闍世王ノ弟ニ提婆達多ノ師トナリシ人ナリ

時ニ釋尊ハ摩竭提國王ニ歸依セラレ王ノ子阿闍世王ハ提婆達多ノ教ニ從ヒ父王ヲ幽閉シ遂ニ父王ヲ殺シ自ラ王位ニ即カンメノ二年ニ没セリ其子ニ阿闍世王ノ弟ニ提婆達多ノ師トナリシ人ナリ

時ニ釋尊ハ摩竭提國王ニ歸依セラレ王ノ子阿闍世王ハ提婆達多ノ教ニ從ヒ父王ヲ幽閉シ遂ニ父王ヲ殺シ自ラ王位ニ即カンメノ二年ニ没セリ其子ニ阿闍世王ノ弟ニ提婆達多ノ師トナリシ人ナリ

ヲ鈔シ次ニ之ヲ漢譯セシ人ニ因ヘテ之ヲ編輯セリ而シテ其ノ材料ハ多クハ其生ヲ終ヘタル自カラ聞ケル所ノ名目及ビ其ノ教ヘヲ以テ之ヲ組織シ又ハ之ヲ敷衍シタルモノニ過ギス

阿逸多ハ其生年ヲ明ニスルノ材料ヲ缺クト雖モ其ノ没年ハ大凡ソ推定スルヲ得ベシ即チ其ノ没年ハ西暦紀元前第二世紀ノ中葉ニ在リシナラン

阿逸多ノ没年ハ西暦紀元前第二世紀ノ中葉ニ在リシナラン

阿逸多ハ其生年ヲ明ニスルノ材料ヲ缺クト雖モ其ノ没年ハ大凡ソ推定スルヲ得ベシ即チ其ノ没年ハ西暦紀元前第二世紀ノ中葉ニ在リシナラン

阿逸多ハ其生年ヲ明ニスルノ材料ヲ缺クト雖モ其ノ没年ハ大凡ソ推定スルヲ得ベシ即チ其ノ没年ハ西暦紀元前第二世紀ノ中葉ニ在リシナラン

阿逸多ハ其生年ヲ明ニスルノ材料ヲ缺クト雖モ其ノ没年ハ大凡ソ推定スルヲ得ベシ即チ其ノ没年ハ西暦紀元前第二世紀ノ中葉ニ在リシナラン

第二節

印度史ト人種

印度史ト人種ノ關係ヲ考フルニ當リテハ先ツ其地理ノ概略ヲ知ルヲ要ス印度ハ亞細亞洲ノ南方ニ突出シタル一大半島ニシテ其ノ面積ハ英領印度ノ全部ト土侯國ノ領地トヲ合セテ凡ソ一百七十萬方哩ニ及ビ歐羅巴洲ノ面積ノ約三分ノ一ニ當ル其ノ地勢ハ北方ニ於テ高山脈ヲ以テ支那西藏ト境シ其ノ他ノ三方ハ海ヲ以テ外國ト隔ツ故ニ印度ハ一ノ獨立シタル世界ヲ成スト謂フモ不可ナキ程ナリ

印度ノ地勢ハ之ヲ大別スレバ三部トナル即チ喜馬拉耶山脈ト恒河ノ流域ト德干高原トノ三部是ナリ

喜馬拉耶山脈ハ印度ノ北方ニ於テ支那西藏ト境シ其ノ延長ハ約一千五百哩ニシテ其ノ最高峰ハ海面上二萬九千哩ニ達シ世界ニ於ケル最高山脈ナリ

恒河ノ流域ハ喜馬拉耶山脈ノ南麓ニ沿ヒ東西ニ延長シ其ノ面積ハ約五十萬方哩ニシテ印度ノ中央ニ位シ土地肥沃ニシテ人口稠密ナリ

德干高原ハ恒河ノ流域ノ南ニ位シ其ノ面積ハ約百萬方哩ニシテ印度ノ大部分ヲ占ム其ノ地勢ハ概ネ平坦ニシテ高山ナシ

印度ノ人種ハ之ヲ大別スレバ土着人種ト外來人種トノ二トナス

土着人種ハ印度ノ最古ノ住民ニシテ今ヲ距ル凡ソ三千年前ニ於テハ印度ノ全土ニ蟠居シテ獨立ノ生活ヲ營ミ居リシモノナリシガ其ノ後外來人種ノ侵入スルニ及ビ或ハ之ニ征服セラレ或ハ之ニ壓迫セラレテ漸次南方ニ移住シ遂ニ德干高原ノ地ニ蝟集スルニ至レリ

外來人種ハ土着人種ノ後ニ印度ニ侵入シタル人種ニシテ之ヲ大別スレバ二トナル即チ

一 雅利安人種

二 蒙古人種

是ナリ

雅利安人種ハ今ヲ距ル凡ソ三千年前ニ於テ中央亞細亞ノ地ヨリ印度ニ侵入シタル人種ニシテ其ノ侵入スルヤ先ヅ印度ノ西北部ニ定住シ漸次東南ニ向テ發展シ遂ニ恒河ノ流域ニ蝟集スルニ至レリ

蒙古人種ハ今ヲ距ル凡ソ二千年前ニ於テ中央亞細亞ノ地ヨリ印度ニ侵入シタル人種ニシテ其ノ侵入スルヤ先ヅ印度ノ北東部ニ定住シ漸次西南ニ向テ發展シ遂ニ恒河ノ流域ニ蝟集スルニ至レリ

子ヲ以テ之ヲ證スルニ難カラス然レハ則チ此ノ事實ハ古ク參考ノ書ニ載セ
ラレタルヲ以テ之ヲ觀

爲スニ至レリ其後一百五十八年ニシテ紀元前一二一年ニ至リ又一百三十七年ニシテ紀元前一六年ニ至リ遂ニ全ク羅馬ノ爲ニ滅サレタリ而シテ此ノ間ニ於テ羅馬ハ其ノ勢力ヲ擴張シ其ノ版圖ヲ增加シ其ノ國威ヲ發揚シ其ノ文明ヲ普及シ以テ歐洲ノ大部分ヲ擧ケテ其ノ勢力ノ下ニ屈服セシメタリ

羅馬ノ興起ハ實ニ紀元前七五三年ニシテ其ノ建國ノ始メハ傳說ニ據レハ「ロムルス」ト「レムス」トノ兄弟ニ依リテ創メラレタリト云フ其ノ兄弟ハ「アルバ」王「ヌミトル」ノ外孫ニシテ其ノ母ハ「レア、シルヴィア」ト稱シ「ヴェスタ」ノ女神官ナリシカ「マルス」ノ神ニ通シテ兄弟ヲ生ミタリト云フ「ヌミトル」ノ弟「アムリウス」ハ兄ヲ逐ヒテ王位ヲ簒奪シ「レア、シルヴィア」ヲ强ヒテ「ヴェスタ」ノ神官ト爲シ兄弟ヲ殺サントセシカ「マルス」ノ神ノ助ケニ依リテ兄弟ハ其ノ難ヲ免レ「アムリウス」ヲ殺シテ「ヌミトル」ヲ復位セシメ自ラハ新ニ一國ヲ建テントシ「アルバ」ノ東北ニ當リ「ティベル」河ニ臨ム七丘ノ地ヲ相シテ都ヲ定メントセシカ兄弟ノ間ニ爭ヒ起リ「ロムルス」ハ「レムス」ヲ殺シテ其ノ地ヲ占メ「ロムルス」ノ名ヲ以テ都ヲ「ローマ」ト名ケタリト云フ

之ヲ要スルニ「ロムルス」ノ時代ニ在リテハ羅馬ノ國勢ハ未タ以テ隣邦ヲ壓倒スルノ勢力ヲ有セス隣邦ノ間ニ介在シテ僅ニ其ノ獨立ヲ維持スルニ過キサリシナリ

其ノ次ノ「ヌマ、ポムピリウス」ノ時代ニ於テハ羅馬ノ國勢ハ稍ヤ擴張シ其ノ版圖ハ「ティベル」河ノ兩岸ニ及ヒ「ヌマ」ハ「ヤヌス」ノ神殿ヲ建テ「ユピテル」ノ神ヲ祭リ「マルス」ノ神ヲ祭リ「ヴェスタ」ノ神ヲ祭リ「ヴェスタ」ノ女神官ヲ置キ「サリイ」ト稱スル祭司ヲ置キ「ポンティフェクス、マキシムス」ト稱スル大祭司ヲ置キ「ローマ」ノ曆法ヲ定メ「ローマ」ノ宗教ヲ組織シタリ

「ヌマ」ノ次ノ「トゥルス、ホスティリウス」ノ時代ニ於テハ羅馬ノ國勢ハ益ヽ擴張シ其ノ版圖ハ「ラテン」地方ノ大部分ニ及ヘリ「トゥルス」ハ「アルバ」ヲ滅ホシ「アルバ」ノ人民ヲ羅馬ニ移シ「アルバ」ノ貴族ヲ羅馬ノ貴族ニ編入シ「アルバ」ノ元老院ヲ羅馬ノ元老院ニ合併シ「アルバ」ノ市民ヲ羅馬ノ市民ニ編入

ノ者ニ非ス或ハ其ノ信仰ノ主ナル點ニ於テ相違アリテ之ヲ異端ト稱スル者ト雖モ多クハ其ノ教義ノ根本ニ於テハ之ヲ正統ノ教ト異ニセス又ハ其ノ教義ノ一部ヲ採用シテ之ヲ自己ノ教ノ中ニ加ヘタル者ト雖モ之ヲ以テ異教ト稱スルヲ得ス

上古ニ在テ佛教ノ外ニ獨リ我ガ神道ト稱スル固有ノ宗教アリテ之ヲ信仰シ來リシハ勿論ナリ然レトモ神道ハ其ノ教義ノ組織ニ於テ甚タ幼稚ニシテ未タ以テ宗教ノ名ニ適スルヲ得ス現今ノ如ク完全ナル佛教ノ輸入ニ會フヤ其ノ勢ヒ到底抗スル能ハサルヲ以テ上古ノ人ノ殆ト全部ハ擧テ之ヲ信仰スルニ至リ其ノ後ハ神道ハ全ク佛教ノ爲メニ壓倒セラレテ僅ニ其ノ命脈ヲ保チ得タルニ過キス

佛教ノ我國ニ傳來セシ年代ニ關シテハ從來種々ノ說アリテ未タ確定スルニ至ラス而シテ其ノ說ノ最モ多ク行ハルヽモノハ欽明天皇ノ十三年即チ西暦五五二年ニ百濟ノ聖明王カ使ヲ遣シテ金銅ノ佛像幡蓋及ヒ經論ヲ獻シタリトノ說ナリ然レトモ此ノ說ハ決シテ信スルニ足ラス何トナレハ佛教ハ既ニ其ノ以前ニ於テ我國ニ傳來シ居リタルモノナレハナリ

即チ欽明天皇ノ十三年ヨリ遡ルコト僅ニ二十餘年ノ前ニ當ル宣化天皇ノ三年ニ百濟ノ使者カ來朝シテ屯倉ノ設置ヲ請ヒタルコトアリ其ノ時ニ大伴金村大連ハ之ヲ容レサルノ意ヲ以テ百濟ノ使者ニ答ヘタリト雖モ其ノ實ハ百濟ノ使者ハ佛教ヲ傳ヘ來リタルモノニシテ屯倉ノ設置ヲ請ヒタルハ其ノ傳道ノ爲メニ土地ヲ與ヘンコトヲ請ヒタルモノニ外ナラス而シテ

個國ト稱スル者ハ多クハ數個ノ小國ヲ合シテ一國トナシタルモノニ過ギス印度ノ歷史ヲ通觀スルニ此ノ如キ小國ノ割據ハ常ニ其ノ統一ヲ妨ケ外國ノ侵入ニ對シテ其ノ國力ヲ減殺シ其ノ文化ノ發達ヲ阻害シタル最モ大ナル原因ナリトス

印度ノ地勢ハ北ニ雪山ヲ負ヒ東西南ノ三面ハ海ニ臨ミ自然ノ國境ヲ成シ其ノ面積ハ英領印度ノ外ニ尙ホ獨立ノ土侯ノ領地ヲ有シ其ノ廣袤ハ東西南北各二千哩ニ及ビ其ノ人口ハ三億ニ近ク其ノ中ニ含マルル民族ハ實ニ多種多樣ニシテ其ノ言語ハ數百種ニ及ビ其ノ宗教ハ婆羅門教、佛教、回教、耆那教、拜火教、基督教、猶太教等ヲ始メトシテ其ノ他ノ諸宗教ヲ網羅シ其ノ人種ハ白色人種ト黑色人種トノ混血ニ係ルモノ多キヲ以テ其ノ人種ノ分類ハ極メテ困難ナリトス

古代印度人ノ發達ハ主トシテ北部ニ於ケル雪山ノ南麓ヨリ恒河ノ流域ニ至ル地方ニ於テ行ハレ次デ南部ニ及ビ更ニ南方ニ及ビタルモノニシテ其ノ文化ノ中心ハ恒河ノ流域ニアリテ其ノ最古ノ文化ハ恒河ノ上流ニ於テ發生シ次デ中流ニ移リ更ニ下流ニ及ビタルモノナリ

印度ノ歷史ハ大體ニ於テ之ヲ三期ニ區別スルヲ得ベシ即チ第一期ハ吠陀時代ニシテ紀元前一千五百年頃ヨリ紀元前六世紀ニ至ル間ニシテ第二期ハ婆羅門時代ニシテ紀元前六世紀ヨリ紀元後十二世紀ニ至ル間ニシテ第三期ハ回教時代ニシテ紀元後十二世紀ヨリ十八世紀ニ至ル間ニシテ十八世紀以後ハ英國ノ統治ニ屬スルヲ以テ之ヲ第四期ト稱スルヲ得ベシ

第一期ハ印度ノ古代文化ノ發生時代ニシテ其ノ文化ノ中心ハ恒河ノ上流ニアリ其ノ文化ノ主ナル擔當者ハ印度ニ移住シ來レル雅利安人種ニシテ其ノ文化ノ主ナル特徵ハ吠陀ノ編纂ト婆羅門階級ノ發生トニアリ

第二期ハ印度ノ古代文化ノ發達時代ニシテ其ノ文化ノ中心ハ恒河ノ中流ニアリ其ノ文化ノ主ナル擔當者ハ婆羅門階級ニシテ其ノ文化ノ主ナル特徵ハ婆羅門教ノ發達ト佛教ノ興起トニアリ

第三期ハ印度ノ中古文化ノ發達時代ニシテ其ノ文化ノ中心ハ恒河ノ下流ニアリ其ノ文化ノ主ナル擔當者ハ回教徒ニシテ其ノ文化ノ主ナル特徵ハ回教ノ傳來ト印度教ノ興起トニアリ

第四期ハ印度ノ近代文化ノ發達時代ニシテ其ノ文化ノ中心ハ英領印度ノ各地ニアリ其ノ文化ノ主ナル擔當者ハ英國人ニシテ其ノ文化ノ主ナル特徵ハ英國ノ統治ト印度ノ覺醒トニアリ

ル、ヲ以テ、ヲ、ヲ、ヲ

頁數	行數	原文	正訂
一	九	婦謀明海	婦謀明海
四	二	メセンタイス	メセンタイス
四	五	大會議	大一會議
二二	五	其父	其父
二三	五	宣戰	宣戰
四九	六	凌遲	凌遲
五二	四	環境	環境
五二	二	大會議	大一會議

萬國史卷之三 終

印度貿易ノ海路ハ紅海ヨリ海峽ヲ過ギ印度洋ニ出ルヲ以テ最モ近キ路ナリ然ルニ當時ハ未タ紅海ヨリ印度洋ニ出ル海峽ヲ發見セス故ニ印度ノ貨物ヲ輸入スルニハ陸路ヲ經由セサルヲ得ス而シテ陸路ハ遠キノミナラス盜賊ノ害アリ且ツ運賃ノ高價ナルヲ以テ貿易ノ利益ヲ減スルコト多シ是ヲ以テ印度ノ貨物ハ其價ノ高キニ反シ歐洲ニ輸入スルモノ甚タ少ナシ

第二節 印度ノ風俗

印度ハ古代ヨリ文明ノ國ナリト雖モ其ノ風俗ハ歐洲ノ夫レト大ニ異ナリ其ノ著シキモノヲ擧ケンニ印度ノ人民ハ四種ノ階級ニ區別セラレ其ノ階級ハ各ノ世襲ニシテ決シテ變更スルコトヲ得ス

第一ノ階級ハ婆羅門ト稱シ學問ヲ以テ世ニ立ツ者ニシテ其ノ數ハ最モ少ナシト雖モ其ノ勢力ハ最モ強大ナリ

第二ノ階級ハ刹帝利ト稱シ國王ヲ始メ諸侯ノ如キ貴族ハ皆此ノ階級ニ屬ス

第三ノ階級ハ毘舍ト稱シ農工商ノ業ヲ營ム者ニシテ其ノ數ハ最モ多シ

第四ノ階級ハ首陀ト稱シ奴隷ノ如キ賤民ニシテ其ノ數ハ第三ノ階級ニ次ク

此ノ外ニ尚ホ階級ニ屬セサル賤民アリ之ヲ不可觸民ト稱ス

萬國史卷之三 終
大井清一 校

五三　四　勅法部
五五　九　即逸多藏共里修
五六　五　阿闍梨
六〇　一　黎支里
六九　四　護尼巴ノ歳手
七三　七　報事官
八〇　四　西共阿
九〇　一〇　即但国醒
一〇二　一　龍ハス
一〇三　五　威羅ヒ

勅法部
即逸多藏共里修
阿闍梨
黎支里
護尼巴ノ歳手
報事官
西共阿
即但国醒
龍ハス
威羅ヒ

一二八　三　章船内
一九五　五　羅共細
二一七　三　知共留営ノ上ニヤヲ散ス
二九三　三　塔ニ楼ノ下ヤヲ散ス
三一九　四　登蘭支斯
三二六　八　阿臭
三三六　四　地法主
三三七　一　登蘭支斯
三九一　一〇　地法主
二九二　一〇　登蘭支斯

章船内
羅共細
知共留営ノ上ニヤヲ散ス
塔ニ楼ノ下ヤヲ散ス
登蘭支斯
阿臭
地法主
登蘭支斯
地法主

三〇八　一　「阿羅漢」の「有想還滅」
三一四六　一〇　「阿羅漢」の「有想還滅」
　　六　入滅者十仙去
三九〇　八　入滅者十仙去
四一二　四及七　繼達士蘇士
　　一　員教

「阿羅漢」の「有想還滅」
入滅者十仙去
繼達士蘇士
員敎